

# 入札案件概要書

【 コンサル ・ 一般委託 ・ 物品 】

件名	水処理施設定期整備補修	契約番号
		21
履行場所	海老名市 本郷1番地の1	
履行期間	令和 8 年 7 月 21 日～令和 9 年 3 月 12 日	
予定価格	金 29,843,000 円(税込) 金 27,130,000 円(税抜)	
参加条件	営業種目	260水道施設 280清掃施設 435汚水処理施設等保守管理の委託 ※いずれかの種目に登録がある者
	参加の地域要件	第 4 区分 地域要件は入札公告で確認してください。
	手持契約 件数制限	
	低入札調査 基準価格	予定価格の50% ----- 低入札調査基準価格については、入札告示「8 低価格入札による履行確認調査」を参照してください。 -----
	必要とする 資格等	
	その他の要件	
業務の概要	整備内容	
		1 破砕ポンプ A/B 2 ドラムスクリーン/スクリーン洗浄ファン 3 スクリューレス A
		4 曝気ブロワ 5 脱水機洗浄ポンプ A/B 6 アルカリ・酸化剤洗浄塔
		7 活性炭吸着塔 8 自動扉 9 ポンプ付受水槽 10 脱水し渣移送装置
		11 高中濃度臭気ファン 12 低濃度臭気ファン
		入札額に、消費税及び地方消費税額は含みません。
		※入札書、委任状は別添の様式を使用してください。

# 条件付一般競争入札参加資格確認申込書

令和 年 月 日

高座清掃施設組合  
組合長 内野 優 殿

認定番号

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

担当者名

電話番号

e-mailアドレス

F A X 番号

使用印

入札に参加したいので、次のとおり申込します。  
なお、この参加申込書及び添付書類の全ての記載事項は、事実と相違ありません。

契約番号 21

件名 水処理施設定期整備補修

( 高座清掃施設組合 総務課 契約担当  
e-mail : keiyaku@kouzaseisou-kanagawa.jp  
F A X : 046-238-6010 )

※通信欄（二日以内に返信します。）

- 申込書を受け付けました。「条件付一般競争入札参加資格確認通知書」は、審査後電子メール又はFAXで送付します。
- 書類が不足しています。入札公告等を確認して再申請してください。
- \_\_\_\_\_

組合の確認 (記入不要)		
地 域	第4区分	
営業種目	260水道施設 280清掃施設 435汚水処理施設等保守管理の委託 ※いずれかの種目に登録がある者	
経 審	点以上	
そ の 他		

## 入札書

令和8年7月13日

高座清掃施設組合  
組合長 内野 優 殿住 所  
商号又は名称  
代表者職氏名  
代理人氏名印  
印高座清掃施設組合契約規則を堅く守り、次の金額  
で入札します。

件 名	水処理施設定期整備補修											
金 額(税抜)	千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

- (注) 1 金額は、消費税及び地方消費税額を除いた額を記入してください。
- 2 金額は、1つの枠に1字ずつアラビア数字で記入してください。  
なお、金額の訂正したものは無効とします。
- 3 入札の際は、入札書を二つ折りにして入札箱に投函してください。  
封筒は必要ありません。
- 4 落札にあたって、契約金額は、落札金額に消費税及び地方消費税額  
を加えた金額とします。なお、消費税率は、10%とします。



## 委任状

令和 8 年 7 月 13 日

高座清掃施設組合  
組合長 内野 優 殿

委任者 住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

件 名 水処理施設定期整備補修

---

今般私は、次の者を代理人と定め、上記の件に関する入札の一切の権限を委任します。

代理人氏名	被委任者印鑑



# 質 問 書

高座清掃施設組合 契約担当 殿

設計図書に関して、質疑がある場合は質疑内容を記載し、電子メール又はFAXで送信してください。

○ 送信日時 : 入札公告を確認してください。

○ 送信先 : 高座清掃施設組合 総務課 契約担当

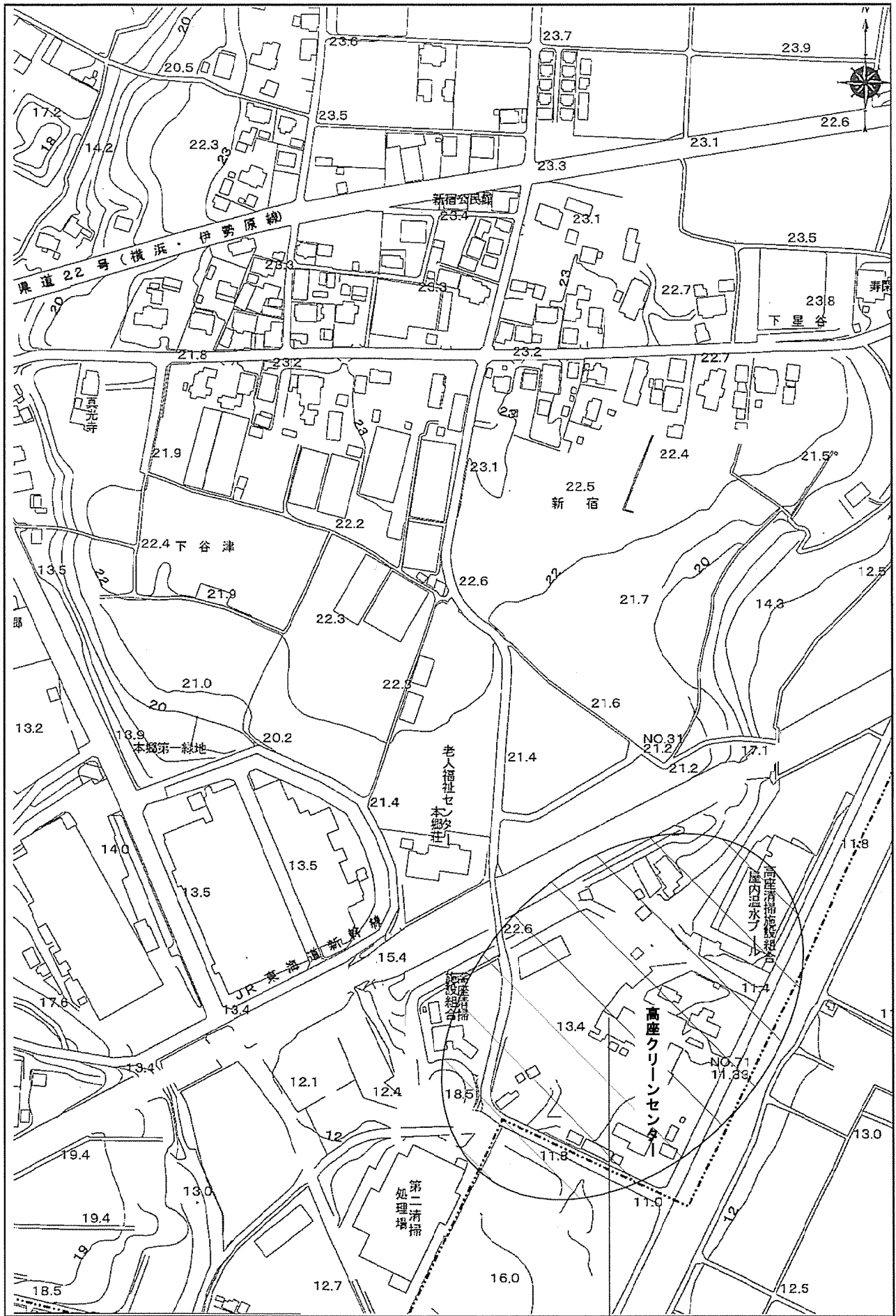
e-mail : keiyaku@kouzaseisou-kanagawa.jp

F A X : 046-238-6010

○ 回 答 : ホームページに順次掲載します。

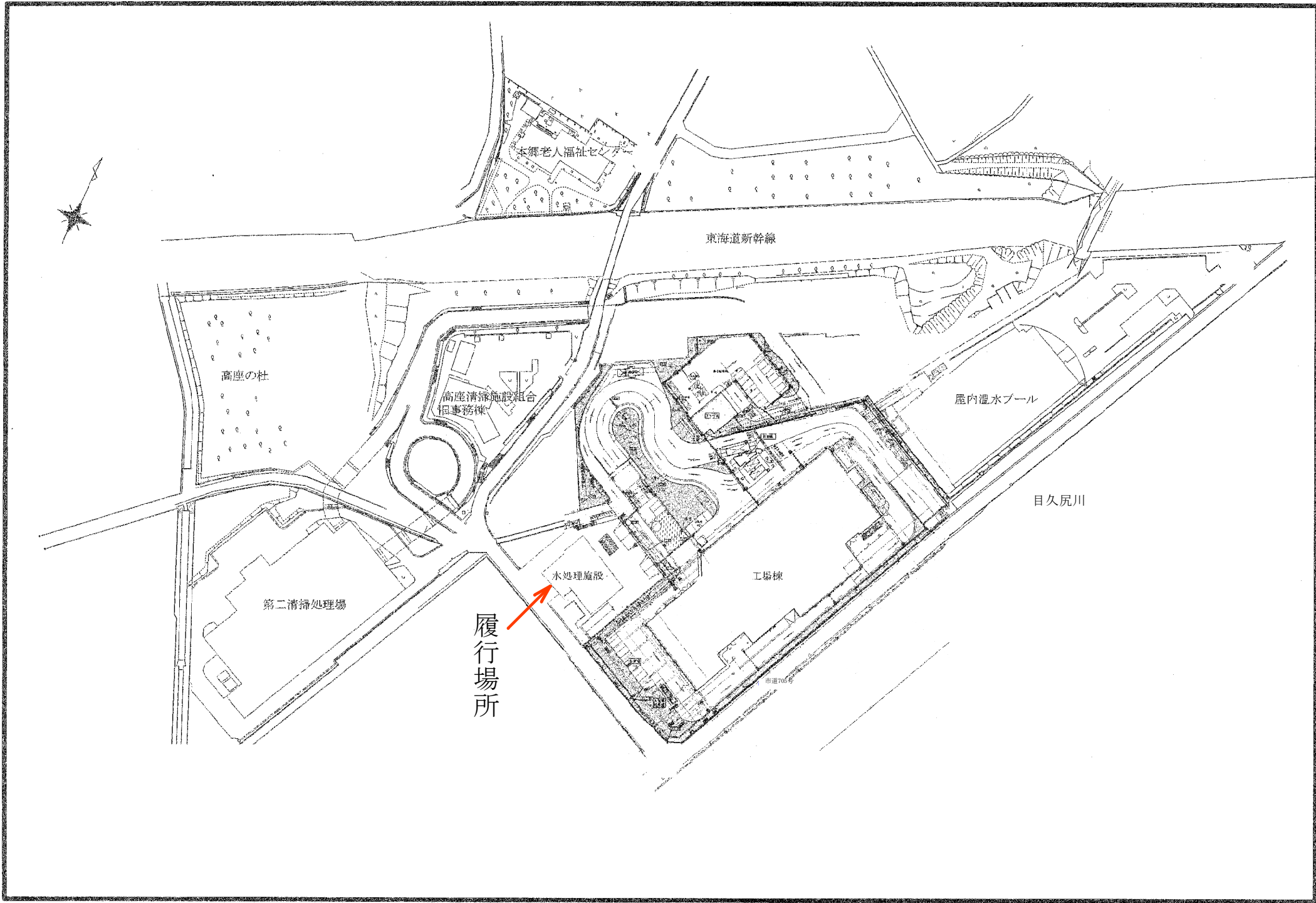
認定番号		電話番号	
所在地		e-mailアドレス	
商号又は名称		F A X 番号	
代表者職氏名		担当者名	

契約番号	21
契約件名	水処理施設定期整備補修
質 疑 内 容	



案内図

施設名：高座清掃施設組合  
 履行場所：海老名市本郷1番地の1



履行場所



本郷老人福祉セ

東海道新幹線

高座の杜

高座清掃施設組合  
旧事務棟

屋内温水プール

目久尻川

第二清掃処理場

水処理施設

工場棟

市道705号

水処理施設定期整備補修  
一般仕様書

令和8年6月  
高座清掃施設組合

## 第一章 総 則

本仕様書(特記仕様書を含む。以下同様)は、高座クリーンセンター水処理施設(以下「水処理施設という。’)における「水処理施設定期整備補修」に係る請負契約書の内容について、統一的な解釈を図るとともに、その他必要な事項を定め、契約の適正な履行の確保を図るためのものである。

### 1 整備補修目的

本整備補修は、クリーンセンター水処理施設において、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に規定する水処理施設の維持管理の技術上の基準に則った維持管理を行うために、設備の機能点検及び簡易的な補修を施工することを目的とする。

### 2 契約件名

水処理施設定期整備補修

### 3 履行場所

海老名市本郷1番地の1

### 4 履行期間

令和8年7月21日から令和9年3月12日まで

### 5 対象施設名称及び概要

#### (1) 施設名

高座クリーンセンター水処理施設

#### (2) 施設概要

##### ア 処理能力

48k1/日(し尿:10k1+浄化槽汚泥:38k1)

##### イ 処理方式

固液分離、希釈後下水道放流

##### ウ 排水放流先

海老名市公共下水道→相模川左岸流域下水道

#### (3) 運転条件

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第四条の五第2項に規定する、一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準に基づき行うものである。

## 6 公害防止基準

### (1) 排水基準値

放流水は下水道法に定める排除基準及びクリーンセンター水処理施設が定めた自主基準として示す値。

項 目	単 位	排水基準
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.03 以下
シアン化合物	mg/L	1 以下
有機りん化合物	mg/L	0.2 以下
鉛及びその化合物	mg/L	0.1 以下
六価クロム化合物	mg/L	0.2 以下
ひ素及びその化合物	mg/L	0.1 以下
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	0.005 以下
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されないこと
PCB	mg/L	0.003 以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.1 以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1 以下
ジクロロメタン	mg/L	0.2 以下
四塩化炭素	mg/L	0.02 以下
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04 以下
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4 以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3 以下
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06 以下
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02 以下
チウラム	mg/L	0.06 以下
シマジン	mg/L	0.03 以下
チオベンカルブ	mg/L	0.2 以下
ベンゼン	mg/L	0.1 以下
セレン及びその化合物	mg/L	0.1 以下
ほう素及びその化合物	mg/L	230 以下
ふっ素及びその化合物	mg/L	15 以下
1,4-ジオキサン	mg/L	0.5 以下
フェノール類	mg/L	0.5 以下
銅及びその化合物	mg/L	1 以下
亜鉛及びその化合物	mg/L	1 以下
鉄及びその化合物(溶解性)	mg/L	3 以下
マンガン及びその化合物(溶解性)	mg/L	1 以下

クロム及びその化合物	mg/L	2 以下
ダイオキシン類	pg- TEQ/L	10 以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量		
鉱油類含有量	mg/L	5 以下
動植物油脂類含有量	mg/L	30 以下
よう素消費量	mg/L	220 未満
ニッケル及びその化合物	mg/L	1 以下
温度	℃	45 未満
硝酸性窒素	mg/L	380 未満 (3項目の合計)
亜硝酸性窒素	mg/L	
アンモニア性窒素	mg/L	
水素イオン濃度(pH)	—	5 を超え 9 未満
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	600 未満
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	—
浮遊物質(SS)	mg/L	600 未満

(2) 騒音基準値

水処理施設に近接する敷地境界線上にて次の基準値以下。

朝	(6:00~8:00)	50db 以下
昼間	(8:00~18:00)	55db 以下
夕	(18:00~23:00)	50db 以下
夜間	(23:00~6:00)	45db 以下

(3) 振動基準値

水処理施設に近接する敷地境界線上にて次の基準値以下。

昼間	(8:00~19:00)	65db 以下
夜間	(19:00~8:00)	55db 以下

(4) 悪臭基準値

敷地境界線上において臭気指数 15 以下。

## 第二章 共通仕様

### 1 適用範囲

本仕様書は、高座清掃施設組合(以下「発注者」という。)の基本的内容について定めるもの

であり、本仕様書に明記されていない事項であっても、本整備補修の目的達成のために必要な施設又は整備補修の性質上、必要と

思われるものについては、記載の有無にかかわらず、整備補修受注者(以下「受注者」という。)の責任において履行すること。

## 2 疑義

受注者は、設計図書(契約書、図面、仕様書、設計書及びその他関係書類)又は整備補修施工中に疑義が生じた場合、その都度、書面にて発注者と協議を行ない、その指示に従うとともに、その記録を提出すること。

## 3 業務内容の変更

提出済みの設計図書については、原則として変更は認めないものとする。ただし、発注者の指示等により変更する場合はこの限りではない。

- (1) 実施設計期間中、設計図書の中に本仕様書に適合しない箇所が発見された場合及び組合施設の機能を全うすることができない箇所が発見された場合は、設計図書に対する改善変更を受注者の負担において行うものとする。
- (2) 実施計画完了後、設計図書と適合しない箇所が発見された場合には、受注者の責任において設計図書を変更するものとする。
- (3) その他、本整備補修にあたって変更の必要が生じた場合は、発注者の定める契約条項によるものとする。

## 4 機密保持

受注者は、本整備補修の知り得た事項について、第三者に洩らしてはならない。

## 5 性能と規模

本整備補修に採用する設備、装置及び機器類は、本整備補修の目的達成のために必要な能力を有し、かつ、管理的経費の節減を十分考慮したものでなければならない。

## 6 整備補修施工条件

- (1) 本仕様書で定める事項を除き、現行規格、法令、ごみ処理施設性能指針及び解説によるものとする。
- (2) 整備補修は、設計図書及び発注者が承諾した実施計画図書により、施工すること。
- (3) 整備補修にあたっては、事前に承諾申請図書及び施工要領書等を提出し、発注者の承諾を得てから整備補修に着手すること。

## 7 環境対策

受注者は、関係法令及び仕様書の規定を順守の上、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の題

については、施工計画及び整備補修実施の各段階において十分に検討し、周辺地域の環境保全に努めなければならない。

- (1) 受注者は、環境への影響が予知又は発生した場合は、直ちに応急措置を講じ、組合監督員(以下「監督員」という。)に報告し、監督員の指示があればそれに従わなければならない。また、第三者からの環境問題に関する苦情に対しては、誠意をもってその対応にあたり、その交渉等の内容は、後日、紛争とならないよう文書で確認するなど明確にしておくとともに、状況を随時監督員に報告し、指示があればそれに従うものとする。
- (2) 監督員は施工に伴い、地盤沈下及び地下水の断絶等の理由により、第三者への損害が生じた場合は、受注者に対して、受注者が善良な管理者の注意義務を果たし、その損害が避け得なかったか否かの判断をするための資料の提示を求めることができる。この場合において、受注者は必要な資料を提示しなければならない。

## 8 各種書類

### (1) 設計図書

- ア 受注者から要求があり、監督員が必要と認めた場合、受注者に図面の原図を貸与する事が出来る。
- イ 受注者は、施工前及び施工途中において、自らの負担により設計図書の照査を行い、疑義が生じた場合は、監督員にその事実が確認できる資料を書面により提出し、確認を求めなければならない。また、監督員から更に詳細な説明又は書面の追加要求があった場合は従わなければならない。
- ウ 受注者は、契約の目的のために必要とする以外は、契約図書及びその他の図書を監督員の承諾なくして第三者に使用させ、又は伝達してはならない。

### (2) 施工計画書

受注者は、本整備補修着手前に目的物を完成させるために必要な手順や工法及び完了時の合格判定基準等についての施工計画書を監督員に提出しなければならない。

### (3) 受注者は、施工計画書を順守し施工に当たらなければならない。

この場合、受注者は施工計画書に次の事項について記載しなければならない。  
また、監督員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。  
ただし、受注者は監督員の承諾を得て記載内容の一部を省略することができる。

- ア 整備補修概要
- イ 修繕工程表(詳細)
- ウ 安全衛生管理組織表
- エ 指定機械
- オ 主要資材(主要資材発注予定表等)
- カ 施工方法(主要機械、仮設計画、用地等を含む)
- キ 施工管理計画
- ク 合格判定基準
- ケ 安全管理体制(安全教育計画書)

- コ 緊急時の体制及び対応
  - サ 交通管理
  - シ 環境対策
  - ス 現場作業環境の整備
  - セ 再生資源の利用の促進と副産物の適正処理法
  - ソ その他
- (4) 受注者は、施工計画書の内容に重要な変更が生じた場合には、その都度本整備補修に着手する前に変更に関する事項について、変更施工計画書を監督員に提出しなければならない。
- (5) 受注者は、施工計画書を提出した際、監督員から指示された事項を詳細に記載した施工計画書を、指示された時まで提出しなければならない。

## 9 提出書類と期限

- (1) 着手時
- ア 契約保証金免除願(高座清掃施設組合契約規則第42条第1項第2号)  
ただし、契約金額が30万円以下の場合は省略できるものとする。また、入札参加資格認定業者の場合、契約金額が500万円未満の場合は省略できるものとする。
  - イ 修繕着手届(高座清掃施設組合契約規則第56条)  
契約締結日から7日以内に当該整備補修に着手し提出すること。ただし、契約金額が30万円以下の場合は省略できるものとする。
  - ウ 修繕工程表(高座清掃施設組合契約規則第55条)  
契約締結日から7日以内に指定の様式(第2号様式)に基づき提出すること。ただし、契約金額が30万円以下の場合は省略できるものとする。
  - エ 請負修繕現場代理人等選任届(高座清掃施設組合契約規則第63条)  
契約締結日までに指定の様式(第4号様式)に基づき提出すること。ただし、契約金額が30万円以下の場合は省略できるものとする。
- オ 契約書  
表裏に割り印を押印し1部に収入印紙を貼付後、契約書と契約約款は袋とじで作成し、契約締結日までに提出すること。
- カ 連絡体制表  
契約締結日までに提出すること。
- キ その他必要書類
- (1) 契約金額が、500万円以上で前払い金を含む場合(高座清掃施設組合契約規則第85条)公共工事前払金申請書・請求書(前金請求用)・保証書を契約日から20日以内に提出すること。
- (2) 債権者(債務者)登録申請書兼口座振込依頼書  
代金の支払いに使用する口座登録のため、初めて契約を締結する場合や、変更があった

場合に提出すること。

(3) 完了時

ア 修繕完成検査依頼書

本整備補修終了後直ちに、指定の様式に基づき監督員へ提出すること。ただし、契約金額が10万円未満の場合は省略できるものとする。

イ 修繕完成届(高座清掃施設組合契約規則第79条)

本整備補修終了後直ちに、指定の様式(第5号様式)に基づき、監督員へ提出すること。ただし、契約金額が10万円未満の場合は省略できるものとする。

ウ 修繕完成引渡書(高座清掃施設組合契約規則第81条)

完成検査合格後、指定の様式(第6号様式)に基づき、監督員へ提出すること。ただし、契約金額が30万円以下の場合は省略できるものとする。

エ 請求書

本整備補修終了後、監督員へ提出すること。

オ 成果品(点検整備報告書、各部詳細図、主要部品図、付属品図、検査要領書、施工要領、整備補修写真、修繕打合簿、予備品リスト及びその他必要書類)本整備補修終了後、監督員へ提出すること。

10 記録写真

(1) 記録写真の撮影は、設計書に記載された材料、点検項目及び補修項目に係る全てを撮影すること。

(2) 記録写真は、原則として整備補修の内容がわかるよう、整備補修内容を記入した黒板等、大きさを判断できるスケール等を写し込むこととする。ただし、施工中の写真についてはこの限りではない。

ア 黒板等への記入事項は、発注者、整備補修名称、撮影日付、受注者、立会者(立会いがある場合)、状況(撮影ないよ、部品名、型式、企画、表示マーク等)及び撮影箇所等を識別出来る内容であること。

イ 整備補修内容を記入した黒板などやスケールを写し込む場合は、フラッシュ、逆光など光の反射により、記入事項が読み取れないことがないようにすること。また、対象を分かりやすくするため、移動可能なものは取り除き、光(影)の方向にも注意すること。

ウ 微小部材等を使用する箇所について黒板などを入れ込んだ撮影が困難な場合は、詳細写真及び中景写真を撮影し、全体に対しどの部分かを把握できるようにすること。

(3) 記録写真を撮影するための撮影用具は、以下の仕様を満たしているカメラを使用すること。

ア デジタルカメラ(総画素数：100万画素以上、記録画素数：640×480以上、ファイル形式：JPEG、圧縮率：1/1>圧縮率 $\geq$ 1/10程度)

(4) 記録写真は、原則として施工前、施工中及び施工後の写真を同一の箇所から撮影すること。また、一箇所からの記録写真で説明できないものは、カメラアングルを変える、撮影

距離を変える等の工夫を行ない、ストーリー性をもって説明ができるものであること。この場合も、施工前、施工中及び施工後の写真を撮影すること。

- (5) 記録写真の撮影を行った箇所については、当該整備補修箇所の設置場所平面図又は機械図面等に撮影箇所を記入し、記録写真に添付すること。
- (6) 記録写真の提出については、設計書に記載された設備名、点検及び補修項目、写真番号、その他必要な事項を記入し、項目毎に施工前、施工中及び施工後の順番で並び替えて提出すること。
- (7) 記録写真の撮影方法の詳細については、「工事写真の撮り方(改訂第3版)建築設備編(社団法人 公共建築協会)」による。なお、一部完了検査及び中間検査のある場合には、検査前日までに検査対象となる部分の記録写真を監督員に提出すること。
- (8) 提出された写真の使用権は発注者に帰属するものとする。

#### 1.1 監督員・検査員

- (1) 本整備補修における監督員の権限は、組合契約規則第59条に基づくものとする。
- (2) 本整備補修における検査員の権限は、組合契約規則第60条に基づくものとする。

#### 1.2 現場代理人

- (1) 現場代理人は、関係法令に従い遺漏なく現場の管理を行わなければならない。
- (2) 現場代理人は、担当技術者、下請負者等が本整備補修の関係者であることを、着衣、記章等で明瞭に識別できるような措置をしなければならない。
- (3) 施工現場は常に清掃及び材料、工具その他の整理を行わなければならない。また、火災、盗難その他の災害事故の予防対策について万全を期さなければならない。
- (4) 現場代理人は、常に本整備補修の進捗状況について管理し、円滑な進行を図るとともに作業の開始及び終了時には、必ず監督員に作業内容、進捗状況を報告しなければならない。
- (5) 現場代理人は、設備の停止、運転開始の日時及び設計図書で施工期限が定められた施工箇所の工程は、監督員と事前に十分な協議を行わなければならない。

#### 1.3 免許及び資格等

- (1) 施工に携わる技能者は、技能者の技量が設計図書に明示されていない場合は、監督員が施工の目的、種類及び性質から必要と判断した施工技量に合致したものとする。
- (2) クレーンの運転、圧力容器の溶接等の免許及び資格を必要とする作業は、その施工前に免許資格証明の写しを監督員に提出しなければならない。

#### 1.4 用地の使用

- (1) 設計図書において、受注者が確保するものとされる用地及び施工上、受注者が必要とする用地とは、営繕用地(受注者の現場事務所、宿舍、駐車場)及び型枠又は鉄筋作業場な

ど、専ら受注者が使用する用地並びに構造物掘削等に伴う借地等をいう。

- (2) 受注者は施工上、必要な土地等を第三者から借用又は買収した時は、その土地等の所有者との契約を順守し、その土地等の使用による苦情又は紛争が生じないように努めなければならない。
- (3) 受注者は、発注者の用地等の使用終了後は、設計図書のと定め又は監督員の指示に従い、復旧の上、直ちに発注者に返還しなければならない。また、当該整備補修の完成前に発注者が返還を要求した場合も遅延なく、発注者に返還しなければならない。
- (4) 発注者は用地等について、受注者が復旧の義務を履行しないときは、受注者の費用負担において自ら復旧することができるものとし、その費用は受注者に支払うべき請求代金額から控除するものとする。この場合において、受注者は復旧に要した費用に関して、発注者に異議を申し立てることができない。
- (5) 受注者は、提供を受けた用地を当該整備補修用仮設物等の用地以外の目的に使用してはならない。

#### 1 5 仮設

- (1) 受注者事業所、材料置場及び施工用機械などの設置場所を組合施設内に設ける場合は、監督員の指示に従うものとする。
- (2) 受注者は、発注者の所轄する電気、ガス、圧縮空気、油脂及び給排水等の設備について使用許可を受けたときは、施工期間中に限り利用できるものとする。ただし、この場合の使用方法、期間及び時間等を監督員と協議しなければならない。

#### 1 6 整備補修の着工

受注者は、特記仕様書に定めのある場合を除き、特別の事情がない限り、補修始期日以降30日以内に当該整備補修に着工しなければならない。

#### 1 7 整備補修の下請負

受注者は、下請負に付する場合には、次に掲げる要件をすべて満たさなければならない。また、下請業者一覧表を提出すること。

- (1) 受注者が、整備補修の施工につき総合的に企画、指導及び調整するもの。
- (2) 下請負者が神奈川県の入札参加資格者である場合、指名停止期間中でないこと。
- (3) 下請負者は、当該下請負整備補修の施工能力を有すること。

#### 1 8 施工体制台帳

- (1) 受注者は、当該整備補修を施工するために締結した下請負契約の請負代金額(当該下請負契約が2件以上ある場合は、それらの請負代金額の総額)が4,500万円以上になる場合、国土交通省令で定める事項を記載した施工体制台帳を作成し、整備補修現場に備えなければならない。なお、下請契約に係る契約書には、請負代金の額が記載されたものに個別整備補修下請契約約款又は整備補修下請基本契約書を添付したものでなくてはならな

- い。
- (2) 受注者は、監督員から請求があった場合は、備え置かれた施工体制台帳の閲覧に供しなければならない。
  - (3) 受注者は、当該整備補修を他の下請負業者に請け負わせたときは、国土交通省令で定める事項を記載した再下請負通知書をもって、同項の受注者に対し通知しなければならない。
  - (4) 受注者は、他の下請負業者から提出された再下請負通知書を整理し、監督員から請求があった場合は、再下請負通知書の閲覧に供しなければならない。
  - (5) 同項(1)の受注者は、公共工事の入札及び契約の適正化の推進に関する法律の定めに従って、各下請負者の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、整備補修関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲げるとともに、監督員に提出しなければならない。
  - (6) 同項(1)の受注者は、発注者から、当該整備補修の施工の技術上の管理をつかさどる者（監理技術者又は主任技術者）の設置状況その他整備補修現場の施工体制が施工体制台帳の記載に合致しているかどうかの点検を求められたときは、これを受けることを拒んではならない。
  - (7) 同項(1)の受注者は、施工体制台帳、安全衛生管理組織表及び再下請負通知書に変更が生じた場合は、速やかに変更があった年月日を記入して、既に記載されている事項に加えて変更後の事項を記載し、又は既に添付されている書類に加えて変更後の書類を添付後、監督員に提出しなければならない。

#### 19 調査・試験・検査に対する協力

- (1) 受注者は、発注者が自ら又は発注者が指定する第三者が行う調査及び試験に対して、監督員の指示により、これに協力しなければならない。この場合、発注者は具体的な内容等を事前に受注者に通知するものとする。
- (2) 受注者は、当該整備補修が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象となった場合には、次に掲げる協力をしなければならない。また、工期経過後においても同様とする。
  - ア 調査票等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。
  - イ 調査票等を提出した事業所を発注者が、事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合には、その実施に協力しなければならない。
  - ウ 正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い、就業規則を作成するとともに賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行わなければならない。
  - エ 対象整備補修の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請負整備補修の受注者(当該下請整備補修の一部に係る二次以降の下請負人を含む。)が前各号と同様の義務を負う旨を定めなければならない。
- (3) 受注者は、当該整備補修が発注者の実施する諸経費動向調査の対象となった場合には、

調査等の必要な協力をしなければならない。また、工期経過後においても同様とする。

- (4) 受注者は、当該整備補修が発注者の実施する施工合理化調査の対象となった場合には、調査等の必要な協力をしなければならない。また、工期経過後においても同様とする。
- (5) 受注者は、整備補修現場において独自の調査及び試験等を行う場合、具体的な内容を事前に監督員に説明し、承諾を得なければならない。また、受注者は、調査や試験等の成果を発表する場合、事前に発注者に説明し、承諾を得なければならない。
- (6) 受注者は、当該整備補修において法令に基づく検査対象設備等がある場合、検査の受検に協力しなければならない。

## 20 分析・試験・点検

- (1) 設計図書で定めのない限り、分析及び試験は受注者の責任で行うものとする。  
なお、対象供試体の採取、取外し及び施工場所での試験には、監督員の立会いを求めなければならない。
- (2) 設計図書に基づく点検業務の実施に際しては、監督員の立会いを求めなければならない。
- (3) 施工完了後に容易に点検できない箇所については、事前に監督員の立会いを求めなければならない。
- (4) 分析、試験及び点検等を行った場合はその都度速やかに口頭で監督員に報告し、後日、報告書を提出すること。

## 21 一時中止

- (1) 発注者は、次の各号に該当する場合においては、受注者に対してあらかじめ書面(一時中止について)をもって通知した上、必要とする期間、整備補修の全部又は一部の施工について一時中止をさせることができる。なお、自然災害(暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地滑り、落盤、火災)又は人為的な事象による整備補修の中断については、「五十五項臨機の処置」により、受注者は、適切に対応しなければならない。
  - ア 埋蔵文化財の調査、発掘の遅延及び埋蔵文化財が新たに発見され、整備補修の続行が不適切又は不可能となった場合。
  - イ 関連する他の整備補修及び工事等の進捗が遅れたため、整備補修の続行を不相当と認めた場合。
  - ウ 整備補修着手後、環境問題等の発生により、整備補修の続行が不適切又は不可能となった場合。
- (2) 発注者は、受注者が契約図書に違反し又は監督員の指示に従わない場合等、監督員が必要と認めた場合には、整備補修の中止内容を受注者に通知し、整備補修の全部又は一部の施工について、一時中止させることができるものとする。
- (3) 同項1号及び2号の場合において、受注者は整備補修を一時中止する場合は、中止期間中の維持・管理に関する基本計画書を発注者に提出し、承諾を得るものとする。

また、受注者は整備補修の続行に備え、現場を保全しなければならない。

- (4) 同項1号及び2号の場合において、一時中止した整備補修に係る請負代金額に変更が生じた場合、組合契約規則第73条に規定に基づき、発注者と受注者による協議により、金額を決定し、協議書(一時中止中の整備補修に伴う請負代金額の変更について)を提出しなければならない。
- (5) 一時中止中の整備補修を再開する場合は、監督員からの通知(一時中止中の整備補修再開について)を受け、通知に記載される再開日から整備補修を再開するもの。

## 2.2 設計図書の変更

設計図書の変更とは、発注者が示した設計図書を、受注者に行った整備補修の変更指示に基づき、発注者が修正することをいう。

## 2.3 工期変更

- (1) 工期変更協議の対象であるか否かを監督員と受注者との間で確認する(以下「事前協議」という。)ものとする。
- (2) 受注者は、設計図書の変更又は訂正が行われた場合、同項(1)に示す事前協議において工期変更協議の対象であると確認された事項について、必要とする変更日数の算出根拠、変更工程表その他必要な資料を添付の上、協議開始の日までに工期変更の補修打合簿を監督員に提出しなければならない。
- (3) 受注者は、当該整備補修の全部もしくは、一部の施工が一時中止となった場合、同項(1)に示す事前協議において、工期変更協議の対象であると確認された事項については、必要とする変更日数の算出根拠、変更工程表その他必要な資料を添付の上、協議開始の日までに工期変更の補修打合簿を監督員に提出するものとする。
- (4) 受注者は、工期の延長を求める場合、事前協議において工期変更協議の対象であると確認された事項について、必要とする延長日数の算出根拠、変更工程表その他必要な資料を添付の上、協議開始の日までに工期変更の補修打合簿を監督員に提出するものとする。
- (5) 受注者は、工期の短縮を求められた場合、可能な短縮日数の算出根拠、変更工程表その他必要な資料を添付し、協議開始の日までに工期変更の補修打合簿を監督員に提出しなければならない。

## 2.4 支給材料及び貸与物件

- (1) 受注者は、支給材料及び貸与物件の受払状況を記録した帳簿を備え付け、常にその残高を明らかにしておかなければならない。
- (2) 引渡場所は、設計図書又は監督員の指示によるものとする。
- (3) 受注者は、不用となった支給材料又は貸与物件を返還する場合、監督員の指示に従うものとする。なお、受注者は返還が完了するまで、材料の損失に対する責任を免れることはできないものとする。
- (4) 受注者は、支給材料及び貸与物件の修繕等を行う場合、事前に監督員の承諾を得なければ

ばならない。

- (5) 受注者は、支給材料及び貸与物件を他の整備補修及び工事等に流用してはならない。
- (6) 支給材料及び貸与物件の所有権は、受注者が管理する場合でも発注者に属するものとする。
- (7) 受注者は、支給材料に過不足が生じた場合、監督員と協議するものとする。

## 2.5 材料の選定・変更

- (1) 使用する材料は、監督員の確認の検査を受け、これに合格した材料のみを使用しなければならない。
- (2) 使用する材料は、製造及び出荷年月等に十分注意し、可能な限り当該整備補修施工年のものを使用する。
- (3) 設計図書で規格が明示されていない材料で、日本工業規格(J I S)に定めのある材料は、軽微なものを除き日本工業規格(J I S)製品を使用しなければならない。また、監督官公庁、電気、ガス供給者その他の規格並びに取締り規程がある場合は、これに合格又は承認済みのものを使用しなければならない。
- (4) 設計図書に明示されている材料のうち、受注者の理由によりこれを変更したい場合は、機能に支障がなく、かつ、材料の性能が設計仕様を十分に満たす時は、監督員の承諾を得て使用することができる。この場合、契約金額の増減は発注者及び受注者の協議により定めるものとする。
- (5) 石綿(アスベスト)含有材料を使用してはならない。
- (6) 建材等の原材料に石綿(アスベスト)が含有されていない旨のメーカーが発行する証明書を提出すること。

## 2.6 材料検査

- (1) 設計図書に記載されている材料は検査を行う際は、必要に応じて検査要領書、試験要領書に基づき実施するものとする。また、方法などについては、詳細に記入し、施工の段階に沿って提出を行ない、予め監督員の承諾を受けなければならない。
- (2) 使用する材料のうち発注者が特に必要と認めたものは、製作工場等において監督員の立会のもとで試験を行い、試験結果報告書を提出しなければならない。なお、このときの試験に要する費用は受注者の負担とする。

## 2.7 材料保管

- (1) 受注者は、材料を使用するまでの間、適正に保管しなければならない。
- (2) 監督員の検査に合格後の材料であっても、損傷その他、欠陥を生じ使用に不相当と認められるものは、監督員の指示に従い交換し、検査を受けなければならない。
- (3) 現場での取扱いには十分な注意を払い、不用意に屋外に放置及び足場代わりにしたりしてはならない。また、必要に応じてカバー等の保護を行い、発錆、ペンキ及びモルタル付着などで材料を損じてはならない。

(4) 受注者は、支給材を施工現場まで運搬し、適正に保管しなければならない。

## 2.8 機械器具等

- (1) 発注者の所有する現場の機械器具等は、設計図書で定めのない限り使用してはならない。ただし、監督員が施工上やむを得ないと認めた場合は、使用を認めることがある。
- (2) 発注者が所有する現場の機械器具等を、発注者の工場敷地外に持ち出す場合は、監督員の承諾を受けた上、現場代理人押印の持出書を提出しなければならない。

## 2.9 現場発生品

- (1) 受注者は、現場発生品について発生材報告書を作成し、設計図書又は監督員の指示する場所で提出しなければならない。
- (2) 受注者は、監督員が引き渡しを指示したものについては、発生材報告書及び発生材引渡書を作成し、引き渡さなければならない。

## 3.0 プラントの運転

- (1) 施工工程上、プラントの運転、ごみ及び灰等の搬出入に支障を与える場合は、監督員と協議の上、必要な措置を講じなければならない。
- (2) プラントの運転は、原則として組合職員が行う。

## 3.1 建築副産物

- (1) 受注者は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年5月31日法律第104号)、資源の有効な利用の促進に関する法律(平成3年4月26日法律第48号)、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年12月25日法律第137号)、建設副産物適正処理推進要綱(平成14年5月30日国土交通省事務次官通)、建設廃棄物処理指針(平成13年環境省)を順守して、建設副産物の発生量抑制、適正処理及び再生資源の活用を図らなければならない。
- (2) 受注者は、産業廃棄物が搬出される整備補修にあたっては、産業廃棄物管理票(マニフェスト)により、適正に処理されていることを確認するとともに監督員に提示しなければならない。
- (3) 受注者は、建設リサイクル法に定められた「一定規模以上の」土砂、碎石又は加熱アスファルト混合物を施工現場に搬入する場合には、再生資源利用計画書を所定の様式に基づき作成し、施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。
- (4) 受注者は、建設リサイクル法に定められた「一定規模以上の」建設発生土、コンクリート塊、アスファルト、コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥及び建設混合廃棄物を施工現場から搬出する場合には、再生資源利用促進計画書を所定の様式に基づき作成し、施工計画書に含め監督員に提出しなければならない。
- (5) 受注者は、再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成した場合には、施工完了後、速やかに実施状況を記録し、監督員に提出しなければならない。

- (6) 建築副産物のうち有価物については、受注者の自由処分とする。なお、処分後は、発生材報告書を作成し、処分方法及び引取りを証明する書類を添付の上、監督員に提出する。ただし、金属類等、監督員の指示するものについては、別途指示の場所に運搬しなければならない。このとき受注者は、発生材報告書及び発生材引渡書を作成し、監督員立会いの上で引渡しを行う。

### 3.2 関連工事との調整

受注者は、隣接工事又は関連工事の請負業者と相互に協力し、施工しなければならない。また、他事業者が施工する関連工事が同時に施工される場合にも、これら関係者と相互に協力しなければならない。

### 3.3 安全確保

- (1) 受注者は、建設機械施工安全技術指針(国土交通省総合政策局建設施工企画課企画専門官平成17年3月31日)を参考にして、常に整備補修の安全に留意し、現場管理を行い、災害の防止を図らなければならない。ただし、これらの指針は当該整備補修の契約条項を超えて受注者を拘束するものではない。
- (2) 受注者は、整備補修施工中、監督員及び管理者の許可なくして、流水及び交通の支障となるような行為、又は公衆に支障を及ぼすなどの施工をしてはならない。
- (3) 受注者は、整備補修に使用する建設機械の選定及び使用等について、設計図書により建設機械が指定されている場合には、これに適合した建設機械を使用しなければならない。ただし、より条件に合った機械がある場合には、監督員の承諾を得て、それを使用することができる。
- (4) 受注者は、施工箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物に対して、支障を及ぼさないよう、必要な措置を施さなければならない。
- (5) 受注者は、豪雨、出水、土石流、その他天災に対しては、天気予報などに注意を払い、常に災害を最小限に食い止めるため防災体制を確立しておかなくてはならない。
- (6) 受注者は、施工現場付近における事故防止のため一般者の立入りを禁止する場合、その区域に、柵、門扉及び立入禁止の標示板等を設けなければならない。
- (7) 受注者は、施工期間中、安全巡視を行い、施工区域及びその周辺の監視並びに連絡を行い、安全を確保しなければならない。
- (8) 受注者は、施工現場のイメージアップを図るため、現場事務所、作業員宿舎、休憩所及び作業環境等の改善を行い、快適な職場を形成するとともに、地域との積極的なコミュニケーション並びに現場周辺的美装化に努めるものとする。
- (9) 受注者は、整備補修契約後、直ちに作業員全員の参加により、半日以上時間を割当て、次に挙げるものから実施する内容を選択し、定期的に安全に関する研修及び訓練等を実施しなければならない。
- ア 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- イ 当該整備補修内容等の周知徹底

- ウ 安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底
  - エ 当該整備補修における災害対策訓練
  - オ 当該整備補修現場で予想される事故対策
  - カ その他、安全・訓練等として必要な事項
- (10) 受注者は、整備補修の内容に応じた安全教育及び安全訓練等の具体的な計画を記した安全教育計画書を作成し、施工計画書に記載して、監督員に提出するもの。
  - (11) 受注者は、安全教育及び安全訓練等の実施状況について、ビデオ等又は実施状況を撮影した写真が添付された報告等を記載した、安全教育報告書を作成し、監督員の請求があった場合は直ちに提示するとともに、検査時に提出しなければならない。
  - (12) 受注者は、所轄警察署、道路管理者、鉄道事業者、河川管理者、労働基準監督署の関係者及び関係機関と緊密な連絡を取り、施工中の安全を確保しなければならない。
  - (13) 受注者は、施工現場が隣接し又は同一場所において別途工事がある場合は、請負業者間の安全施工に関する緊密な情報交換を行うとともに、非常時における臨機の措置を定める等の連絡調整を行うため、関係者による整備補修関係者連絡会議を組織するものとする。
  - (14) 監督員が、労働安全衛生法(昭和47年法律第57号)第30条第1項に規定する措置を講じる者として、同条第2項の規定に基づき、受注者を指名した場合には、受注者はこれに従うものとする。
  - (15) 受注者は、施工中における安全の確保をすべてに優先させ、労働安全衛生法等関連法令に基づく措置を常に講じておくものとする。また、特に重機械の運転、電気設備等については、関係法令に基づいて適切な措置を講じておかななければならない。
  - (16) 災害発生時においては、第三者及び作業員等の人命の安全確保をすべてに優先させるものとし、負傷者に対しては、応急処置を講じるとともに、直ちに監督員及び関係機関に通知しなければならない。
  - (17) 受注者は、施工箇所に地下埋設物件等が予想される場合には、当該物件の位置及び深さ等を調査し、監督員に報告しなければならない。
  - (18) 受注者は施工中、管理者不明の地下埋設物などを発見した場合は、監督員に報告し、その処置については占有者全体の立会いを求め、管理者を明確にしなければならない。
  - (19) 受注者は、地下埋設物件等に損害を与えた場合は、直ちに監督員に報告するとともに関係機関へ連絡し、応急措置をとり、補修しなければならない。

### 3.4 爆発及び火災の防止

- (1) 受注者は、火気の使用については、以下の規定によらなければならない。
  - ア 受注者は、火気を使用する場合は、施工中の火災予防のため、その火気の使用場所及び日時、消火設備等を記載した火気使用に係る計画書を監督員に提出しなければならない。
  - イ 受注者は、喫煙等の場所を指定し、指定場所以外での喫煙又は火気の使用を禁止すること。
  - ウ 受注者は、ガソリン、重油、オイル及び塗料などの引火性のある物の周辺に火気の使用を禁止する旨の表示を行い、指定場所以外に持ち込まないこと。

### 3 5 工期中の試運転

当該整備補修に係る試運転(単体機器運転及び総合試運転含む)のために行う機器の運転操作は、基本的に組合職員が行うものとする。この場合、受注者は施工箇所及び関連設備の状況を把握し、並びに周辺環境への影響及び安全を確認して、施工計画書等で定めた体制と手順を踏まえ、監督員を通じて運転員に操作依頼をするもの。

### 3 6 監督員による段階確認及び立会等

- (1) 受注者は、整備補修着手までに立会いを行う機器及び日程を記載した立会一覧表を監督員に提出しなければならない。また、施工中一週間毎に次週の立会い予定一覧表を作成し、監督員に提出しなければならない。
- (2) 受注者は、監督員の立会いを求める場合に当たっては、立会い願を監督員に提出し、必要な場合は立会要領書を提出しなければならない。
- (3) 監督員は、整備補修が契約図書どおり行なわれているかどうかの確認をするために必要に応じ、現場又は製作工場に立ち入り、立会いし、又は資料の提出を請求できるものとし、受注者はこれに協力しなければならない。
- (4) 受注者は、監督員による段階確認及び立会いに必要な準備、人員、資機材等の提供、写真及びその他資料の整備をするものとする。なお、監督員が製作工場において、立会並びに監督員による段階確認を行なう場合、受注者は監督業務に必要な設備等の備わった執務室を提供しなければならない。
- (5) 監督員による段階確認及び立会いの時間は、監督員の勤務時間内とする。ただし、やむを得ない理由があると監督員が認めた場合はこの限りではない。
- (6) 段階確認は、次に掲げる事項に基づいて行うものとする。
  - ア 受注者は、その工事監督基準表に示す確認時期において、段階確認を受けなければならない。
  - イ 受注者は、事前に段階確認に係わる報告(種別、細別、確認時期等)を段階確認願により監督員に提出しなければならない。また、監督員から段階確認の実施について通知があった場合には、受注者は、段階確認を受けなければならない。
  - ウ 段階確認は受注者が臨場するものとし、確認した箇所に係わる監督員が押印した書面を、受注者は保管し検査時に提出しなければならない。
- エ 受注者は、監督員に完成時、不可視になる施工箇所の調査ができるよう十分な機会を提供するものとする。
- (7) 監督員は、設計図書に定められた段階確認において、臨場を机上とすることができる。この場合において、受注者は、施工管理記録及び写真などの資料を整理し、監督員にこれらを提示し、確認を受けなければならない。
- (8) 段階確認及び立会いについては、監督員が指名する組合職員が代行することが出来るものとする。

### 3.7 出来形確認

- (1) 受注者は、発注者に請求を行った場合は、出来形部分に係る検査を受けなければならない。
- (2) 受注者は、発注者に部分払いの請求を行うときは、同項（1）の検査を受ける前に整備補修の既成部分払申請書及び既成部分払検査依頼書を作成し、監督員に提出しなければならない。
- (3) 受注者は、検査結果の修補については、第三十九項の規定に従うものとする。
- (4) 受注者は、当該出来形部分に係る検査については、第三十六項の規定を準用するものとする。
- (5) 発注者は、出来形部分に係る検査に先立って、監督員を通じて受注者に対して、検査日を通知するものとする。
- (6) 受注者は、中間前払金の請求を行うときは、認定を受ける前に出来形確認報告書を作成し、監督員に提出しなければならない。

### 3.8 中間検査

- (1) 中間検査は特記仕様書において、対象整備補修と定められた整備補修について実施するものとする。
- (2) 中間検査は特記仕様書において、定められた段階において行うものとする。
- (3) 中間検査を行う日は、受注者の意見を聞いて発注者が定める。
- (4) 受注者は、当該検査については第三十六項の規定を準用する。

### 3.9 完成検査

- (1) 受注者は、修繕完成届を監督員に提出しなければならない。
- (2) 受注者は、修繕完成届を監督員に提出する際には、次に掲げる要件をすべて満たさなくてはならない。
  - ア 設計図書(追加、変更指示も含む。)に示されるすべての整備補修が完成していること。
  - イ 監督員の請求した改造が完了していること。
  - ウ 設計図書により義務付けられた記録写真、出来形管理資料及び整備補修関係図等の資料の整備がすべて完了していること。
  - エ 契約変更を行う必要が生じた整備補修においては、最終変更契約を発注者と締結していること。
- (3) 発注者は、検査に先立って、受注者に対して検査日を通知するものとする。
- (4) 受注者は、完成検査について第三十六項の規定を準用する。

### 4.0 部分使用

- (1) 発注者は、受注者の同意を得て部分使用できるものとする。

- (2) 受注者は、発注者が当該整備補修に係わる部分使用を行う場合には、中間検査又は監督員による品質及び出来形等の検査(確認を含む)を受けるものとする。

#### 4 1 完成検査及び引渡し

- (1) 受注者は整備補修完了後、修繕完成届を組合に提出し、組合の検査を受けること。
- (2) 受注者は完成検査に合格後、本仕様書に指定された成果品及び提出書類一式を納品し、組合の承認をもって整備補修の引渡しとする。なお、納品後に不備又は不都合な点が発見された場合、受注者は速やかに訂正しなければならない。

#### 4 2 施工管理

- (1) 受注者は整備補修の施工にあたり、施工計画書に示される作業手順に従い施工し、品質及び出来形が設計図書に適合するよう、十分な施工管理をしなければならない。
- (2) 監督員は、以下に掲げる場合、設計図書に示す品質管理の測定頻度及び出来形管理の測定密度を変更することができるものとする。この場合、受注者は、監督員の指示に従うものとする。なお、これに伴う費用は、受注者の負担とするもの。
  - ア 整備補修の初期で、作業が定常的になっていない場合
  - イ 管理試験結果が、限界値に異常接近した場合
  - ウ 試験の結果、品質及び出来形に均一性を欠いた場合
  - エ 前各号に掲げるもののほか、監督員が必要と判断した場合
- (3) 受注者は施工に先立ち、整備補修現場又はその周辺の一般通行人等が見やすい場所に、整備補修名、工期、発注者名及び受注者名を記載した標示板を設置し、整備補修完成後は速やかに標示板を撤去しなければならない。ただし、標示板の設置が困難な場合は、監督員の承諾を得て、省略することができるものとする。
- (4) 受注者は整備補修期間中、現場内及び周辺の整理整頓に努めなければならない。
- (5) 受注者は、整備補修に使用する指定機械を搬入・搬出する際には、監督員に通知しなければならない。
- (6) 受注者は施工に際し、施工現場周辺、他の構造物及び施設などへ影響を及ぼさないよう施工しなければならない。また、影響が生じた場合には直ちに監督員へ通知し、その対応方法等に関して協議するものとする。また、損傷が受注者の過失によるものと認められる場合、受注者自らの負担で原形に復元しなければならない。
- (7) 受注者は、作業員が健全な身体と精神を保持できるよう作業場所、現場事務所及び作業員宿舎等における良好な作業環境の確保に努めなければならない。
- (8) 受注者は、整備補修中に拾得物を発見又は拾得した場合、直ちに監督員及び関係官公庁へ通知し、その指示を受けるものとする。

#### 4 3 高度技術、創意工夫、社会性等、施工及び管理

- (1) 受注者は整備補修施工において、自ら立案した創意工夫や技術力に関する項目及び地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、実施状況を示す資料を整備補修完了時まで提出することができる。

- (2) 受注者は施工及び管理において、監督員が指示する項目に関する実施状況を示す資料を整備補修完了までに提出又は提示するものとする。

#### 4.4 整備補修関係者に対する措置請求

- (1) 発注者は現場代理人が、整備補修目的物の品質、出来形の確保及び工期の順守に関して、著しく不相当と認められるものがあるときは、受注者に対して、その理由を明示した書面により、必要な措置をとるべきことを請求することができる。
- (2) 発注者又は監督員は、主任技術者(監理技術者)及び専門技術者(これらの者と現場代理人を兼務する者を除く。)が、整備補修目的物の品質、出来形の確保並びに工期の順守に関して、著しく不相当と認められるものがあるときは、受注者に対して、その理由を明示した書面により、必要な措置をとるべきことを請求することができる。

#### 4.5 後片付け

受注者は施工の完了又は一部の完成後は、仮設物を取払い、受注者所有の機器、残材、残骸及び各種の仮設物を速やかに片付け、場外に撤去するとともに、現場周り並びに施工にかかる部分を清掃し、かつ、整然とした状態にするものとする。ただし、施工に際して発生した可燃物と廃油については組合で処分する。

#### 4.6 事故報告書

受注者は、整備補修の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、事故報告書を期日までに提出しなければならない。

#### 4.7 交通安全管理

- (1) 受注者は、整備補修用運搬路として、公衆に供する道路を使用するときは、積載物の落下等により、路面を損傷し、あるいは汚損することのないようにするとともに、特に第三者に整備補修公害による損害を与えないようにしなければならない。なお、第三者に整備補修公害による損害を及ぼした場合は、組合契約規則第77条により、処置するものとする。
- (2) 受注者は、整備補修用車両による土砂、資材及び機械などの輸送を伴う整備補修については、関係機関と打合せを行い、交通安全に関する担当者、輸送経路、輸送期間、輸送方法、輸送担当業者、交通誘導員の配置、標識安全施設などの設置場所及びその他安全輸送上の事項について協議の上、災害の防止を図らなければならない。
- (3) 受注者は、ダンプトラック等の大型輸送機械で大量の土砂及び整備補修用資材等の輸送を伴う整備補修は、事前に関係機関と協議の上、交通安全等輸送に関する必要な事項の計画を立て、書面で監督員に提出しなければならない。
- (4) 受注者は、供用中の公共道路に係る整備補修の施工にあたり、交通安全について、監督員、道路管理者及び所轄警察署と打合せを行うとともに、道路標識、区画線並びに道路標示に関する命令(昭和35年12月17日総理府・建設省令第3号)、道路工事現場におけ

る標示施設等の設置基準(道路局長通知、平成18年3月31日)及び道路工事保安施設設置基準(道路局平成18年3月31日)に基づき、安全対策を講じなければならない。

- (5) 受注者は、設計図書において指定された整備補修用道路を使用する場合は、設計図書の定めに従い、整備補修用道路の維持管理及び補修を行うものとする。
- (6) 受注者は、指定された整備補修用道路の使用開始前に当該道路の維持管理、補修及び使用方法等の計画書を監督員に提出しなければならない。この場合において、受注者は、関係機関に所要の手続を執るものとし、発注者が特に指示する場合を除き、標識の設置、その他の必要な措置を行わなければならない。
- (7) 発注者が整備補修用道路に指定するもの以外の整備補修用道路は、受注者の責任において使用するものとする。
- (8) 受注者は、特記仕様書に他の受注者と整備補修用道路を共用する定めがある場合においては、その定めに従うとともに、関連する受注者と緊密に打合せ、相互の責任区分を明らかにして使用するものとする。
- (9) 公衆の交通が自由、かつ、安全に通行するのに支障となる場所に材料又は設備を保管してはならない。受注者は、毎日の作業終了時及び何らかの理由により施工を中断するときには、交通管理者協議で許可された常設作業帯内を除き一般の交通に使用される路面からすべての設備その他の障害物を撤去しなくてはならない。
- (10) 受注者は、整備補修の施工にあり、作業区域の標示及び関係者への周知など、必要な安全対策を講じなければならない。
- (11) 受注者は、建設機械及び資材等の運搬にあたり、車両制限令(昭和36年政令第265号)第3条における一般的制限値を超える車両を通行させるときは、道路法第47条の2に基づく、通行許可を得ていることを確認しなければならない。
- (12) 受注者は、設計図書で指定された整備補修用道路を使用する場合は、設計図書の定めに従い、整備補修用道路の新設、改良、維持管理及び補修を行うものとする。
- (13) 受注者は、指定された整備補修用道路の使用開始前に当該道路の新設、改良、維持管理、補修及び使用方法等の計画書を監督員に提出しなければならない。この場合において、受注者は関係機関に所要の手続きをとるものとし、発注者が特に指示する場合を除き、標識の設置その他の必要な措置を行わなければならない。

#### 4.8 施設管理

受注者は、施工現場における公物(各種公益企業施設を含む。)又は部分使用施設について、施工管理上、契約図書における規定の履行をもっても不都合が生ずるおそれがある場合には、その処置について監督員と協議できるものとする。

#### 4.9 諸法令の順守

- (1) 受注者は、当該整備補修に関する諸法令を順守し、整備補修の円滑な進捗を図るとともに、諸法令の適用運用は受注者の責任において行わなければならない。  
なお、主な法令は以下に示す通りである。

- ア 地方自治法(昭和22年法律第67号)
- イ 建設業法(昭和24年法律第100号)
- ウ 下請代金支払遅延等防止法(昭和31年法律第120号)
- エ 労働基準法(昭和22年法律第49号)
- オ 労働安全衛生法(昭和47年法律第57号)
- カ 作業環境測定法(昭和50年法律第28号)
- キ じん肺法(昭和35年法律第30号)
- ク 雇用保険法(昭和49年法律第116号)
- ケ 労働者災害補償保険法(昭和22年法律第50号)
- コ 健康保険法(大正11年法律第70号)
- サ 中小企業退職金共済法(昭和34年法律第160号)
- シ 建設労働者の雇用の改善等に関する法律(昭和51年法律第33号)
- ス 道路法(昭和27年法律第180号)
- セ 道路交通法(昭和35年法律第105号)
- ソ 道路運送法(昭和26年法律第183号)
- タ 道路運送車両法(昭和26年法律第185号)
- チ 下水道法(昭和33年法律第79号)
- ツ 環境基本法(平成5年法律第91号)
- テ 火薬類取締法(昭和25年法律第149号)
- ト 大気汚染防止法(昭和43年法律第97号)
- ナ 騒音規制法(昭和43年法律第98号)
- ニ 水質汚濁防止法(昭和45年法律第138号)
- ヌ 振動規制法(昭和51年法律第64号)
- ネ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)
- ノ 電気事業法(昭和39年法律第170号)
- ハ 消防法(昭和23年法律第186号)
- ヒ 測量法(昭和24年法律第188号)
- フ 建築基準法(昭和25年法律第201号)
- ヘ 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)
- ホ 土壌汚染対策法(平成14年法律第53号)
- マ 自然環境保全法(昭和47年法律第85号)
- ミ 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律(平成12年法律第127号)
- ム 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)
- メ 技術士法(昭和58年法律第25号)
- モ 計量法(平成4年法律第51号)
- ヤ 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)
- ユ 資源の有効な利用の促進に関する法律(平成3年法律第48号)
- ヨ 最低賃金法(昭和34年法律第137号)

- ラ 職業安定法(昭和22年法律第141号)
  - リ 所得税法(昭和40年法律第33号)
  - ル 著作権法(昭和45年法律第48号)
  - レ 土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法(昭和42年法律第131号)
  - ロ 労働保険の保険料の徴収等に関する法律(昭和44年法律第84号)
  - ワ 毒物及び劇物取締法(昭和25年法律第303号)
- (2) 受注者は、諸法令を順守し、これに違反した場合に発生する責務が、発注者に及ばないようにしなければならない。
- (3) 受注者は、当該整備補修の計画、図面、仕様書及び契約そのものが同項(1)の諸法令に照らし不相当であったり、矛盾していたりしていることが判明した場合には、直ちに監督員に報告し、その確認を請求しなければならない。

## 50 官公庁等への手続等

- (1) 受注者は、施工期間中、関係官公庁及びその他の関係機関との連絡を保たなければならない。
- (2) 受注者は、整備補修の施工にあたる受注者の行うべき関係官公庁及びその他の関係機関への届出等を、法令、条例及び設計図書の定めにより実施しなければならない。
- (3) 受注者は、前項に規定する届出等の実施に当たっては、その内容を記載した文書により、事前に監督員に報告しなければならない。
- (4) 受注者は、諸手続にかかる許可、承諾等を得たときは、その写しを監督員に提出しなければならない。
- (5) 受注者は、手続きに許可承諾条件がある場合これを順守しなければならない。  
なお、受注者は、許可承諾内容が設計図書に定める事項と異なる場合、監督員に報告し、その指示を受けなければならない。
- (6) 受注者は、整備補修の施工にあたり、地域住民との間に紛争が生じないように努めなければならない。
- (7) 受注者は、地元関係者等から整備補修の施工に関して苦情があり、受注者が対応すべき場合は、誠意をもってその解決にあたらなければならない。
- (8) 受注者は、国、地方公共団体及び地域住民等と整備補修の施工上、必要な交渉を自らの責任において行うものとする。受注者は交渉に先立ち、監督員に事前報告の上、これらの交渉にあたっては、誠意をもって対応しなければならない。
- (9) 受注者は、前項までの交渉等の内容は、後日、紛争とならないよう文書で確認するなど、明確にしておくとともに、状況を随時監督員に報告し、指示があればそれに従うものとする。

## 5.1 施工時期及び施工時間の変更

- (1) 受注者は、設計図書に施工時間が定められている場合で、その時間を変更する必要がある

る場合は、あらかじめ監督員と協議するものとする。

- (2) 受注者は、設計図書に施工時間が定められていない場合で、官公庁の休日又は夜間に作業を行う場合は、事前に理由を付した書面によって監督員に提出しなければならない。

## 5.2 不可抗力による損害

- (1) 受注者は、災害発生後直ちに被害の詳細な状況を把握し、整備補修災害通知書により、監督員に報告するものとする。

- (2) 設計図書で定めた基準とは、次に掲げるものをいう。

ア 降雨に起因する場合次のいずれかに該当する場合とする。

- ① 24時間雨量(任意の連続24時間における雨量をいう。)が80mm以上
- ② 1時間雨量(任意の60分における雨量をいう。)が20mm以上
- ③ 連続雨量(任意の72時間における雨量をいう。)が150mm以上
- ④ その他設計図書で定めた基準

イ 強風に起因する場合

最大風速(10分間の平均風速で最大のものをいう。)が15m/秒以上あった場合

ウ 河川沿いの施設にあたっては、河川の警戒水位以上又はそれに準ずる出水により、発生した場合

エ 地震に起因する場合、周囲の状況により判断し、相当の範囲にわたって、他の一般物件にも被害を及ぼしたと認められる場合

## 5.3 特許権等

- (1) その他の第三者の権利とは、実用新案権、意匠、著作権及びその他日本国の法令に基づき、保護される第三者の権利をいう。受注者は、特許権並びにその他第三者の権利となっている施工方法又は施工方法の使用に関する費用の負担について、第三者と補償条件の交渉を行う前に、監督員と協議するものとする。

- (2) 受注者は業務の遂行により、発明又は考案したときは、書面により監督員に報告するとともに、これを保全するために必要な措置を講じなければならない。また、出願及び権利の帰属等については、発注者と協議するものとする。

- (3) 発注者が、引渡しを受けた契約の目的物が著作権法(昭和45年法律第48号第2条第1項第1号)に規定される著作物に該当する場合は、当該著作物の著作権は、発注者に帰属するものとする。なお、同項(2)の規定により出願及び権利等が発注者に帰属する著作物については、発注者はこれを自由に加除又は編集して利用することができる。

## 5.4 保険の付保及び事故の補償

- (1) 受注者は、残存爆発物があると予測される区域で整備補修に従事する建設機械等及びその作業員に設計図書に定める傷害保険及び動産総合保険を付保しなければならない。

- (2) 受注者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法、健康保険法及び中小企業退職金共済法の規定により、雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加

入しなければならない。

- (3) 受注者は、雇用者等の業務に関して生じた負傷、疾病、死亡及びその他の事故に対して責任をもって適正な補償をしなければならない。
- (4) 受注者は、建設業退職金共済制度に該当する場合は、同組合に加入し、その掛金収納書(発注者用)を工事請負契約締結後原則1ヵ月以内に、発注者に提出しなければならない。

#### 5.5 臨機の措置

- (1) 受注者は、災害防止等のため必要があると認めるときは、臨機の措置をとらなければならない。また、受注者は、措置をとった場合には、その内容を速やかに監督員に報告しなければならない。
- (2) 監督員は、自然災害(暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地滑り、落盤、火災)又は人為的な事象に伴い、整備補修目的物の品質・出来形の確保及び工期の順守に重大な影響があると認められるときは、受注者に対して臨機の措置をとることを請求することができる。

### 第三章 業務内容

特記仕様書によるものとする。

水処理施設定期整備補修  
特記仕様書

令和8年6月  
高座清掃施設組合

## 第一章 特記事項

### 第一節 共通仕様

- (1) 受注者は、作業範囲等が不明瞭な場合は、事前に監督員と十分に打合せを行い、施設の運用及び作業等に支障のないように実施すること。
- (2) 本仕様書並びに別紙図書に基づく用語の定義は下記の通りとする。
  - ① 点検とは、機能確認、機能維持を目的として、機器の損傷、さび、腐食、変形、変色、異音、発熱、異臭、配線及び端子部の劣化、接続端子部の緩み等の有無を点検し、絶縁抵抗値測定の必要性が生じた場合は、測定を実施すること。

機器及び装置の状況を確認、手入れすること。また、手入れには清掃、増締、注油を含む。
  - ② 清掃とは、汚れの回収及び除去をし、予防をすること。
  - ③ 測定とは、測定機器による計測を行い、記録し報告すること。
  - ④ 試験とは、各種方法により試験し、良否判定をし、否の場合は手入れすること。
- (3) 点検・補修作業に当たり、工程表、作業員一覧有資格一覧、車両台数、点検施工要領等を記載した施工計画書を、施工日の7日前迄に必ず提出し、監督員と十分に打合せをすること。なお、期限までに施工計画書等の提出がない場合は、作業に支障をきたす恐れがあるため点検・補修作業の全部または一部を一時中止とする。
- (4) 測定機器及びその他の機材は、校正されたものを使用すること。
- (5) 点検作業中に部品交換の必要性が生じた場合は、直ちに報告すること。
- (6) 各機器の点検及び整備補修作業終了後、各動作の確認及び調整、各部からの異音の有無確認等の試運転調整を行い、当組合監督員立会のもと異常がない事を確認すること。

また、点検整備後の機器から異音・振動などの異常が発生した場合、機器メーカー立会のもと検証し、正常な状態にすること。
- (7) 点検結果により緊急的に補修が必要となった場合は、監督員と協議し、修理依頼書、補修打合簿を提出し、補修を行うものとする。
- (8) 溶接による補修については、溶材を含むものとする。
- (9) 各部塗装については、塗料を含むものとする。
- (10) 各点検及び整備補修で発生する廃材等については、適正な処分をすること。
- (11) 全作業終了後、施設の総合的な試運転調整を行い、作業報告書（日報）を提出すること。
- (12) 整備補修終了後、目的物の種類、品質もしくは数量等に不備が確認された場合、または補修に不備が確認された場合には監督員の確認検査を受けること。また引き渡し後に不備が判明し、契約不適合責任があると認められた場合には、受注者は不適合責任期間満了日前(契約約款に定める期間)までに契約不適合責任補修を行い、契約不適合責任補修報告書(任意書式)を提出すること。なお、契約不適合責任補修の実施時期については、発注者と協議の上、その指示に従うこと。
- (13) 各整備補修終了後30日以内に中間報告すること。

なお、年度末整備補修の結果に関しては、契約満了日の10日前までに全て報告する事。

### 第二節 注意事項

- (1) 受注者は、作業中みだりに予定以外の場所に立ち入らないこと。
- (2) 主任技術者は、安全措置のすべてについて確認するとともに作業を直接指揮し、必要に応じて監督員の意見を求め適切な処理を講ずること。

## 第二章 水処理施設定期整備補修

### 第一節 破砕ポンプ (P110A/B)

#### 第一項 対象機器

破砕ポンプ	古河産機システムズ(株) 破砕ポンプ (FD3V-65) 13.5m <sup>3</sup> /hr×157kPa (16mH)、口径:150A×65A
-------	--

#### 第二項 整備補修内容

(1) 分解整備(部品交換及び清掃、電動機離線・結線含む)

(2) 使用部品の研磨・肉盛溶接加工

※整備補修は1年に一回とし、日程は別途協議とする。

※シクネスゲージで切刃とカッティングインペラ及びカッター格子とカッティングインペラのクリアランスを取り調整する。

(3) モーターの交換

#### 第三項 使用材料

項番	名称	摘要・規格	数量
1	Oリング	NBR P35	2個
2	切刃	S45C(新刃)	2個
3	シュラウドリング	AHF2(新刃)	2個
4	サクショカバールパッキン	NR t6	2個
5	カッター格子	AHF2(新刃)	2個
6	Oリング	NBR φ5.7×φ315	2個
7	補助切刃	SK3	2個
8	六角穴付ボルト	補助切刃用	2個
9	Oリング	NBR G50	2個
10	ランタンリングブッシュ	CAC406	2個
11	Oリング	NBR S90	2個
12	カッティングインペラ	SC45C/ステライト(新刃)	1個
13	カッティングインペラ	SC45C/ステライト(新刃)	1個(支給品)
14	シャフトスリーブ	SUS420J2	2個
15	シールリング	NBR MS60×82×13	4個
16	インペラプレート	SUS304	2個
17	ストップリングA	NBR	2個
18	ストップリングB	NBR	2個
19	軸端キー	電動機用	2個
20	モーター	東芝製 ネジ加工あり	2台

### 第二節 ドラムスクリーン/スクリーン洗浄ファン(SP130A/F130A)

#### 第一項 対象機器

ドラムスクリーン/ スクリーン洗浄ファン	大機エンジニアリング(株) ドラムスクリーン(SP130A):ES-200DL-V 目幅1mm、処理能力:13.5m <sup>3</sup> /hr(max20m <sup>3</sup> /hr) スクリーン洗浄ファン(F130A):6.0m <sup>3</sup> /min×4.41kPa
-------------------------	---

#### 第二項 点検内容

(1) 温水洗浄装置及び温水ポンプ点検

第三項 整備補修内容

(1) 分解整備(部品交換及び清掃含む)

第四項 使用材料

項番	名称	摘要・規格	数量
1	グラントパッキン	グリスコットン	1個
2	軸受	UCP-210	1個
3	軸受	UCP-214	1個
4	給液トラフホース(バンド付き)	ネオレンゴム	1本
5	洗浄水ノズル	ホリプロピレン FM-2	11個
6	洗浄水ノズル	ホリプロピレン FM-1	2個
7	洗浄水ノズル	ホリプロピレン UT3/8M	4個
8	本体ケーシングパッキン	ネオレンゴム	2式
9	洗浄水配管ホース(バンド付き)	シンフレックス	1式
10	アノード電極棒	Zn合金	2本
11	電極窓ガラス及びワイパー 1	SUS304 180φ	1組 (支給品)
12	電極窓ガラス及びワイパー 2	SUS304 300φ	1組 (支給品)
13	洗浄ファン用軸及びベアリングケース組品	ベアリング、オイルシール、リング組品	1式
14	洗浄ファン用Vベルト	A-44(赤バンドー)	2本
15	洗浄空気ホース(バンド付き)	ネオレンゴム	1組
16	ハイエル減速機用オイル	昭和シェル テラスオイル S2M #100機械油	1.8L
17	駆動チェーン	#60	1連

第三節 スクリュープレス(DH130A)

第一項 対象機器

スクリュープレス	大機エンジニアリング(株) スクリュープレス(DH130A):EP-100L 1,080kg/hr(max1,200kg/hr)(含水率90%、脱水後含水率60%)
----------	---

第二項 整備補修内容

(1) 分解整備(部品交換及び清掃含む)

(2) スクリューシャフト羽根及びカッター部のストレイト溶接 ※作業時要養生必需

第三項 使用材料

項番	名称	摘要・規格	数量
1	フランジユニット	UCFCX-13	1個
2	入口ハウジング用ブッシュ	CAC502A	1個
3	中間ハウジング用ブッシュ	CAC502A	1個
4	ハウジング用オイルシール	TC型	1個
5	ハウジング用ダストシール	DKB	1個
6	スラストベアリング(入口側)	#51211	1個
7	スラストベアリング(出口側)	#51126	1個
8	連結金具用シール、リング	ZF形 P140	各1個
9	プレッサヘッド	※再生品 加工品	1式

10	洗浄水ノズル	F・FM	26個
11	マイクロ減速機用オイル	昭和シェルオマラオイル S2G #150 機械油	1.4L
12	油圧ユニットオイル	昭和シェルFBK R032 #32 タービン油	20L
13	油圧シリンダー(軸受ブッシュ付き)		2組
14	駆動チェーン	#80	1連

#### 第四節 曝気ブロー(B200)

##### 第一項 対象機器

曝気ブロー	(株)伊藤鐵工所 (B200) IRS-50L(標準2葉)インバータ制御 1.4m <sup>3</sup> /min×30kPa(3mH) 口径:50A×50A
-------	--

##### 第二項 整備補修内容

- (1) 分解整備(部品交換含む)
- (2) 圧力計の交換
- (3) Vベルトの交換
- (4) 芯出し確認
- (5) Vベルトの初期伸び後の張り調整 ※後日実施すること。

##### 第三項 使用材料

項番	名称	摘要・規格	数量
1	ベアリング	SUJ2 6307 片接触型ゴムシール付	1個
2	ベアリング	SUJ2 6306 片接触型ゴムシール付	3個
3	オイルシール	NBR SB325211	1個
4	ベアリングナット	SS400 FU07SS	1個
5	ベアリングナット	SS400 FU06SS	1個
6	シートパッキン	含油紙 スリーシート	1枚
7	オイルゲージ	C3604B	1個
8	オイルフィルターキャップ	プラスチック	1個
9	Vベルト	3V-425 (黄バンド)	2本
10	圧力計	PG-75 (グリセリン入り)	1個
11	オイル	FBK R0100	0.4L

#### 第五節 脱水機洗浄ポンプ(P220A/B)

##### 第一項 対象機器

脱水機洗浄ポンプ	(株)IHI 40L/min×118kPa(120mH) 口径:32A×32A
----------	--

##### 第二項 整備補修内容

- (1) 分解整備(部品交換及び点検清掃含む)
- (2) 脱水機B号機用出口側濾体駆動装置交換

##### 第三項 使用材料

項番	名称	摘要・規格	数量
1	シャフト	SUS304	2本
2	シャフトシール(メカニカルシール)	SUS420J2	2式
3	カスケットキット	SKD11+Hcr	2式

4	サービスキット	NBR/ST SB	2式
5	モーターヘッドリング	6305ZZC3	2個
6	モーターヘッドリング	6205ZZC3	2個
7	出口側濾体駆動装置(B号機用)		1台

※濾体駆動装置設置にあたり、プーリーカバーは既設のものを使用すること。

## 第六節 アルカリ・酸化剤洗浄塔(T310)

### 第一項 対象機器

アルカリ・酸化剤洗浄塔	(株)一芯 (T310) φ700×4, 400H FRP
-------------	-------------------------------

### 第二項 点検内容

- (1) 内部の点検清掃(充填材の取り出し洗浄及び塔内FRP剥離確認含む)
- (2) デミスターの点検清掃
- (3) フローセルボックス及びセンサーの点検清掃
- (4) スプレーノズルの点検清掃
- (5) 流量計及び液位計ホルダーの清掃
- (6) 洗浄塔循環水バルブ及び逆止弁の塩酸洗浄(各2箇所)
- (7) ミストセパレーター及びドレントラップ透明管の清掃
- (8) ボールバルブの清掃(4箇所)
- (9) フローセル流量調整バルブの清掃(1箇所)
- (10) 引抜バルブの清掃(1箇所)
- (11) 差圧計のゼロ調整

※酸洗浄実施前に、液位計を自動で制御出来るよう対策し、酸洗浄実施後は水位計調整を行うこと。

※除去するスケールは、中和槽前で回収すること。

### 第三項 整備補修内容

- (1) マンホールパッキンの交換
  - (2) 残留塩素濃度計電極の交換(校正清掃作業を含む)
- ※アルカリ・酸化剤洗浄塔点検後翌日にセンサー交換及び校正実施  
 ※作業については、10. 11月の土・日・祝日を挟み行うこと。

### 第四項 使用材料

項番	名称	摘要・規格	数量
1	配管洗浄用塩酸	20L	3本(支給品)
2	次亜塩素酸ソーダ失活剤		1式(支給品)
3	マンホールパッキン		4枚
4	残留塩素濃度計 センサーⅠ 内部電極	CA-1202-3RY	1本
5	残留塩素濃度計 センサーⅡ 内部電極	CS-12CTPT	1本
6	残留塩素濃度計 センサーⅠ 内部液	EL-12W	1本
7	残留塩素濃度計 センサーⅠ Oリング		1個
8	残留塩素濃度計 フローセル Oリング		1個

## 第七節 活性炭吸着塔(T340)

### 第一項 対象機器

活性炭吸着塔	(株)一芯 (T340) 1,850W×2,000L×2,800H SS400+内面FRPライニング+外面塗膜
--------	--

第二項 点検内容

- (1) 差圧計のゼロ調整
- (2) ドレントラップ 配管の点検清掃

第三項 整備補修内容

- (1) 活性炭の交換
- (2) 吸着塔内下部の清掃
- (3) 劣化活性炭の分析

※交換する活性炭については、イソコールMIC24SNと同等品でも可とする。

※劣化活性炭の分析は活性炭の交換頻度を把握するために実施するもので、活性炭交換時に抜き取った活性炭の分析を行うこと。分析は第三者機関が行うこととし、分析項目は粒度、硬度、乾燥減量(含水率)、pH、強熱残分、全硫黄、ベンゼン吸着量を行い、分析結果報告書にて活性炭の交換頻度を明記すること。

※整備時期に関しては、2月の土・日・祝日で行うこととし、雨天時の活性炭納入は行わないこと。

- (4) マノメタの交換

第四項 使用材料

項番	名称	摘要・規格	数量
1	活性炭	イソコールMIC24SN	2,220kg
2	上部マンホールパッキン		1式
3	下部マンホールパッキン		1式
4	上段用マノメタ		1個
5	下段用マノメタ		1個

第八節 自動扉(A・B・C・D扉)

第一項 対象機器

自動扉	三和シャッター工業(株) 高速スライドシャッター W4,000×H3,580 (MCP2制御盤用)
-----	--

第二項 点検内容

- (1) 自動扉の保守点検及び清掃(4扉分)
- (2) 各所・各センサー部・緊急解放レバーの点検(試運転調整含む)
- (3) シャッターボックス点検口解放箇所のコーキング
- (4) 各所塗装

※バルトにはフッ素系潤滑剤を塗布すること。

第九節 ポンプ付受水槽

第一項 対象機器

ポンプ付受水槽	(株)川本製作所製 NF2-750K+TAK4-50 材質:FRP 受水槽容量:0.5m <sup>3</sup> 電源:三相 電圧:200V モーター出力:0.75kw 吸込口径:32mm 全揚程:0.16Mpa
---------	---

第二項 点検内容

- (1) 受水槽の点検(清掃及び消毒含む)

(2) 水質検査(結果は概ね1か月以内に報告すること。)

※簡易検査の結果を点検終了後速やかに報告すること。

※水質検査の分析12項目は一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、鉄、塩化物イオン、硬度、有機物、pH、味、臭気、色度、濁度とする。

## 第十節 脱水し渣移送装置 (CV150)

### 第一項 対象機器

脱水し渣移送装置	(有)日新製作所 フライトコンベヤ ショックリレー付 主要部材質：SUS304 70kg/hr(0.54m <sup>3</sup> /hr)
----------	---

### 第二項 点検内容

(1) コンベヤの点検清掃(テンション調整及びローラー・シャフト計測含む)

(2) テール部及び立ち上がり部点検清掃

※ローラー計測及び計測位置は、コンベヤ上部・中間部・テール部の外径及び内径とする。

※第一章・第一節・(6)参照。

## 第十一節 高中濃度臭気ファン (F320)

### 第一項 対象機器

高中濃度臭気ファン	セイコー化工機(株) FTF203-S ターボファン インバータ制御 主要部材質：FRP 30m <sup>3</sup> /min×2.74kPa 口径：φ300×φ300
-----------	---

### 第二項 整備補修内容

(1) 分解整備(部品交換及び点検清掃含む)

(2) ミストセパレーター及びトレントランプ 透明管の清掃

(3) Vプーリーの交換(モーター側芯出し含む)

(4) ベルトの初期伸び後の張り調整 ※後日、実施すること。

※ミストセパレーター内に水が残っている場合は、再調整とする。

### 第三項 使用材料

項番	名称	摘要・規格	数量
1	ケーシングカスケット	EPT	1個
2	ラベリンズシール		1個
3	ガス切りリング	HTPVC	1個
4	Vリング(F)	V-45A NBR	1個
5	Vリング(R)	V-32A NBR	1個
6	Oリング(F)	S-90 NBR	1個
7	Oリング(R)	S-80 NBR	1個
8	ファン軸受(F)	#6308 SUJ2	1個
9	ファン軸受(R)	#6307 SUJ2	1個
10	Vプーリー	φ180	1個
11	Vプーリー	φ118	1個
12	ベルト	A-62(赤ベルト)	1本
13	オイルゲージ	PF1/2 Brass	1個
14	オイル	日鉱日石 FBK R032	0.16L

15	モーター軸受	6305ZZ	1個
16	モーター軸受	6307ZZ	1個
17	軸受ナット・ワッシャー		1組
18	ナットカバー・座金		1組
19	溝付ナット・割ヒン		1組
20	フレキパッキン		1式

## 第十二節 低濃度臭気ファン (F330)

### 第一項 対象機器

低濃度臭気ファン	セイコー化工機(株) FTF303-S ターボファン インバータ制御 主要部材質：FRP 190m <sup>3</sup> /min×1.67kPa 口径：φ450×φ450
----------	--

### 第二項 整備補修内容

- (1) 分解整備(部品交換及び点検清掃含む)
- (2) ドレントラップ透明管の清掃
- (3) Vプーリーの交換(モーター側芯出し含む)
- (4) Vベルトの初期伸び後の張り調整 ※後日、実施すること。

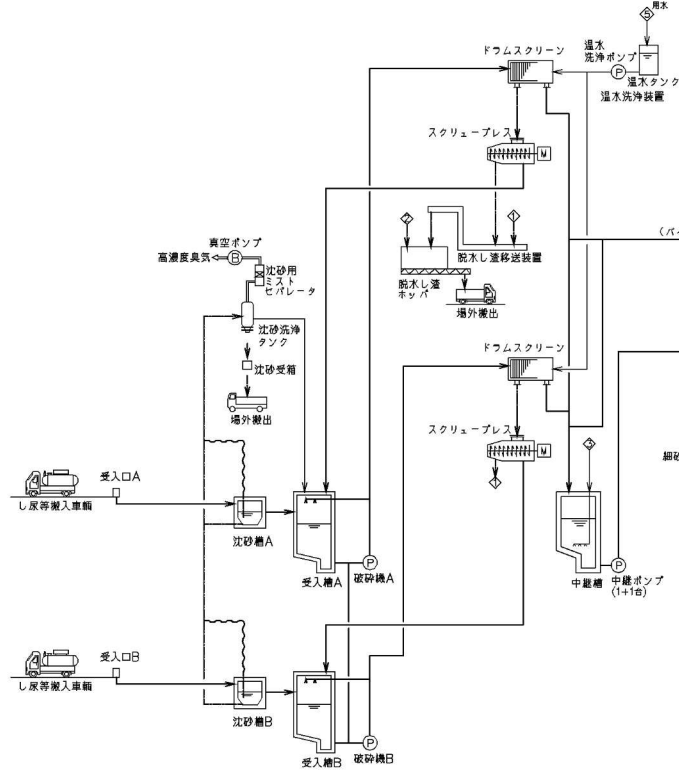
### 第三項 使用材料

項番	名称	摘要・規格	数量
1	ケーシングガスケット	EPT	1個
2	ラビリンスシール		1個
3	ガス切りリング	HTPVC	1個
4	Vリング(F)	V-55A NBR	1個
5	Vリング(R)	V-35A NBR	1個
6	Oリング(F)	S-110 NBR	1個
7	Oリング(R)	S-90 NBR	1個
8	ファン軸受(F)	#6310 SUJ2	1個
9	ファン軸受(R)	#6308 SUJ2	1個
10	Vプーリー	φ280	1個
11	Vプーリー	φ140	1個
12	Vベルト	A-92(赤バンド)	3本
13	オイルゲージ	PF3/4 Brass	1個
14	オイル	日鉱日石 FBK R032	0.25L
15	モーター軸受	6310ZZ	1個
16	モーター軸受	6208ZZ	1個
17	軸受ナット・ワッシャー		1組
18	ナットカバー・座金		1組
19	溝付ナット・割ヒン		1組
20	フレキパッキン		1式

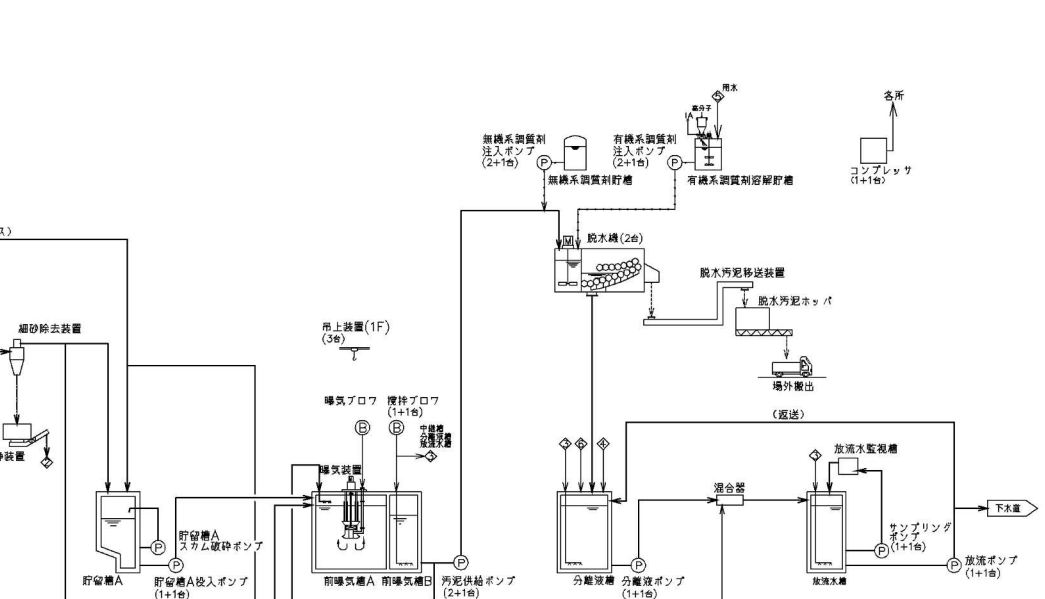
## 第三章 発生材処分

本点検整備補修にて発生した発生材を適正に処分すること。

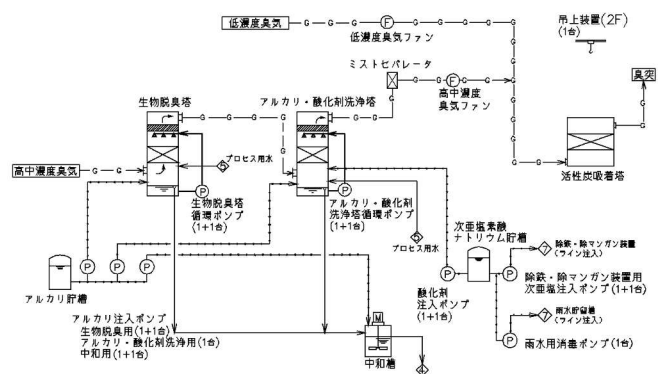
受入・貯留設備



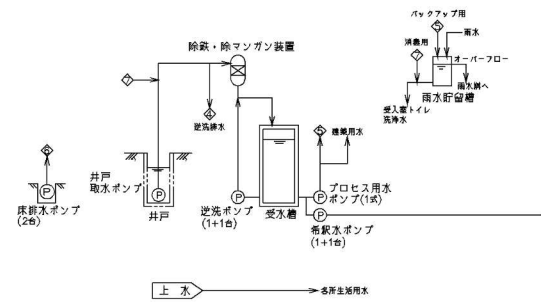
固液分離設備



脱臭設備



取排水設備



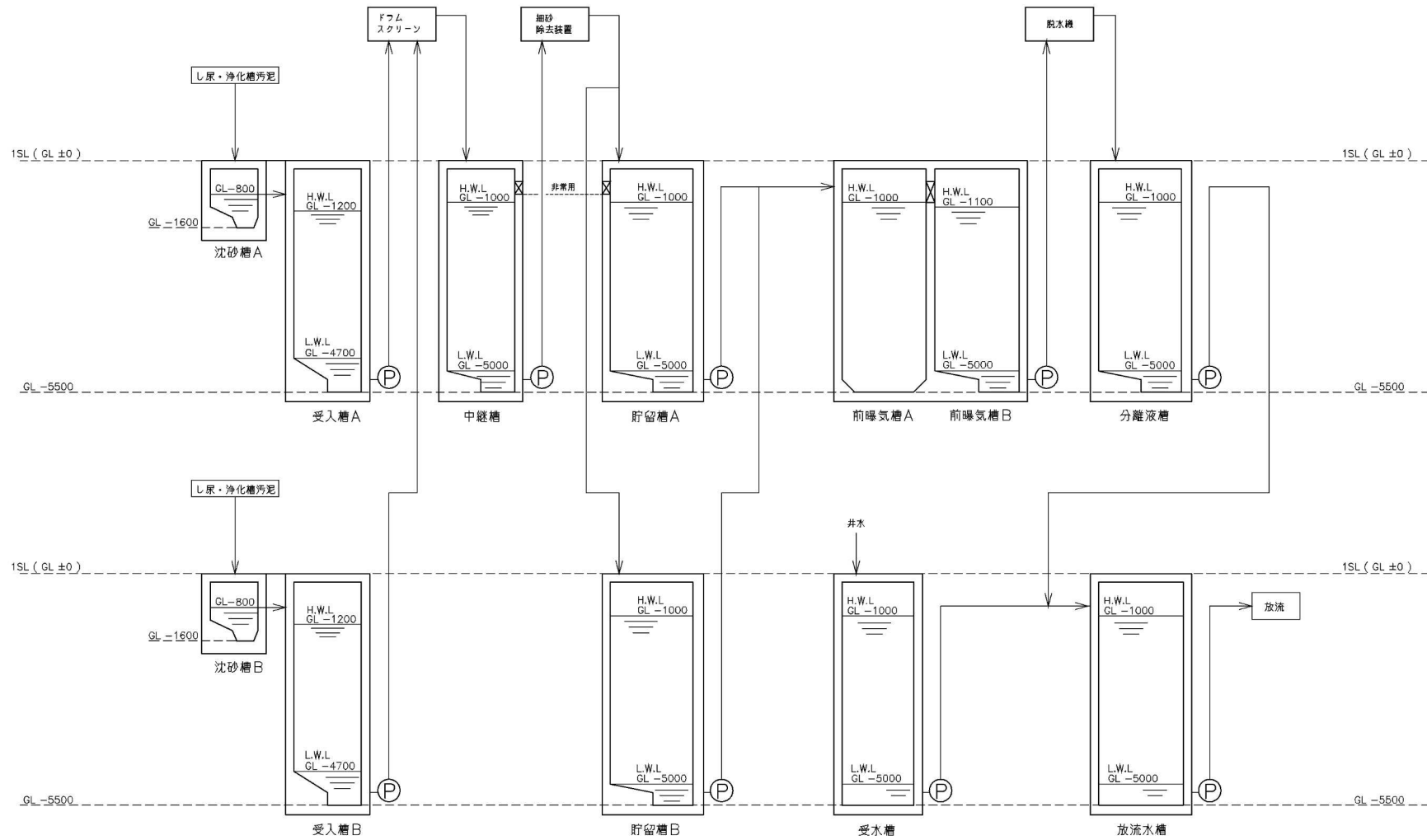
分離液希釈放流設備



配布先	
顧客	1
374	1
之	1
土	1
計	1
O&M	
品	
建	
場	
合	5

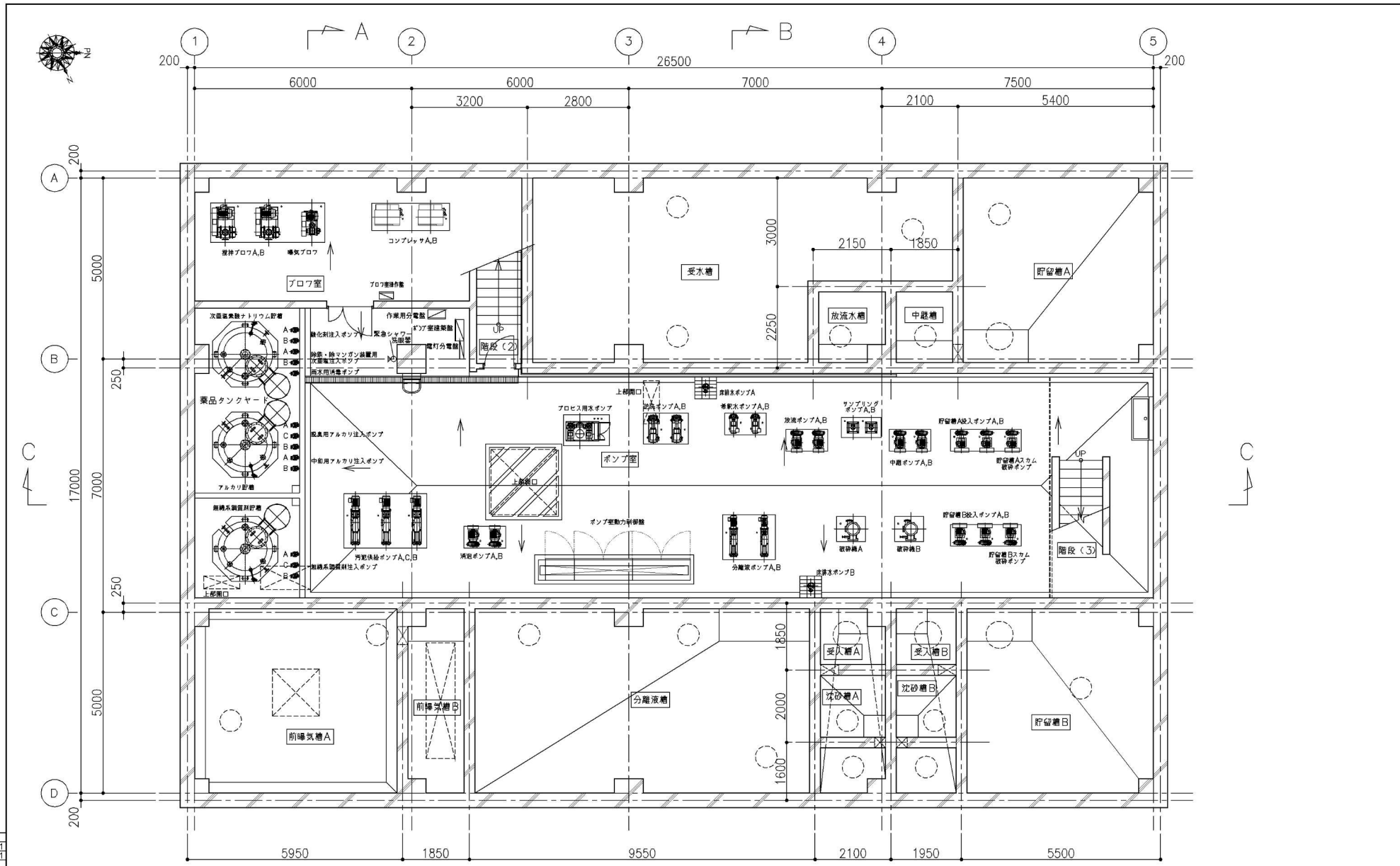
凡 例			
→	メインライン	Ⓟ	ポンプ
→	補助ライン	Ⓛ	ブロウ
→	汚泥ライン	Ⓧ	ファン
→	薬液ライン	Ⓜ	モータ
→	空気ライン		
→	臭気ライン		
◇	次亜塩素酸ナトリウム		
◇	炭素		
◇	プロセス用水		
◇	雑排水		
◇	濃排液		
◇	細砂		
◇	し液		

名 稱		日 付		日 付		日 付		日 付	
竣工図として発行		申 野	14.02.28	大 里	14.02.28	中 村	14.02.28		
改 正		日 付	修 正 日 付	修 正 日 付					
注記：本図は三井物産環境ソリューションズ株式会社製図部にて作成されたもので、取り直しには製図部を必要とする。 故に高次の公図の取替等のない限り、本図に書かれた内容を他に換りしたり変更したりしてはならない。 又いかなる場合であっても製図・監製・承認責任は製図部にある。									
フロアシート		図 号		図 名		製 図 者		検 査 者	
		K12F006		00-AD0002		Non		K12F006	



配布先	
顧客図	11
工事図	11
2 図	1
土 建	1
計 電	11
C&M	
品	
機 器	
現 場	
合 計	5

◇							名称
◇	竣工図として発行	中 野	14.02.28	大 賀	14.02.28	中 村	14.02.28
◇	修正	日 付	日 付	日 付	日 付	日 付	
<small>           注記： 本図は三井物産環境エンジニアリング株式会社の権利に属するもので、取り扱いは厳禁を必要とする。            図に当社の公式の特許文書のない限り、本図に含まれる内容を他に改ざりしたり譲渡したりしてはならない。            突いかなる方法であっても複製・転写・写真撮影等はしてはならない。         </small>							
							水位高低図
		縮尺	1/100(A3)	工事番号	K12F006	図面番号	00-AD0003



配水先	
粗合線	11
3分岐線	11
2 接	1
土 建	1
計 電	11
O&M	
品	
機 器	
現 場	
合 計	5

<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 竣工図として発行</li> <li>◇ 竣工図として発行</li> <li>◇ 竣工図として発行</li> </ul>	期日 概算 14.02.28 決定 14.02.28 設計 14.02.28 概算 14.02.28 決定 14.02.28 設計 14.02.28	人員 概算 14.02.28 決定 14.02.28 設計 14.02.28 概算 14.02.28 決定 14.02.28 設計 14.02.28	工事番号 K12F006	図面番号 20-AD2001
--	--	--	-----------------	-------------------

地下機器平面配置図





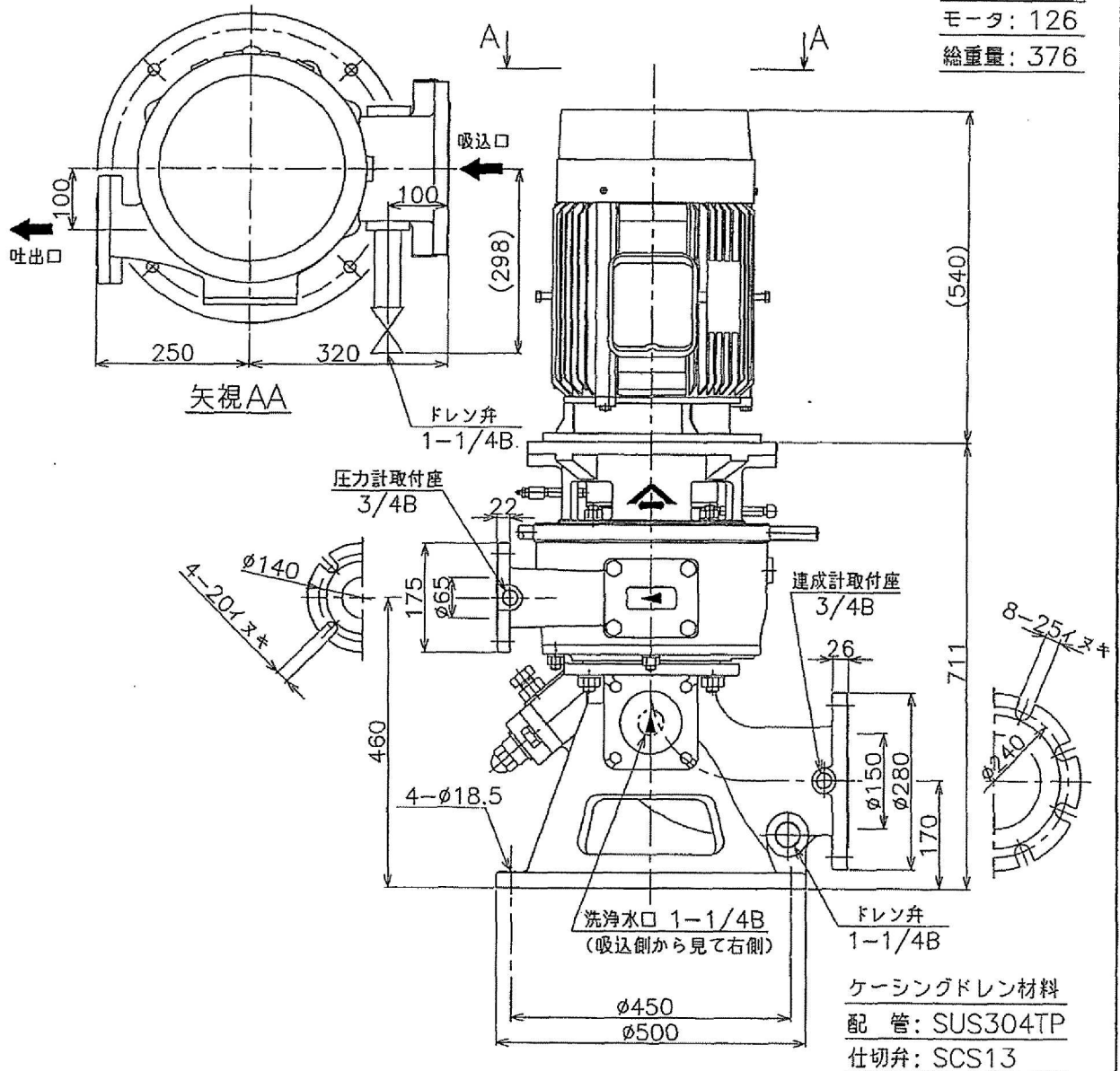
# 破砕ポンプ A/B

## FD3V形ディスインテグレート据付図

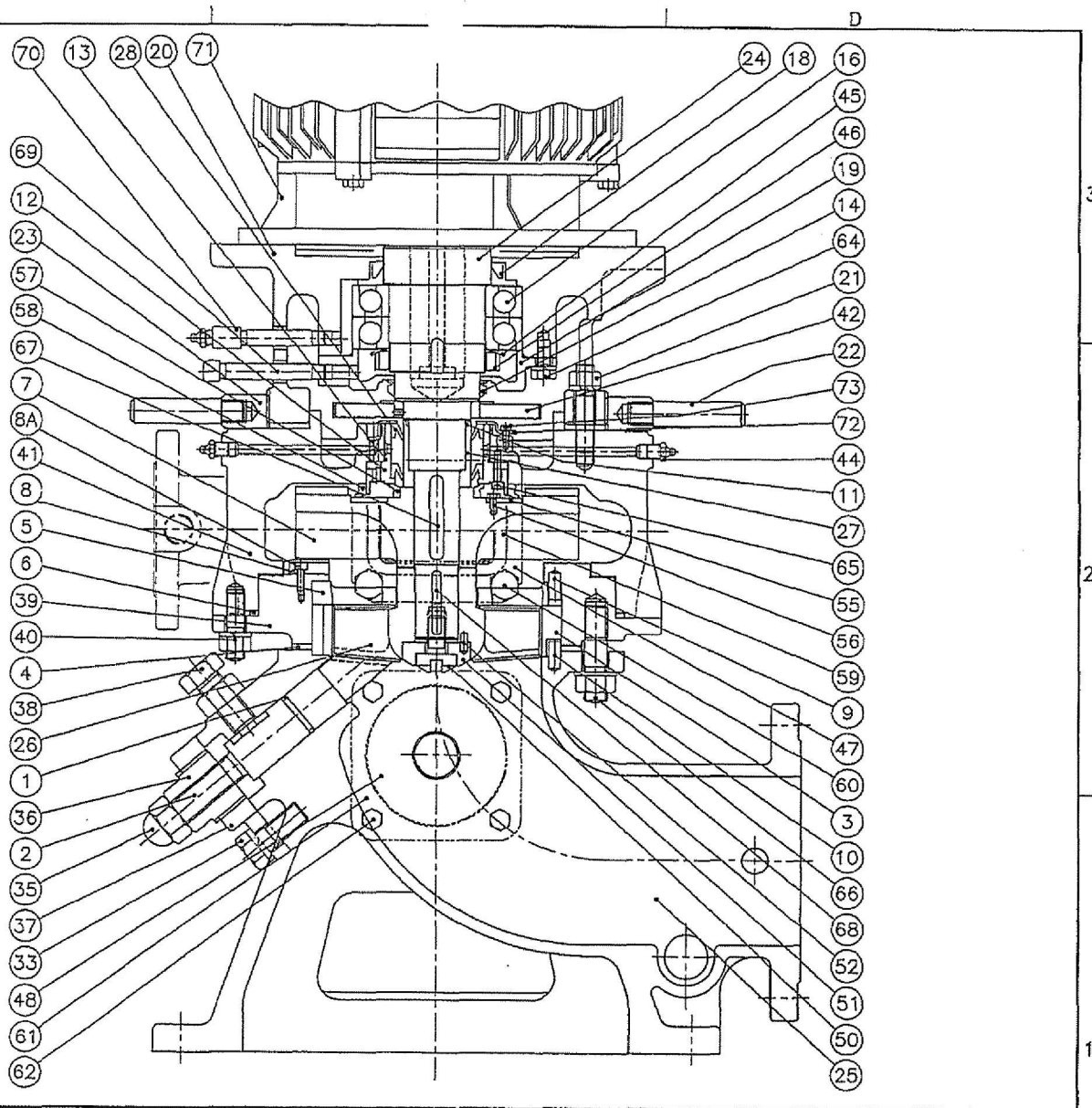
製造番号: 13D40070-A01 (AFD 2066) 御注文主: 殿

ポンプ仕様				電動機仕様			
形式	FD3V-65	口径	150 × 65	出力	15 kW	極数	4P
吐出し量	13.5 m <sup>3</sup> /h	液名称	し尿、浄化槽汚泥	回転速度	(同期) 1500 min <sup>-1</sup>	400 V 50 Hz	
全揚程	16.0 m	濃度	wt%	形式	全閉外扇屋外形 (B種)		
回転速度	1470 min <sup>-1</sup>	液比重	1.05	製造会社	三菱		

フランジ規格: JIS10K 機械番号: P-110A,B 台数: 2台 概略重量(kg)  
(DTK346,DTK347) ポンプ: 250  
モータ: 126  
総重量: 376



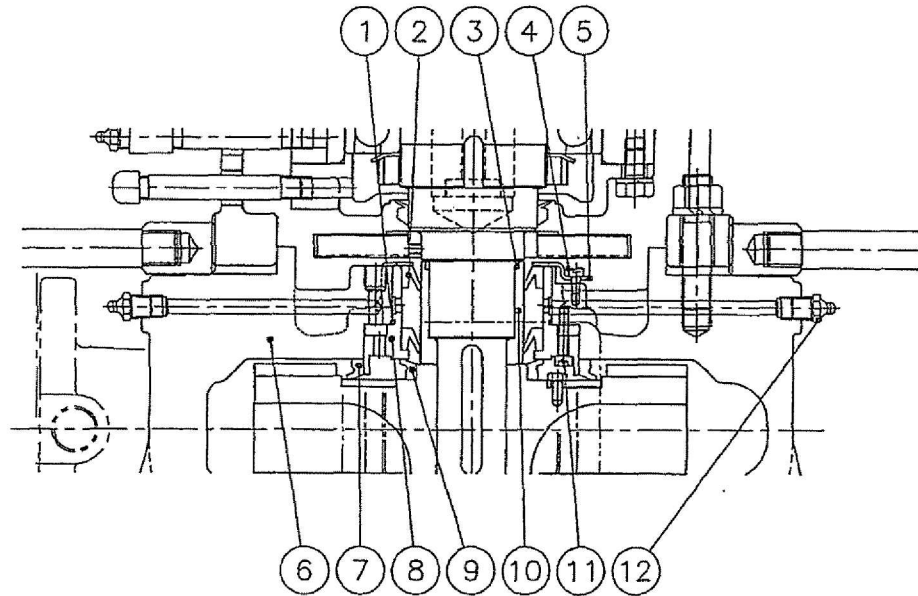
番号	部品名	材料	個数	備考
73	六角穴付ボルト	SUS304	2	M5
72	シールカバー	SUS304	1	
71	電動機		1台	
70	グリース給油配管	SUS304	1式	1/4B
69	グリースドレン配管	SUS304	1式	1/4B
68	カップティングインベラキー	SUS420J2	2	
67	インベラキー	SUS420J2	1	
66	ワクシヨウカバーボルト	SUS304	4	M20
65	ランタンリングボルト	SUS304	2	M6
64	ベアリングカバーボルト	SUS304	4	M12
62	サクシヨウケーシング用ハンドホルカバーボルト	SUS304	4	M10
61	サクシヨウケーシング用ハンドホルカバーパッキン	NR	1	t3
60	ケーシング用ハンドホルカバーボルト	SUS304	4	M16
59	ケーシング用ハンドホルカバーパッキン	NR	1	t3
58	ストップリングA	NR	1	
57	ストップリングB	NR	1	
56	インベラプレートボルト	SUS304	4	M6
55	インベラプレート	SUS304	1	
52	ピン	SUS420J2	1	
51	カウンタワッシャ	SUS304	1	
50	インベラボルト	SUS304	1	
48	サクシヨウケーシング用ハンドホルカバー	SS400	1	
47	ケーシング用ハンドホルカバー	FC200	1	
46	軸受用ナット		1	AN17
45	軸受用座金		1	AW17
44	グリースニップル		2	1/4B
42	冷却ファン	SS400	1	
41	ケーシング	FC200	1	
40	カップタ保護カバーボルト	SUS304	6	M16
39	カップタ保護カバー	高クロム鋼鉄	1	
38	切削回り止めボルト	SUS304	1	M24
37	ネジフランジ	SC450	1	
36	調整ナット	SUS304	1	
35	ロックナット	SUS304	1	M24
33	ネジフランジボルト	SUS304	2	M20
28	シールリング	NR	2	MS60X82X13
27	シャフトスリーブ	SUS420J2	1	
26	カップティングインベラ	SC450	1	ステライト肉盛
25	サクシヨウケーシング	FCD450	1	
24	シャフト	S45C	1	
23	調整ハンドル	SS400	1	
22	調整ハンドル用ニギリ	S35C	2	
21	ベアリングハウジングボルト	SUS304	4	M16
20	ベアリングハウジング	FC200	1	
19	ベアリングカバー	FC200	1	
18	オイルシール	NR	1	S 95X120X13
16	軸受		1式	7217BDB
14	Vリング	NR	1	V-75S
13	Oリング	NR	1	S90
12	ランタンリングフッシュ	CAC406	1	
11	Oリング	NR	1	G50
10	ピン	SUS420J2	1	
9	ピン	SUS420J2	2	
8A	補助切削ボルト	SUS304	1	M6
8	補助切削	SK3	1	
7	インベラ	FC200	1	
6	Oリング	NR	1	φ5.7Xφ315
5	カップタ格子	高クロム鋼鉄	1	
4	サクシヨウカバーパッキン	NR	1	t6
3	シュラウドリング	高クロム鋼鉄	1	
2	切削	S45C	1	ステライト肉盛
1	Oリング	NR	1	P35



組立図  
FD3V-65

# PMシール詳細図

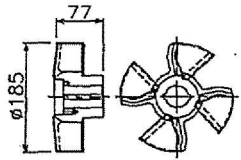
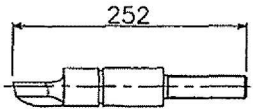
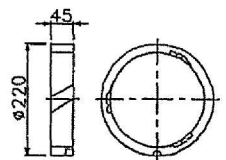
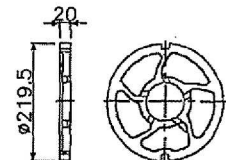
FD3V-65



番号	部品表	個数	材料
1	Oリング	1	NBR
2	シールリング	2	NBR
3	Oリング	1	NBR
4	六角穴付ボルト	2	SUS304
5	シールカバー	1	SUS304
6	ケーシング	1	FC200
7	ストップリングA	1	NBR
8	ランタンリングブッシュ	1	CAC406
9	ストップリングB	1	NBR
10	シャフトスリーブ	1	SUS420J2
11	ランタンリングボルト	2	SUS304
12	グリースニップル	2	

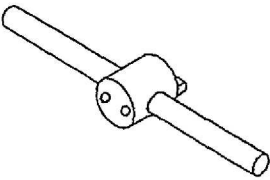
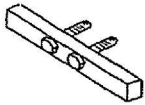
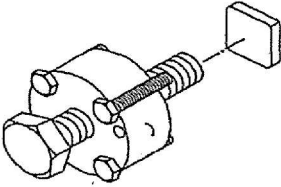
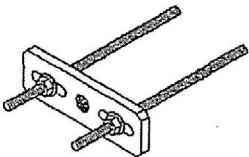
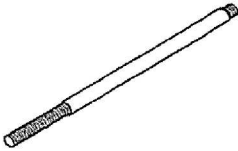
消耗品リスト

1/1

項目	機器名称	納入台数	メーカー名	メーカー型式
	破砕機 A, B	2 台	古河産機システムズ株式会社	FD3V-65
番号	1	2	3	4
部品名称	カッティングインペラ	切刃	シュラウドリング	カッタ格子
材質	S 4 5 C/ステライトNo.1	S 4 5 C/ステライトNo.1	高クロム鑄鉄	高クロム鑄鉄
数量	1 セット/1台当たり	1 セット/1台当たり	1 セット/1台当たり	1 セット/1台当たり
図番	4123B-540-P4	4123B-540-P4	4123B-540-P4	4123B-540-P4
部品番号	4123B-540-P4-番号 26	4123B-540-P4 番号 2	4123B-540-P4 番号 3	4123B-540-P4 番号 5
略図 形状・寸法				
交換頻度				
標準納期(月)	2ヶ月	2ヶ月	2ヶ月	2ヶ月
備考				

## FD3V-65 特殊分解工具明細

(鋼製工具箱付)

番号	名称	略 図	個 数	備 考
1	カッティング インペラスパナ		1 式	インペラボルト固定用
2	シャフト回転用治具		1 式	ハンドル類はカッティング インペラスパナと共通
3	カッティング インペラ引抜工具		1 式	
4	インペラ ランタンリングブッシュ シャフトスリーブ 引抜工具		1 式	
5	シャフトスリーブ 引抜ボルト		2 本	プレート、ナットは インペラ引抜工具と共通

(4123L-145)

# SF-HRVO形スーパーライン三相誘導電動機

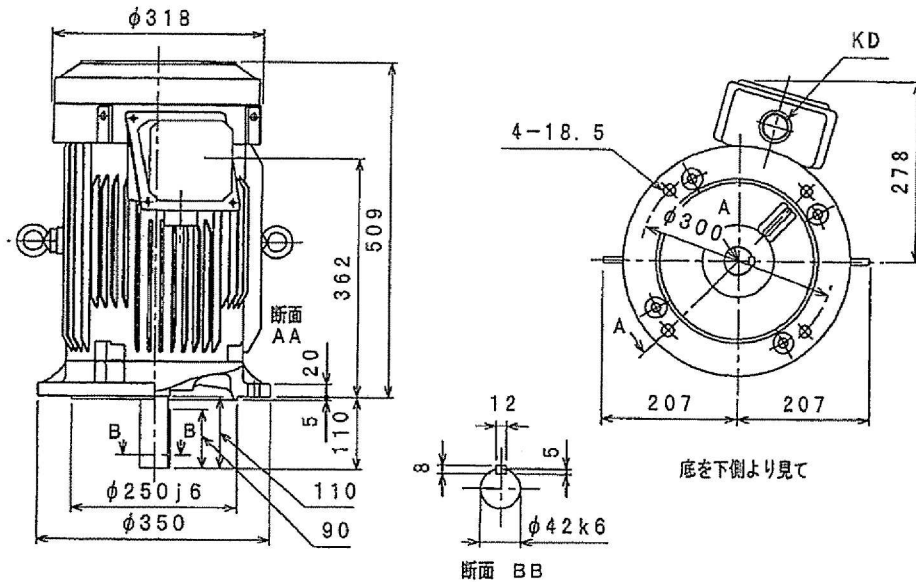
外形図  
寸法単位 mm

## 屋外形 立形

全閉外扇形 (保護方式 IP44 冷却方式 IC411)  
フランジ番号 FF300 わく番号 160L

御注文元 \_\_\_\_\_  
納入先 \_\_\_\_\_  
用途 \_\_\_\_\_  
御注文書番号 \_\_\_\_\_  
台数 2 台  
工事番号 \_\_\_\_\_

御注文品	定格出力・極数	電圧	周波数	質量 kg/台	スタイルNo.
	18.5kW 2P	200/200/220/230 V 50/60/60/60 Hz		136	0GC-M23-100
	18.5kW 2P	400/400/440/460 V 50/60/60/60 Hz		136	0GC-M23-101
	15 kW 4P	200/200/220/230 V 50/60/60/60 Hz		126	0GC-M21-100
→	15 kW 4P	400/400/440/460 V 50/60/60/60 Hz		126	0GC-M22-100
	11 kW 6P	200/200/220/230 V 50/60/60/60 Hz		130	0GC-M24-100
	11 kW 6P	400/400/440/460 V 50/60/60/60 Hz		130	0GC-M24-101



仕様	定格	耐熱 クラス	周囲 温度	ベアリング		リード数	端子方向	回転方向	塗色	KD穴
				負荷側	反負荷側		(軸端側から見て)			
	連続	B	40°C	6309ZZ	6308ZZ	6	—	CCW (反時計)		PF1 1/4ネジ

モーターを安全にお使いいただくために  
モーターをご使用 (据付、運転、保守、  
点検) の前に必ず「取扱説明書」を  
よくお読みください。

第3角法	
尺度 NTS	
日付	

# 端子箱詳細図

外形図  
寸法単位 mm

屋外形

わく番号 160, 180

御注文元

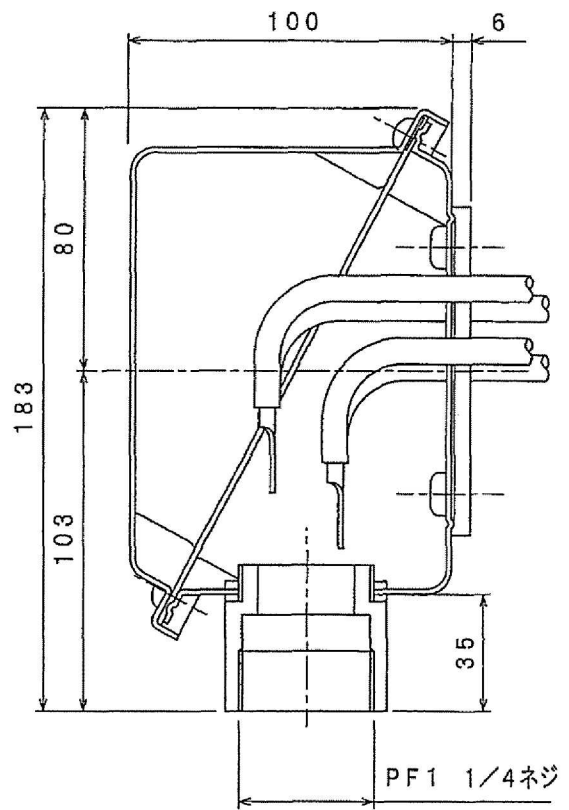
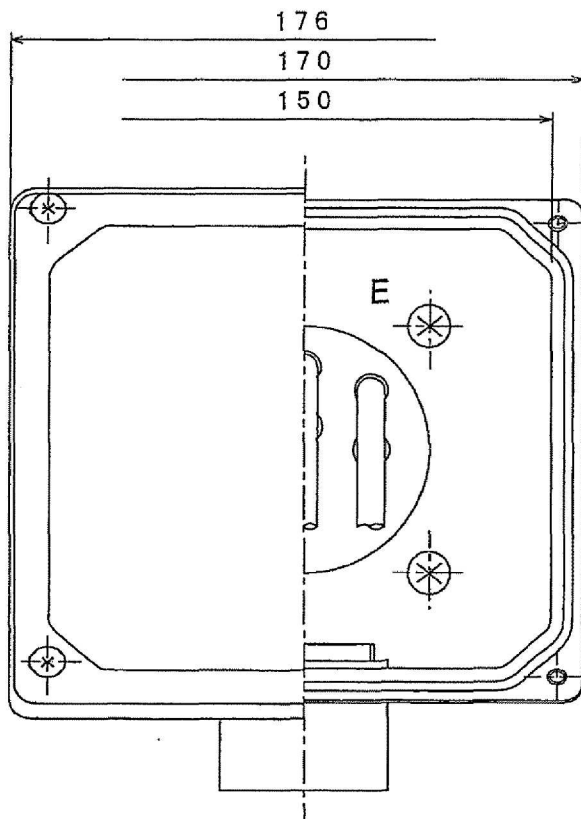
納入先

用途

御注文書番号

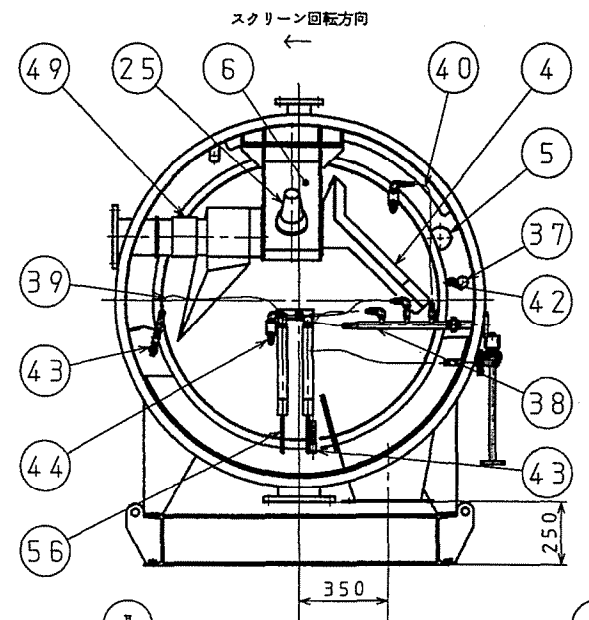
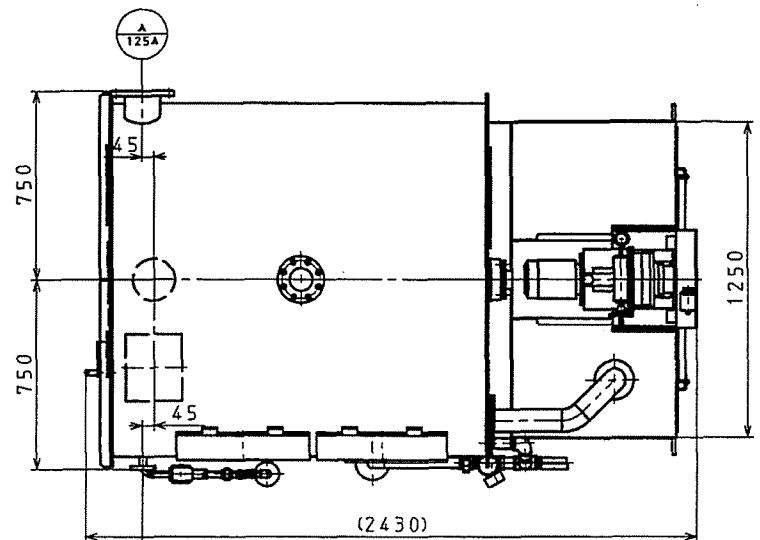
台数 2 台

工事番号



第 3 角 法	
尺 度 NTS	
日 付 . . .	

ドラムスクリーン A/B



処理能力

し尿、浄化槽汚泥	13.5m <sup>3</sup> ・h <sup>-1</sup>
混合液	MAX. 20m <sup>3</sup> ・h <sup>-1</sup>

ユーティリティ

洗浄水 (B) スクリーン	110l・min <sup>-1</sup> (供給圧力: 0.6MPa)
洗浄水 (F) 点検窓	25l・min <sup>-1</sup> (供給圧力: 0.2MPa)
洗浄水 (G) 電極	15l・min <sup>-1</sup> (供給圧力: 0.2MPa)
排臭	2m <sup>3</sup> ・min <sup>-1</sup>

機器仕様

ロータリッドラムスクリーン	
スクリーン寸法	内径: 1100mm 長さ: 1100mm
目開き	1.0mm
スクリーン回転数	6~24min <sup>-1</sup>
スクリーン洗浄ファン	
風量	6.0m <sup>3</sup> ・min <sup>-1</sup>
静圧	4.4kPa

動力仕様

周波数	50HZ
電圧	動力: 400V 計装: 100V
保護構造	全閉外漏型
容量	
スクリーン駆動	バイエルサイクロ可変速機 (住友重機社) CHHBMN1B-6125-29 0.75kW 4P
F130A スクリーン洗浄ファン	2.2kW 2P
照明灯	9.4W、100V (LED)

ノズルリスト

符号	名称	口径	フランジ・規格
A	入口	125A	JIS 10k
B	ろ液口	150A	JIS 10k
C	夾雑物出口	220×262	
D	臭気口	80A	JIS 10k
E	洗浄水口	32A	JIS 10k
F	洗浄水口	20A	JIS 10k
G	洗浄水口	15A	JIS 10k
H	オーバーフロー	150A	JIS 10k

機器質量

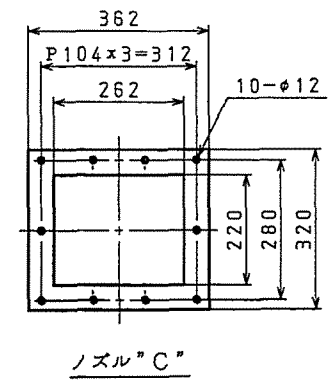
機器質量	1300kg
運転荷重	16.6kN

塗装色

本体 (SS部のみ)	マンセル値	7.5GY6/2
安全カバー	マンセル値	2.5Y8/14

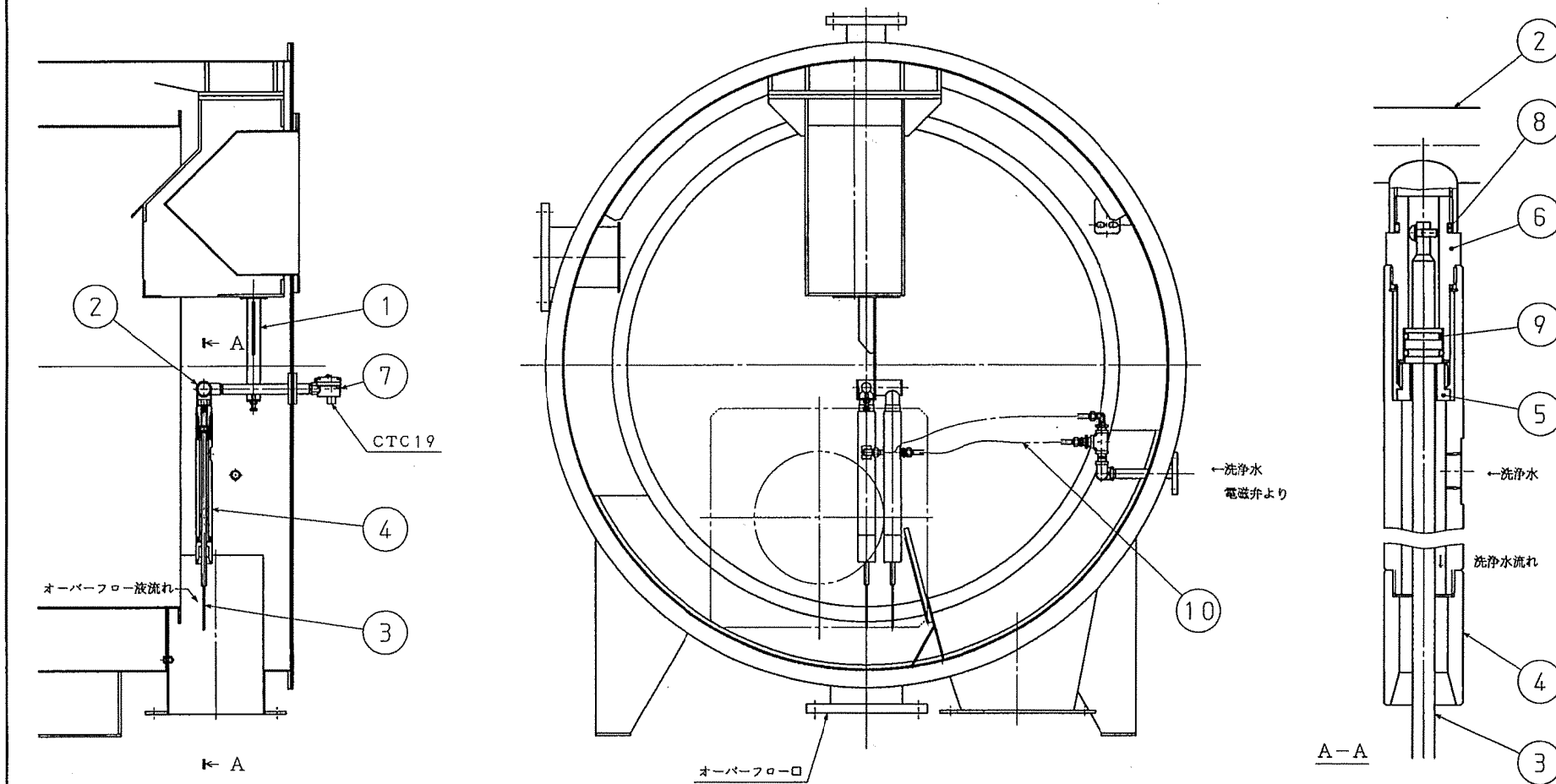
製造台数

製造台数	1台
製造番号	S-244



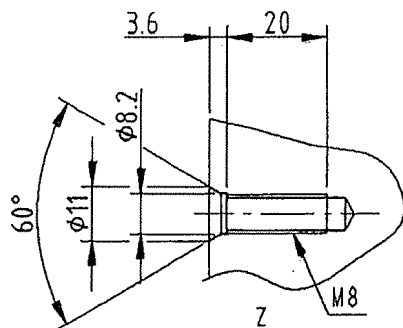
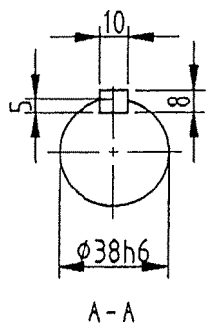
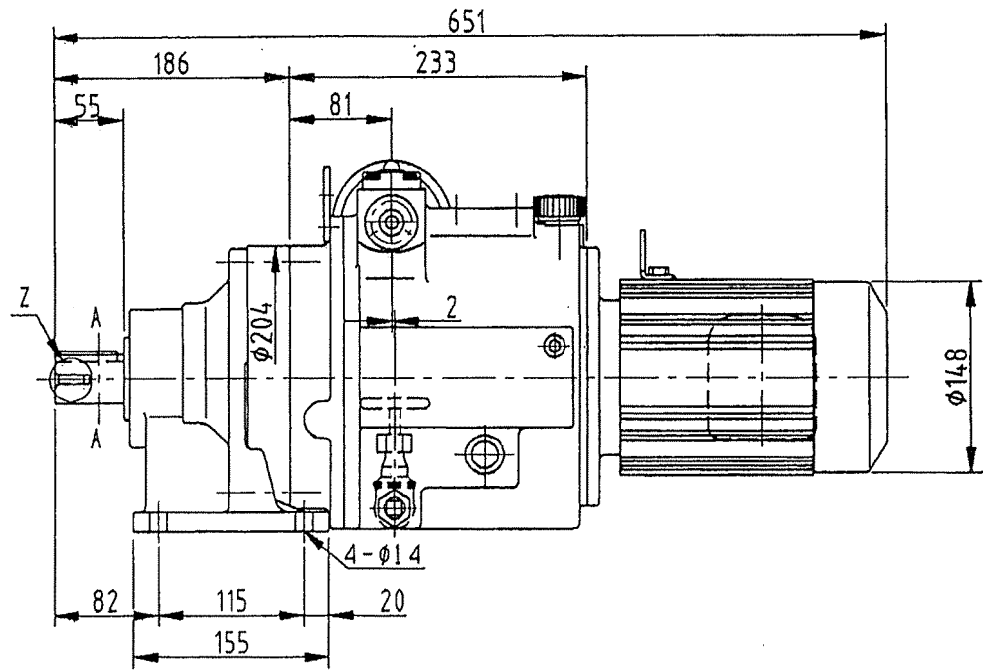
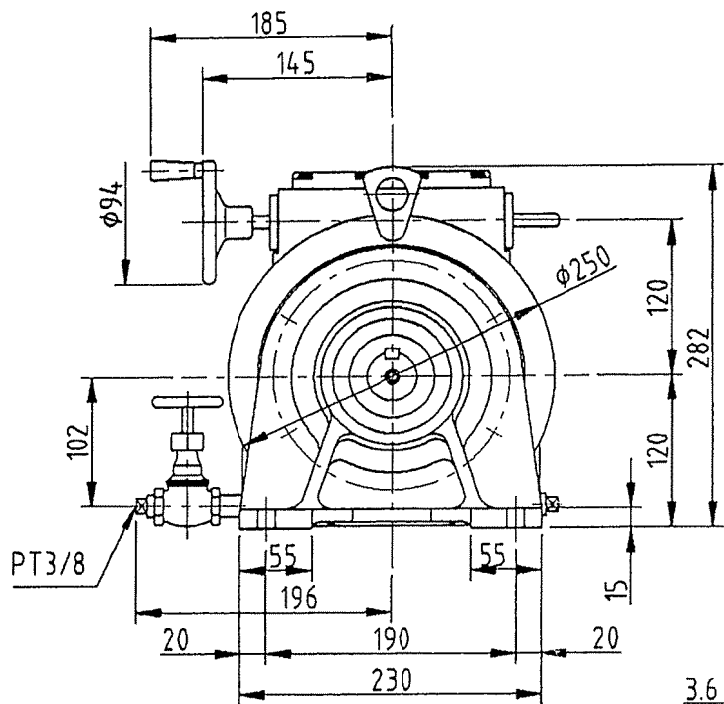
No.	部品名称	材質	数量	重量 (kg)	備考
57	センサー用洗浄電磁弁	BC	1		
56	オーバーフロー検知用センサー	SUS304	1		
55	ボールバルブ	BC	1		
54					
53	取付ボルト・ナット	SUS304	4		M16×60
52	電磁弁		1		
51	可変速機		1		
50	フレキシブルチューブ	CR	1		
49	フレキシブルチューブ	CR	1		
48	駆動軸カバー	SS400	1		
47	チェーンカバー	SS400	1		
46	アルカリ洗浄水ヘッド取付座 (予備)	SUS304	1		
45	電磁弁	BC	1		
44	洗浄水ノズル	ポリプロピレン	2		FM-1
43	洗浄水ノズル	ポリプロピレン	4		UT3/8M
42	洗浄水ノズル	ポリプロピレン	11		FM-2
41	洗浄水配管	SUS304TP	1		
40	洗浄水配管	クレンチューブ	1		
39	洗浄水配管	クレンチューブ	1		
38	駆動洗浄水ヘッド	SUS304	1		
37	洗浄水ヘッド	SUS304	1		
36	洗浄空気配管 (吐出側)	SUS304	1		
35	洗浄空気配管 (吸引側)	SUS304	1		
34	継手台	SS400	1		
33	継手台	SS400	1		
32	テンション	SS400	1		
31	継手台	SS400	1		
30	Vベルト		1		
29	Vプーリ	SS400	1		A2
28	Vプーリ	SS400	1		A2
27	点検扉	SUS304	1		内面エポキシ樹脂塗装
26	照明灯スイッチ		1		
25	照明灯		1		
24	ギャタリー	SUS304	1		
23	点検窓	SUS304	1		ワイパーおよび洗浄水管付
22	点検窓	SUS304	1		ワイパーおよび洗浄水管付
21	コモンベッド	SS400	1		
20	チェーン		1		#60
19	チェーンホイール	SS400	1		#60
18	チェーンホイール	SS400	1		#60
17	グラウンドバックン押え	SUS304	1		
16	グラウンドバックンケース	SUS304	1		
15	継手		1		UCP210
14	継手		1		UCP214
13	点検扉	SS400	1		
12	洗浄空気ファンボックス	SS400	1		
11	洗浄空気ファン	SUS304	1		インペタSUS316, 304
10	後面ケーシング	SUS304	1		内面エポキシ樹脂塗装
9	前面ケーシング	SUS304	1		内面エポキシ樹脂塗装
8	駆動軸	SUS304	1		
7	エンドプレート	SUS304	1		エポキシ樹脂塗装
6	サポート	SUS304	1		エポキシ樹脂塗装
5	洗浄空気ヘッド	VU	1		
4	パッパプレート	SUS304	1		エポキシ樹脂塗装
3	給液トラフ	SUS304	1		エポキシ樹脂塗装
2	本体ケーシング	SUS304	1		内面エポキシ樹脂塗装
1	スクリーン	SUS304	1		

高座清掃施設組合殿	
SP130A	ドラムスクリーン
BS-200DL-V	



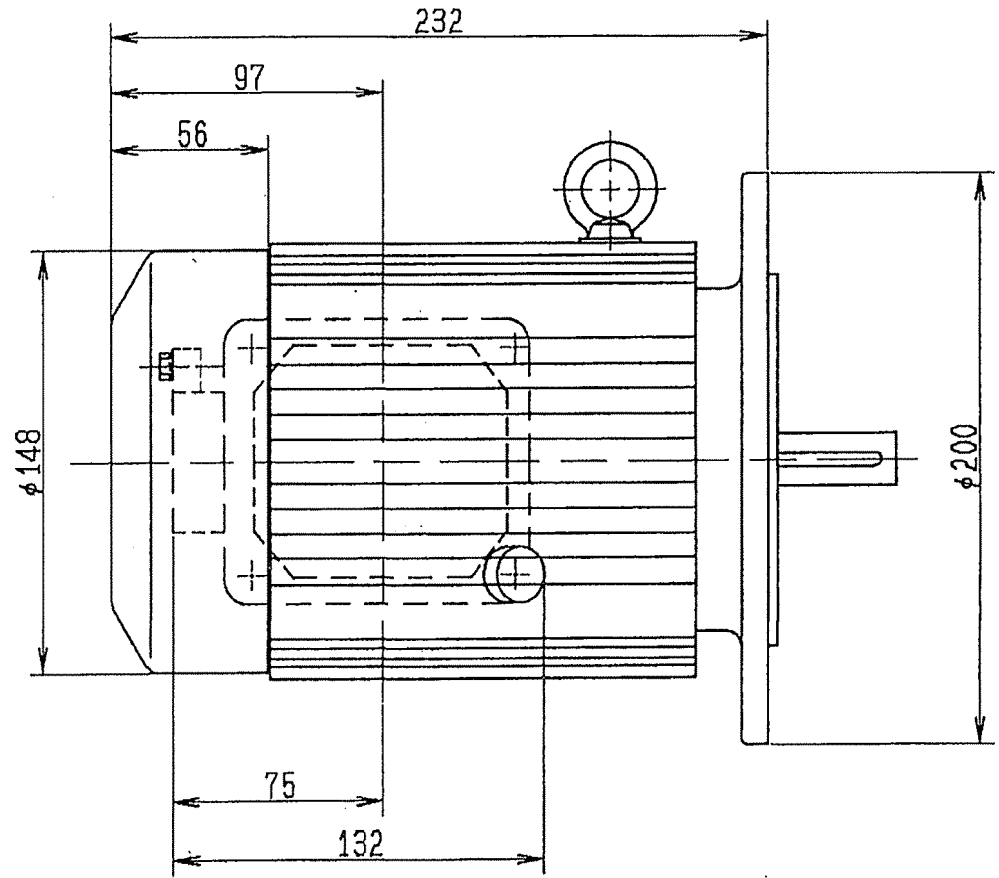
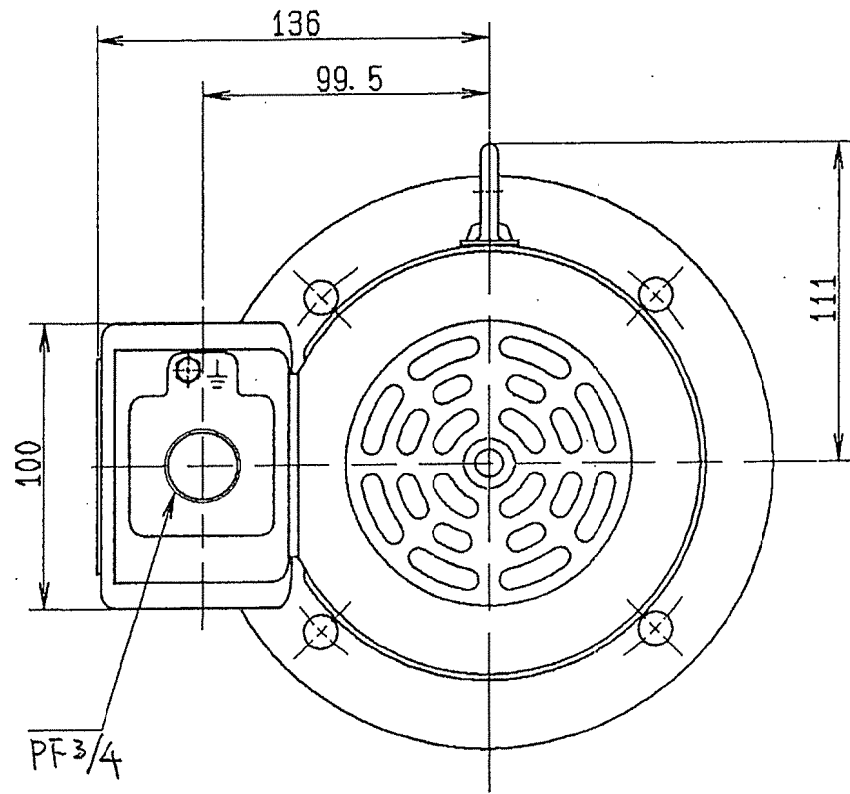
14						7	端子箱		1		
13						6	電極ホルダー	PP	2		
12						5	電極押さえ	PP	2		
11						4	電極棒カバー	PP	2		
10	チューブ	ウレタン	2			3	電極棒	SUS304	2		
9	Oリング	NBR	4			2	電極棒サポート	SUS304	1		
8	Oリング	NBR	2			1	電極棒吊り金具	SUS304	1		
No.	部品名称	材質	数量	単重量 (kg)	備考	No.	部品名称	材質	数量	単重量 (kg)	備考

高圧清掃施設組合殿	
SP130A、B ドラムスクリーン	
オーバーフロー検知装置構造図	

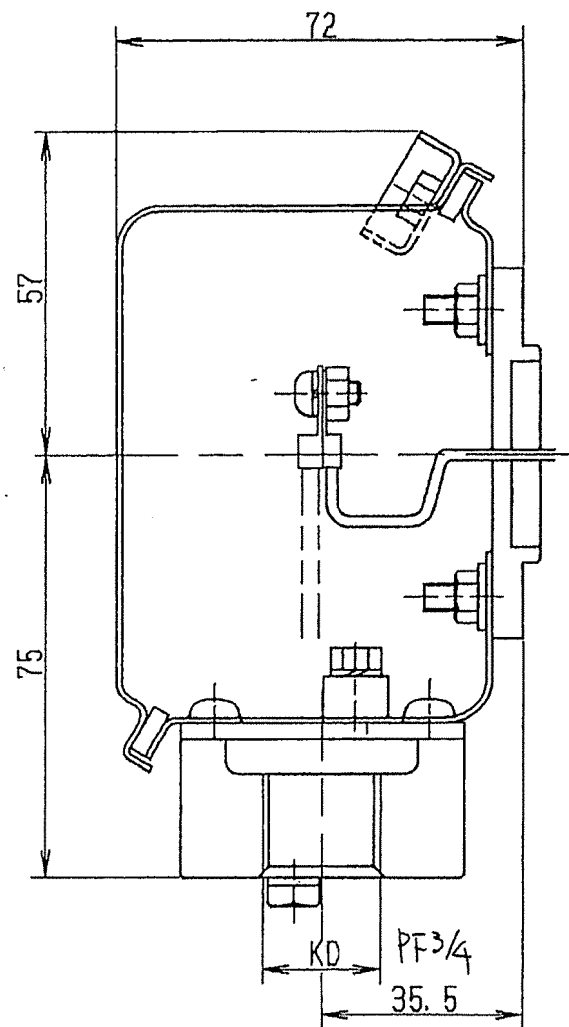
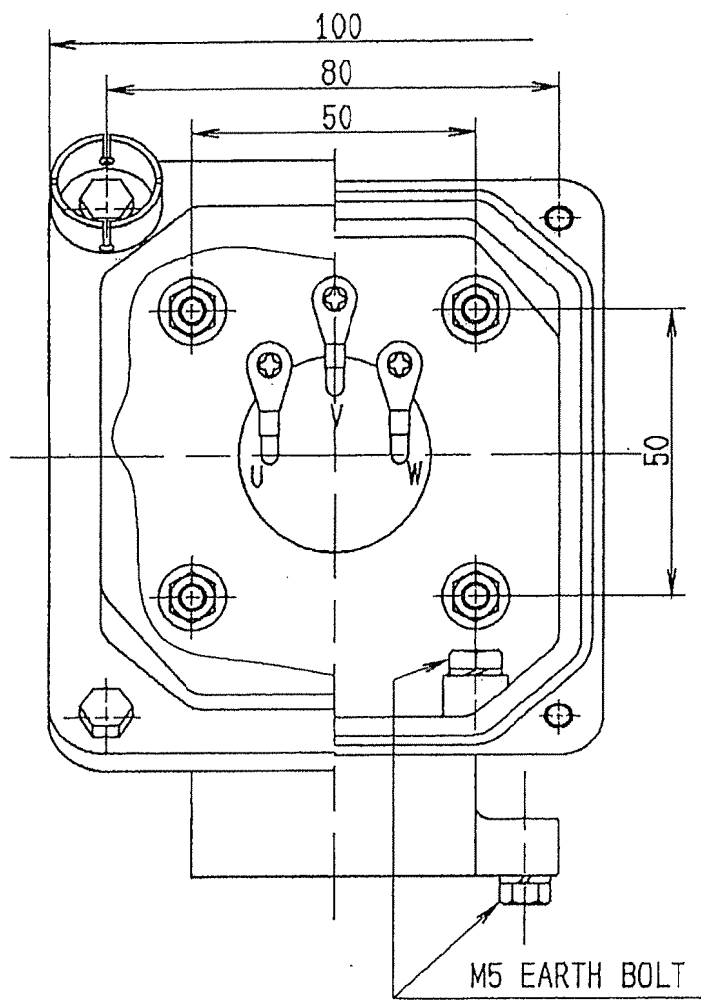


SP130A,B ドラムスクリーン バイエルサイクロ減速機

CHHBMN1B-6125-29



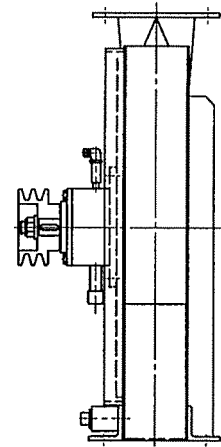
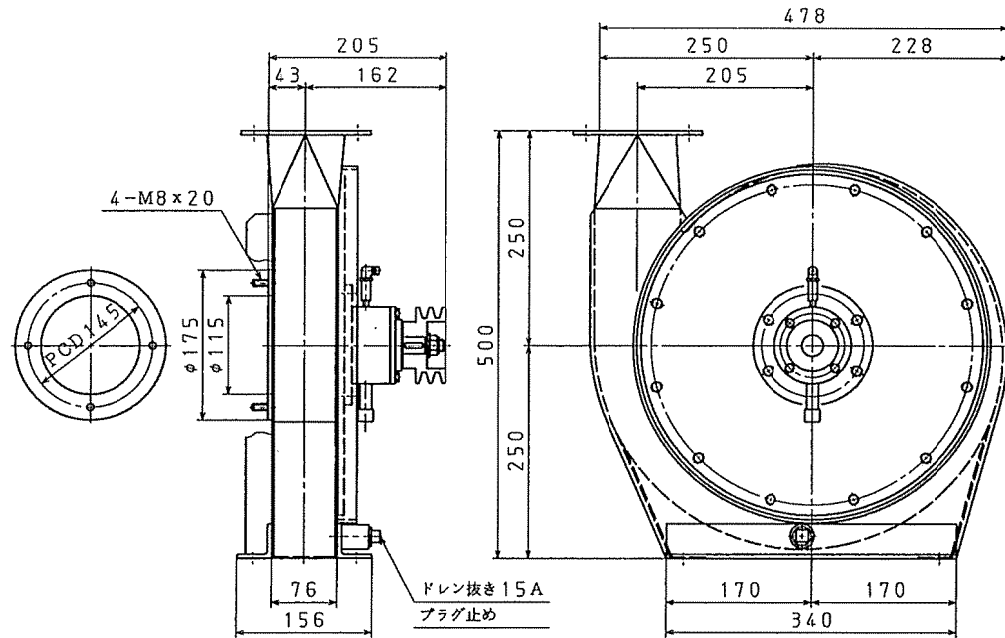
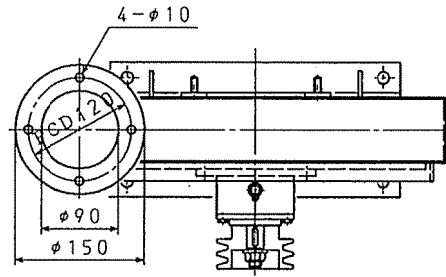
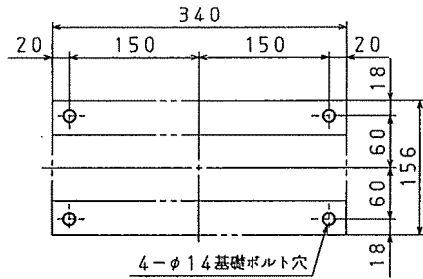
SP130A, Bドラムスクリーンバイエルサイクロ減速機モータ



SP130A, Bドラムスクリーン

バイエルサイクロ減速機 端子箱

# スクリーン洗浄ファン



仕様:

1. メーカー : 日新技研
2. 型式 : TBY24S-6AE

型式	TBY24S-6AE	風量	6m <sup>3</sup> /min
連結方式	IBBP	静圧	4.41 (at 20℃) kPa*
通風方向	RTV	回転数	4500rpm
送込状況	±120℃ 送込風	補助力	1.1 (at 20℃) BkWh
送込口径	φ115 *補ファンφ φ90	ファン種	JISB0-A2
吐出口径	φ90	Vブレーキ	モーター側*125 -A2
モートル	2.2kW 2P 50 Hz	H=	400V
付属品	送込共通ファンジ 各1枚 (送込側用ファンジ口径φ90)		

1:材質

ケーシング	SUS304
インペラー	SUS316
(他)ボス, ベアリング	SUS304
補送ハウジング	SUS304
シャフト	SUS304

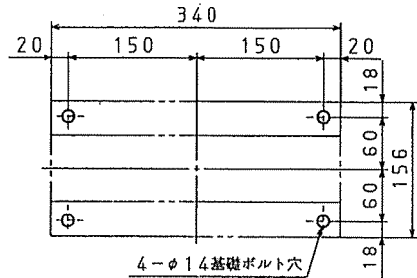
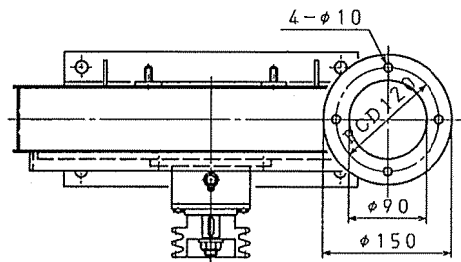
2:ベアリング

ファン 種	6305e3
ブレーキ 側	6305e3*

高座清掃施設組合殿

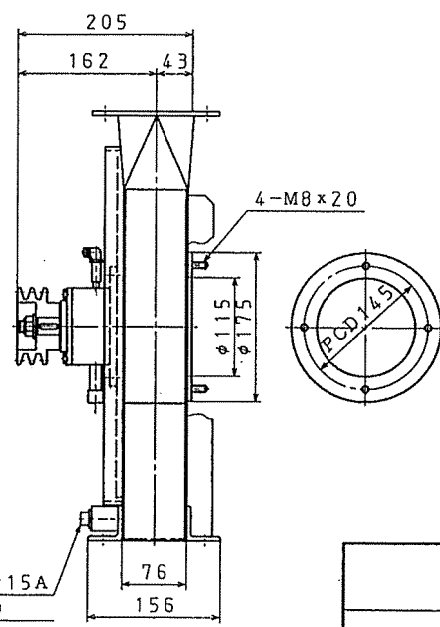
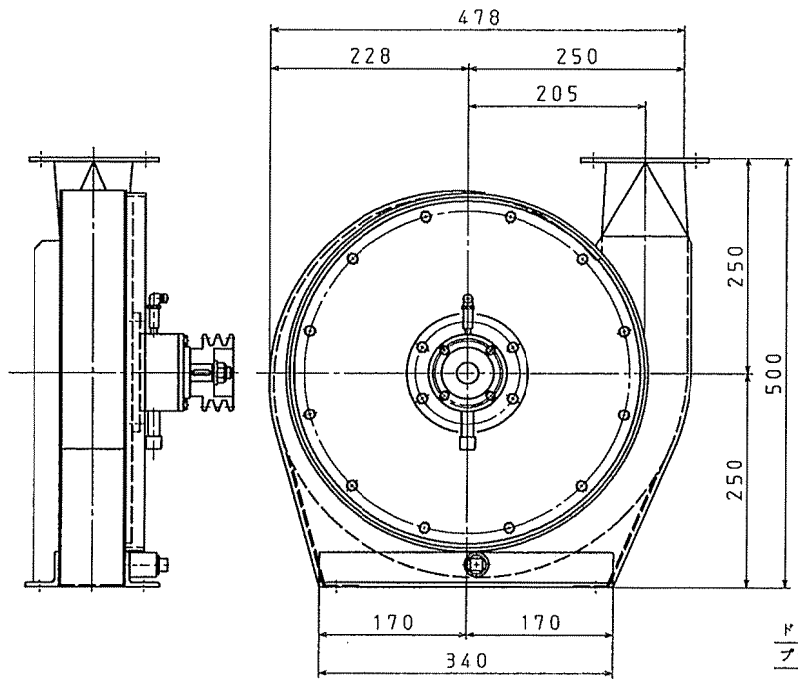
ES-200DL-V

F130A スクリーン洗浄ファン



仕様：  
 1. メーカー : 日新技研  
 2. 型式 : TBY24S-6AE

型式	TBY24S-6AE	風量	6 m <sup>3</sup> /min
運転方式	IBBP	静圧	4.41 (≒120℃) kPa
送風方向	LTV	回転数	4500 rpm
吸込状態	≒120℃ 臭気	軸動力	1.1 (≒120℃) BkW
吸込口径	φ115 *扇ファン φ90	Vアール	ファン機 JIS80-A2
吐出口径	φ90	モーター機	*T25 -A2
モーター	2.2kW 2P 50 Hz	H	400V
付属品	吸込共箱ファン x 各1枚 (吸込扇機ファン口径φ90)		

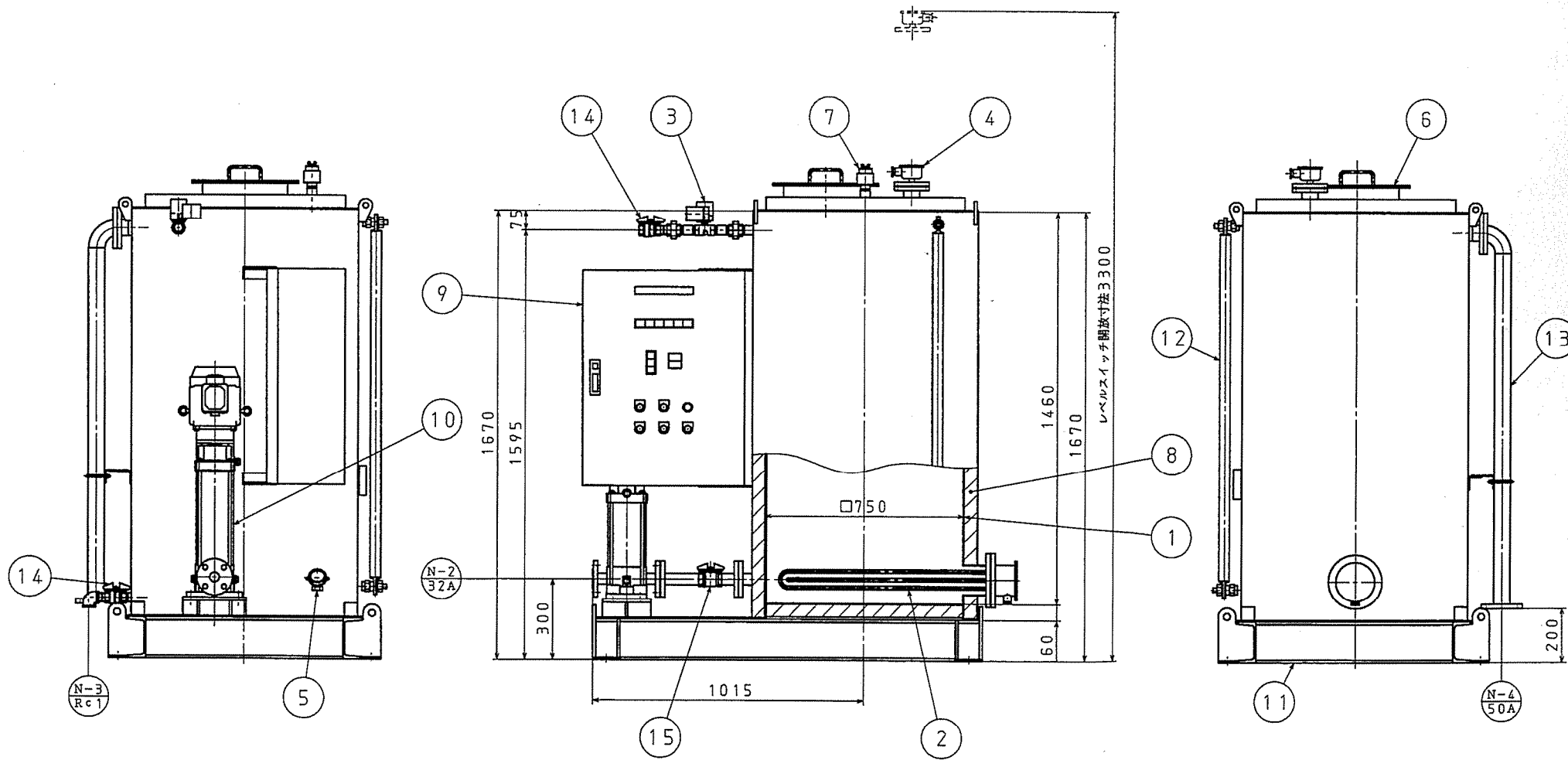
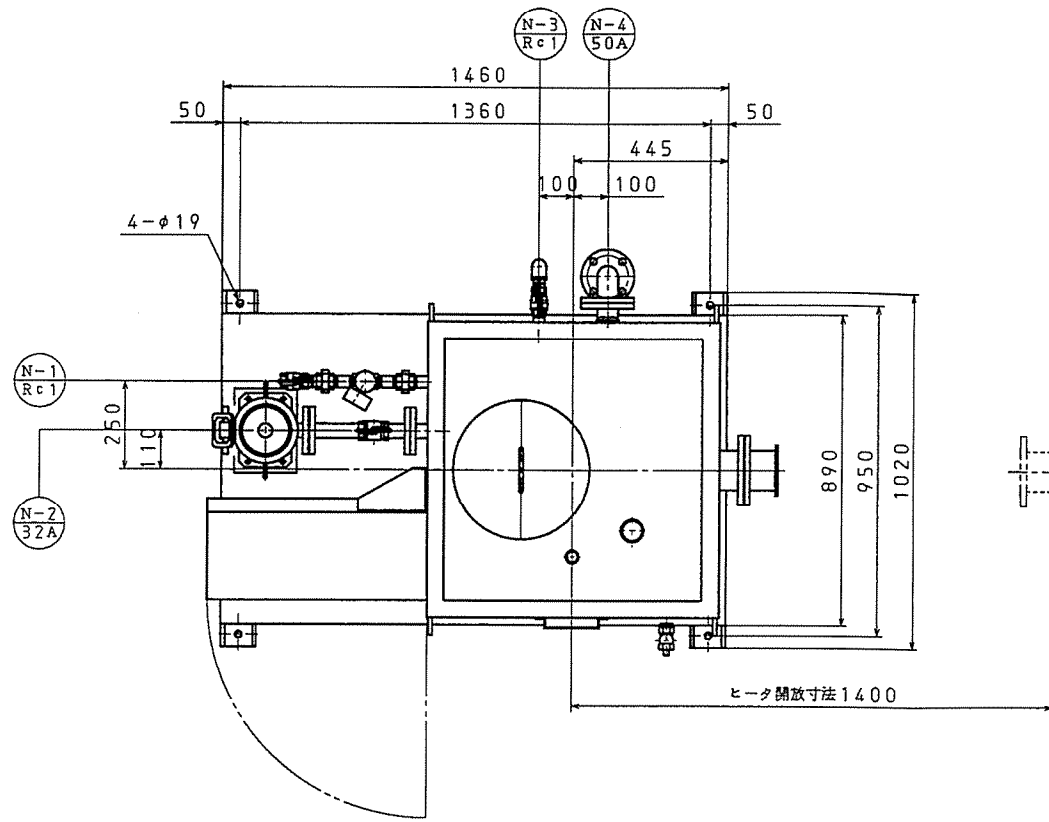


- 1:材質
- ケーシング SUS304
  - インペラー SUS316
  - (但しボス, リベットはSUS304)
  - 軸受ハウジング SUS304
  - シャフト SUS304
- 2:ベアリング
- ファン側 B305c3
  - ブリー側 B305c3

ドレン抜き15A  
 プラグ止め

高座清掃施設組合殿
ES-200DR-V
F130B スクリーン洗浄ファン

温水洗浄装置/ポンプ



仕様

TK140 温水タンク	
1 形状	縦置角形タンク
2 有効容積	550l
3 主要寸法	□750mm×1460mm
4 ヒーター	9.0kW
5 材質	SUS304
6 保温	グラスウール50mm・外装: SUS薄板
7 付属品	給水電動弁: 25A レベルスイッチ: リード式レベルセンサ 温度検出端: 測温抵抗体 (Pt100Ω)
P140 温水洗浄ポンプ	
1 形式	立形多段ポンプ 32EVMG1252.2
2 吐出量	0.11m <sup>3</sup> ・min <sup>-1</sup>
3 全揚程	60m
4 電動機	2.2kW・2P・3φ・50Hz・400V 全閉外扇型外形
温水タンク制御盤	
1 形式	機側取付簡易防塵屋内形

ノズルリスト

記号	口径	継手形式	用途
N-1	Rc1	給水電動弁	水入口
N-2	32A	JIS10k	温水出口
N-3	Rc1	ストップバルブ	ドレン
N-4	50A	JIS10k	オーバーフロー

塗装色

マンモル値	7.5GY6/2
-------	----------

重量

機器質量	600kg	製造台数	1台
運転荷重	12.7kN	製造番号	T-186

No.	部品名称	材質	数量	単重量 (kg)	備考
16					
15	ボールバルブ	BC	1		32A
14	ボールバルブ	BC	2		25A
13	オーバーフロー管	SUS304	1		
12	液面計	ガラス棒	1		
11	ベース	SS400	1		
10	温水洗浄ポンプ	FC/SUS	1		32A
9	制御盤		1		
8	保温	グラスウール	1式		
7	エア抜き	SUS304	1		
6	点検口	SUS304	1		
5	測温抵抗体		1		
4	レベルスイッチ	SUS304	1		
3	給水電動弁	BC	1		25A
2	ヒーター	SUS304	1		
1	温水タンク	SUS304	1		

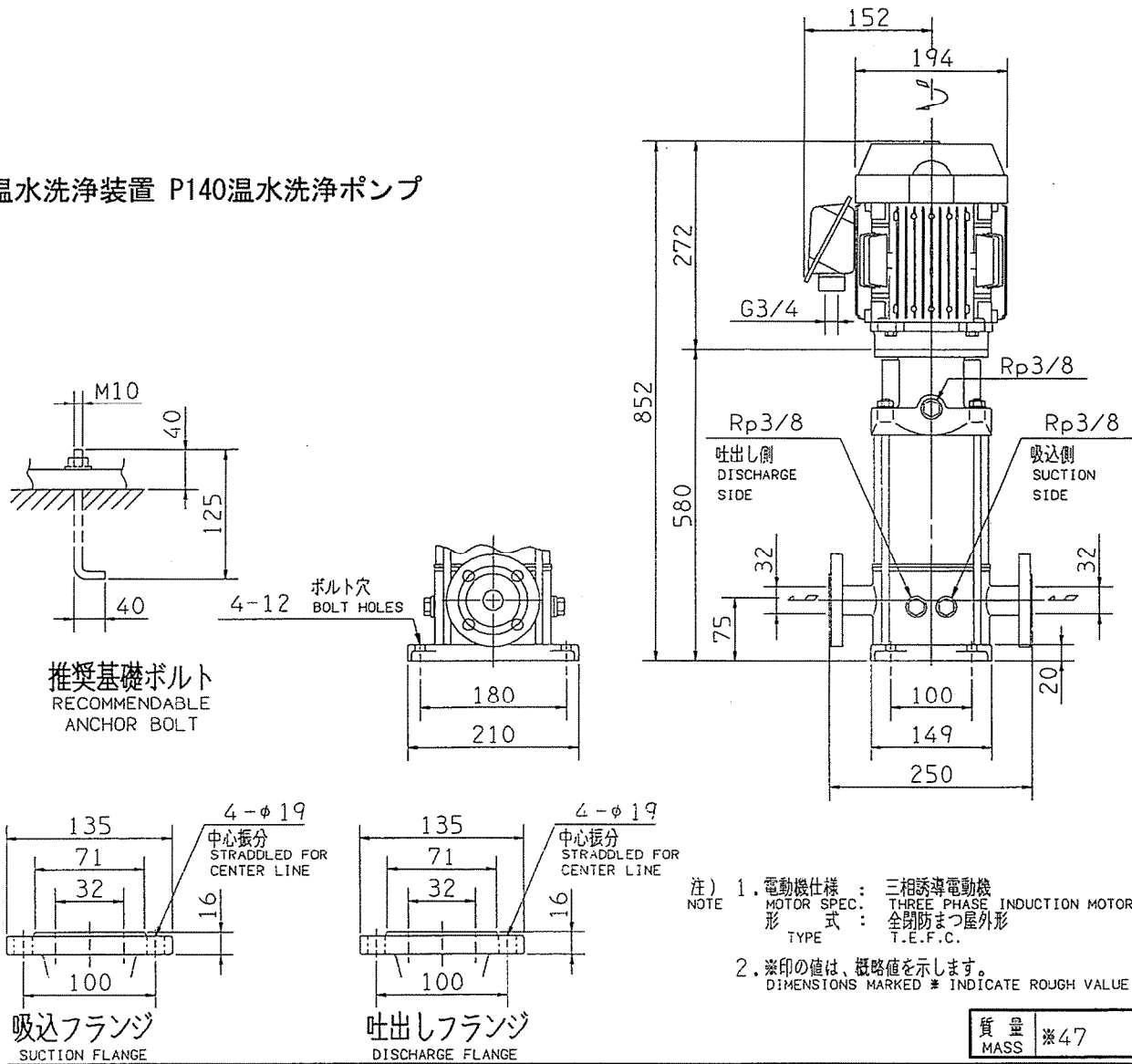
No.	部品名称	材質	数量	単重量 (kg)	備考
高座清掃施設組合殿					
温水洗浄装置					
HT-550S-EVM-50					

# 外形寸法図 DIMENSIONS

機名 MODEL 32EVMG1252.2

周波数 FREQUENCY 50 Hz 出力 OUTPUT 2.2 kW

温水洗浄装置 P140温水洗浄ポンプ



標準附属品 STANDARD ACCESSORIES			特別附属品 SPECIAL ACCESSORIES			電動機 MOTOR		特殊仕様 SPECIAL SPEC.	
1	8		1			周波数 Hz	50	Hz	
2	9		2			電 圧 V	400	V	
3	10		3			出 力 kW	2.2	kW	
4	11		4			形 式 TYPE			
5	12		5			メ-カ MAKER			
6	13		6						
7	14		7						

機器番号 P140 温水洗浄ポンプ ITEM NO. 機器名称 ITEM NAME					
機 名 MODEL	吐出し量 CAPACITY	全揚程 TOTAL HEAD	同期速度 SPEED	出力 OUTPUT	数量 QTY
32EVMG1252.2	110L/Min	60m	min <sup>-1</sup>	2.2KW	

1 2 3 4 5 6 7 8

A

B

C

D

E

F

A

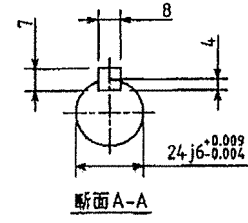
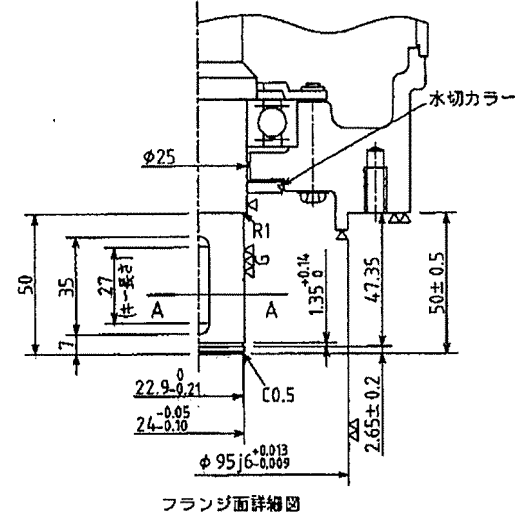
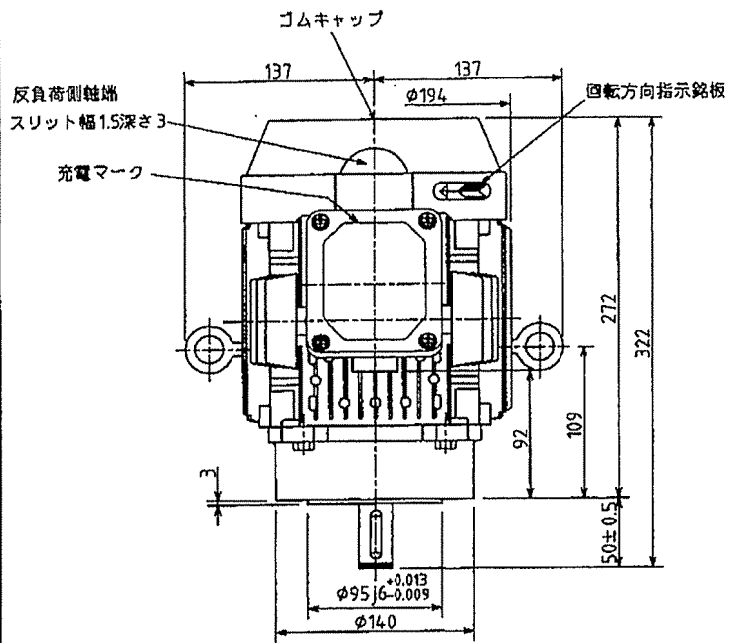
B

C

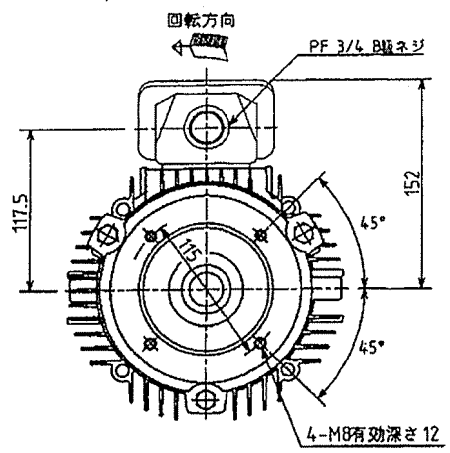
D

E

F



温水洗浄装置  
P140温水洗浄ポンプモータ



PN <sub>D</sub>	出力 (kw)	負荷側軸受	概略質量
1	1.5	6305DDWC3	19kg
2	2.2	TMB305DDWC3	21kg

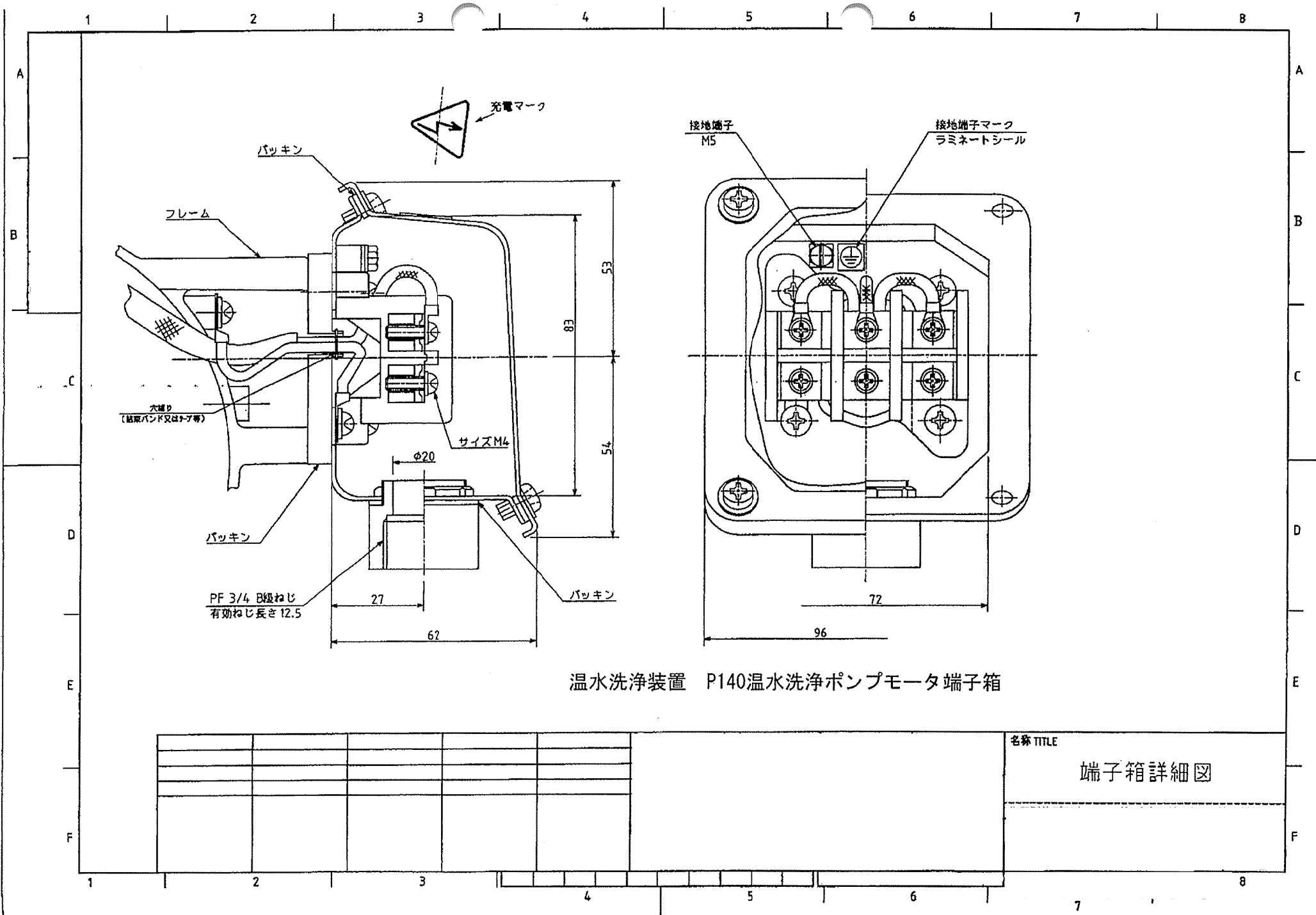
保護方式PROTECTION  
IP44

出力 OUTPUT	極数 POLES	電圧 VOLTS	周波数 FREQ.	回転速度 FULL LOAD SPEED	軸受 BEARING	概略質量 APPROX. MASS
2.2kW	2	400V	50HZ	min <sup>-1</sup>	負荷側 LOAD SIDE	本体 MOTOR
形 TYPE	式 FORM	耐熱クラス THERMAL CLASS	定格 RATING	枠番号 FRAME	フランジ番号 FLANGE	反負荷側 OPPL.SIDE
IK	FCKLAW21	F	S1	90L	FT115	6304ZZC3

注)  
1軸端キー及びキー溝はJIS B 1301(キー及びキー溝)  
によります。キー溝の寸法許容差は普通形 (N9) です。

名称 TITLE  
三相誘導電動機外形図  
OUTLINE FOR THREE PHASE INDUCTION MOTOR

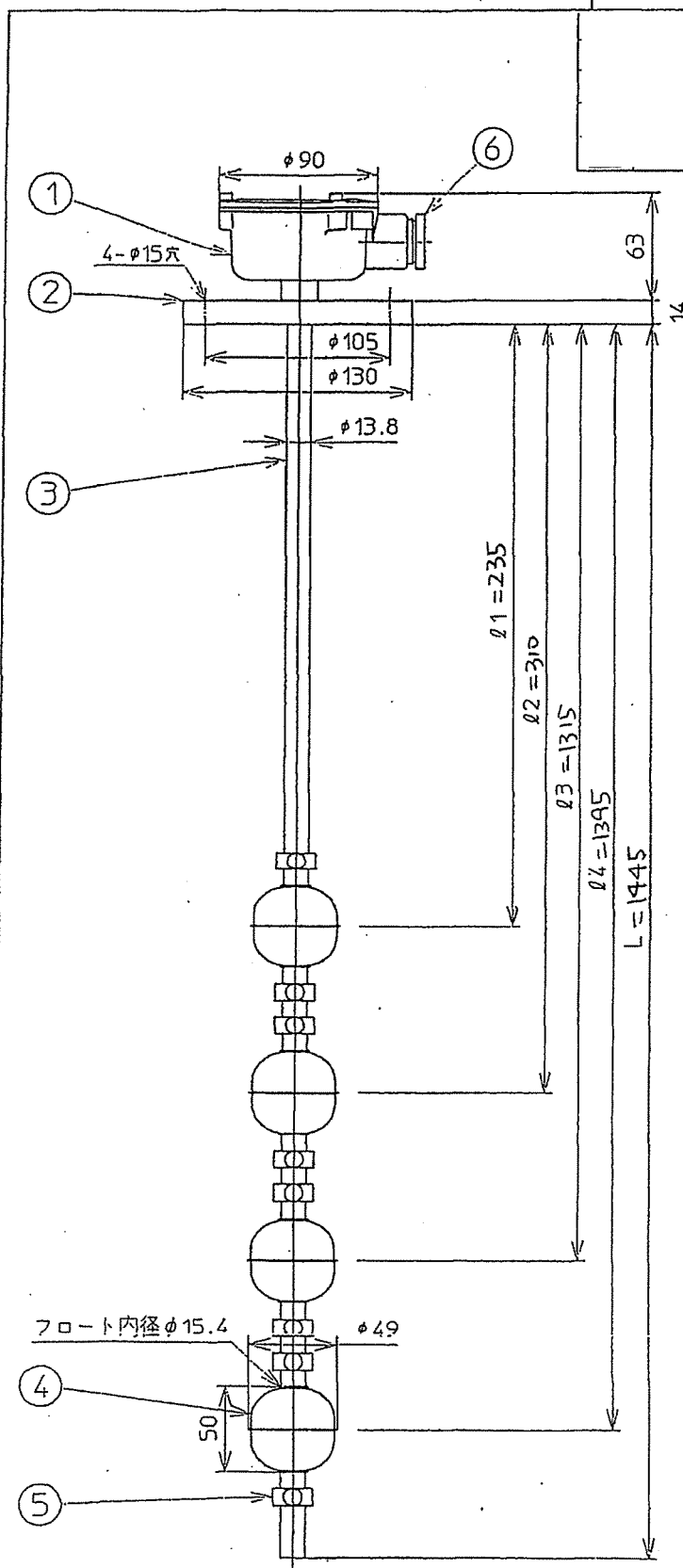
1 2 3 4 5 6 7 8



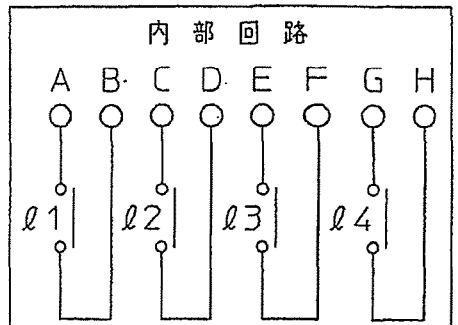
温水洗浄装置 P140温水洗浄ポンプモータ端子箱


名称TITLE

端子箱詳細図



フランジサイズ: JIS 5K 50A  
 電線投入口: JIS F 20α (G 3/4)



電気定格  
 最大接点容量: 15VA AC 15W DC  
 最大使用電流: 1A AC 1A DC  
 最大使用電圧: 264V AC 200V DC

Tag No.			
L	1445		
l1	235		
l2	310		
l3	1315		
l4	1395		
数			

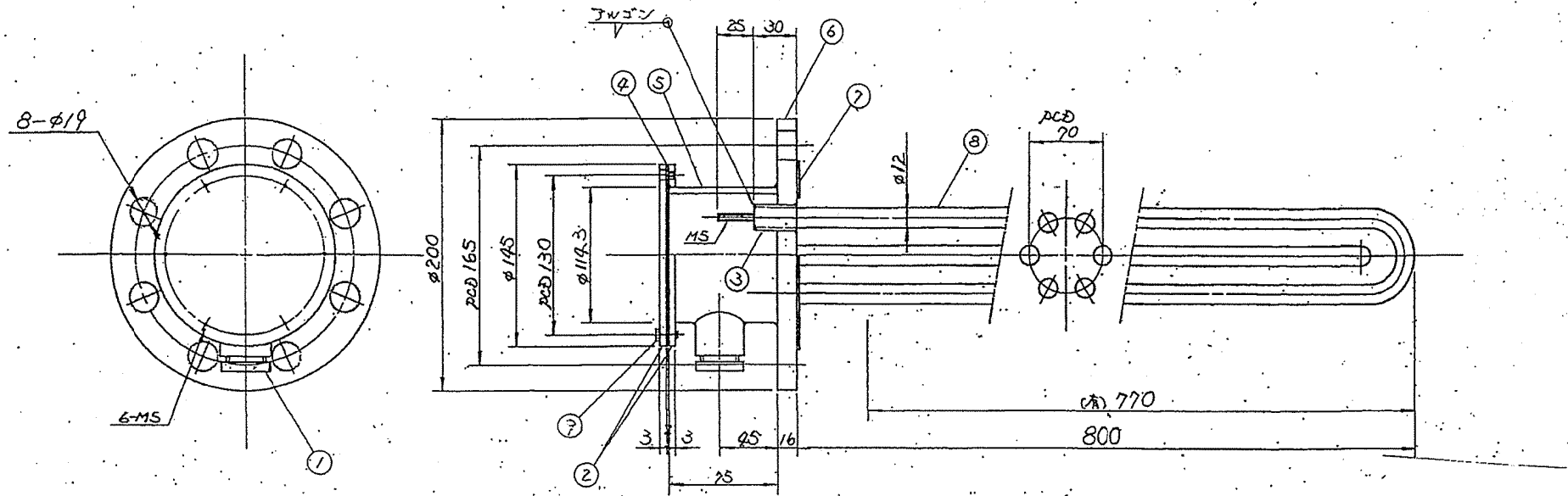
高座清掃施設組合殿  
 温水洗浄装置  
 レベルスイッチ

備考  
 ・端子ボックス: 銀色焼付ハンマートン塗装

上限ですべてオン

品番	品名	数	材質
6	電線グラウンド	1	C3604BD (ニッケルメッキ)
5	ストッパ	8	SUS316
4	フロート	4	SUS316
3	ステム	1	SUS304
2	フランジ	1	SUS304
1	端子ボックス	1	ADC12

TITLE	リード式液面スイッチ 外形図		
MODEL	FR30S-4P		



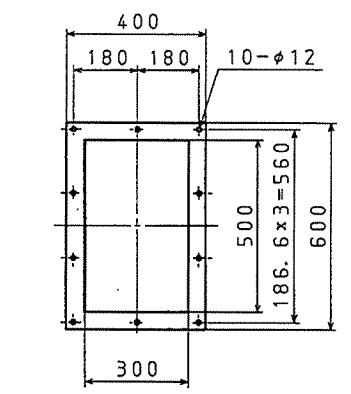
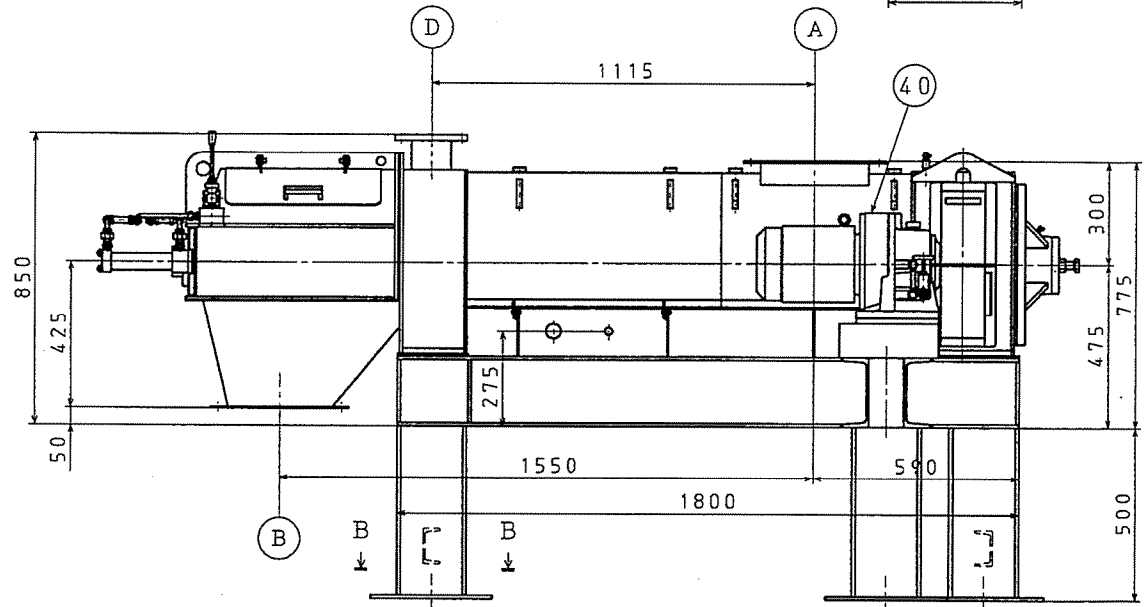
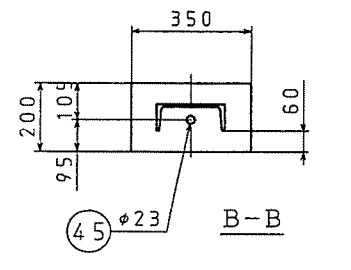
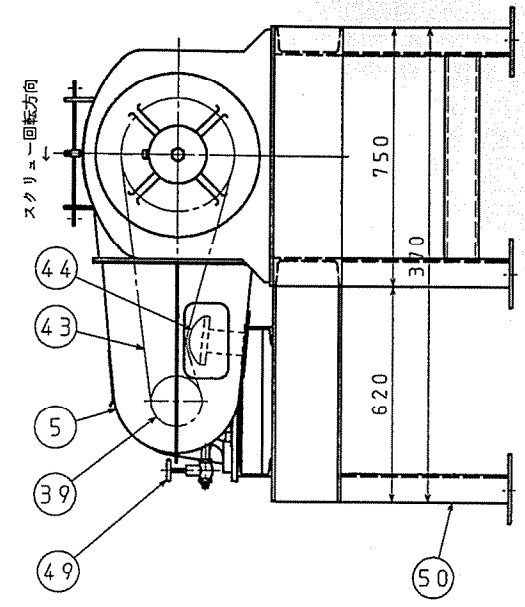
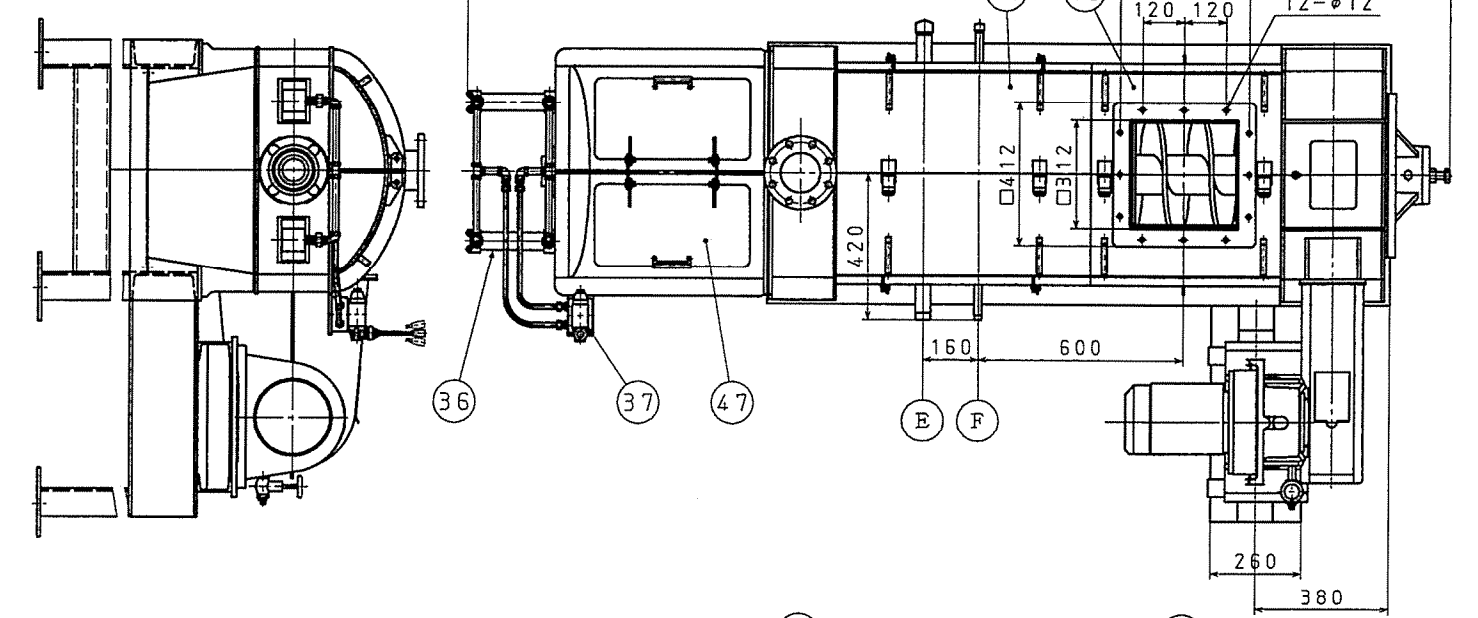
温水洗浄装置ヒータ

3φ(Δ結線)  
200-400V 9kW

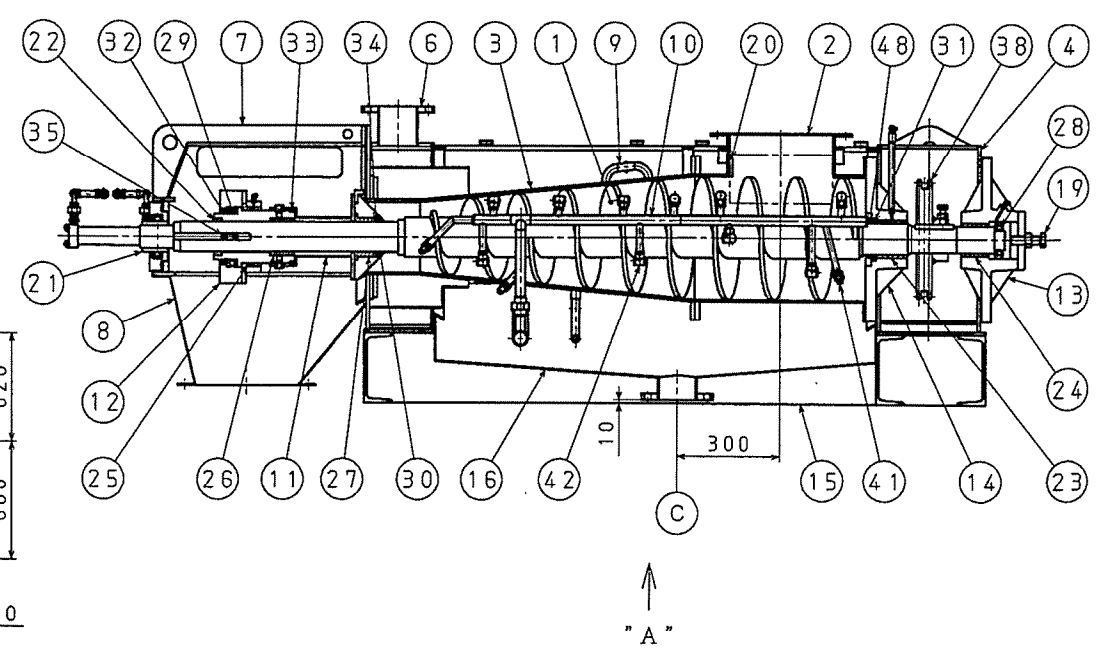
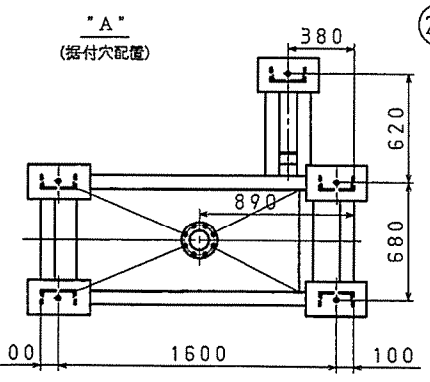
品番	品名	材質	数量	単位	備考	名称
6	フランジ	SUS304	1	5*100A		フランジヒーター
5	温度センサー	SUS304	1	100A 3Z		
4	ハンギン	123R	1	7*199S		
3	スリーブ	SUS304	6	φ14.5x16		
2	温度センサー	SUS304	1+1	3Z		
9	蓋取付材	SUS304	6	M5x10六角		
8	温度センサー	SUS316	3	100A-3K00		
7	ハンギン	M5 123R	1	7*199S		

スクリープレス A/B

約2870



出口 "B" 詳細



処理能力	
処理量 (質量)	1080 kg · h <sup>-1</sup> (水分90%)
ユーティリティ	
洗浄水 (E)	110 l · min <sup>-1</sup> (圧力0.2MPa)
洗浄水 (F)	30 l · min <sup>-1</sup> (圧力0.2MPa)
排気	2.0~3.0 m <sup>3</sup> · min <sup>-1</sup>
機器仕様	
スクリー寸法	φ200~φ350
回転数	13 min <sup>-1</sup>
動力仕様	
周波数	50 Hz
電圧	動力: 400V 計装: 100V
保護構造	全閉外筒型
減速機	サイクロ減速機 住友重機 CHHM 5-6165-59 3.7 kW 4P

ノズルリスト			
符号	名称	口径	フランジ・規格
A	入口	312×312	
B	出口	300×500	
C	ろ液口	100A	JIS10k
D	臭気口	100A	JIS10k
E	洗浄水口	R1 1/4	
F	給水口	R1/2	

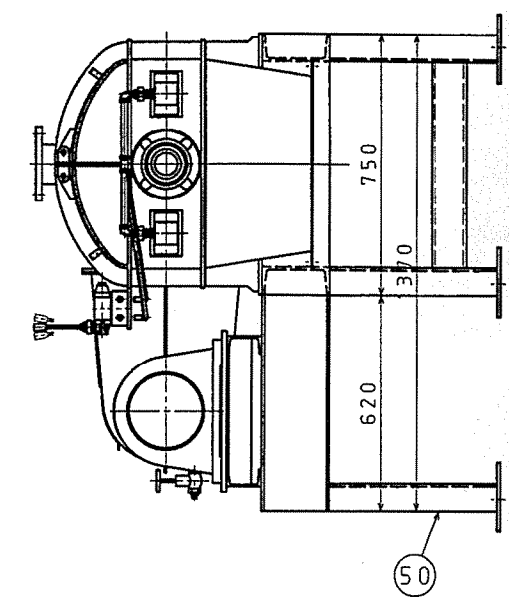
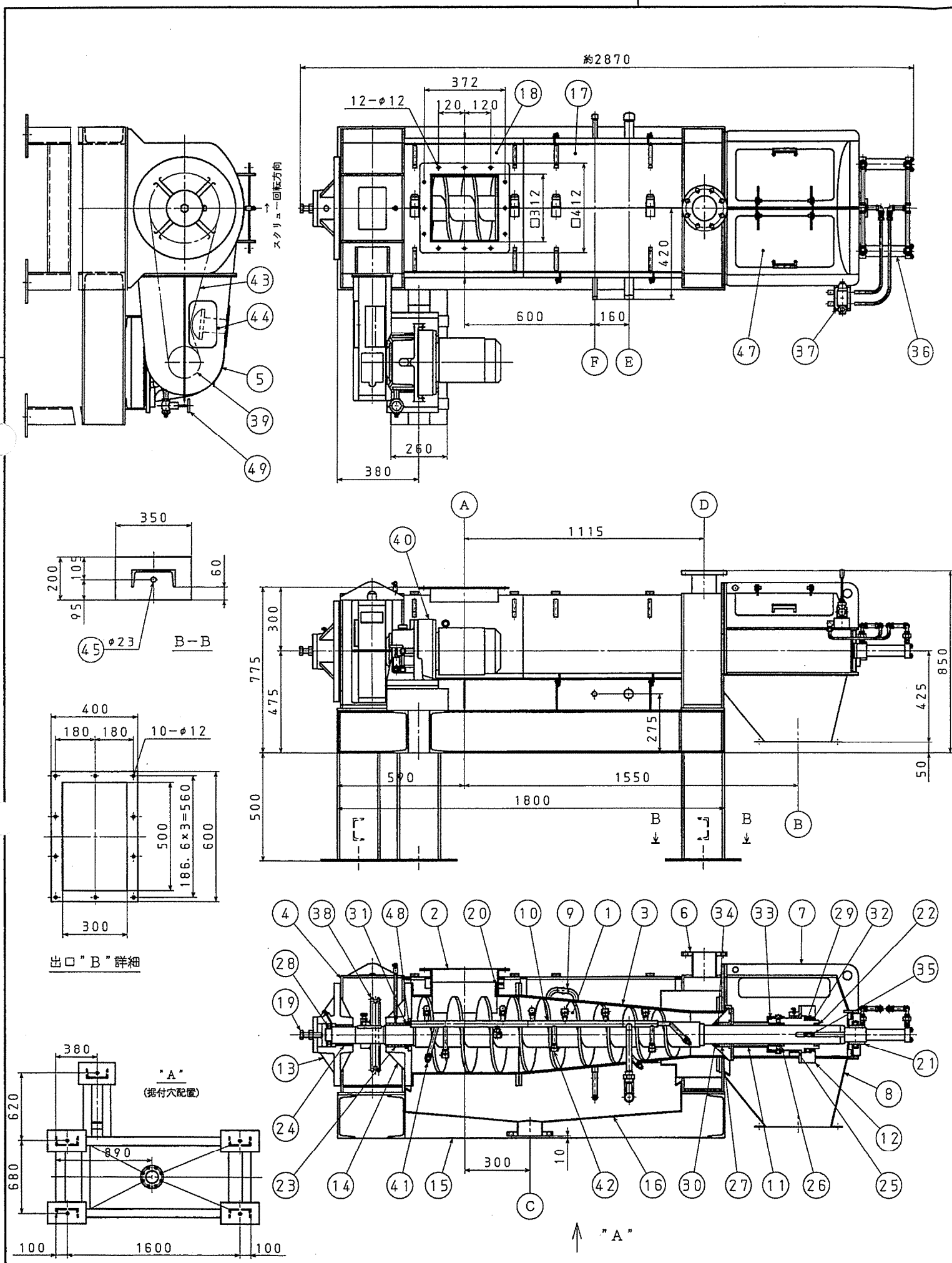
機器質量	1200 kg
運転荷重	14.1 kN

塗装色	
本体 (SS部のみ)	マンセル値 7.5GY6/2
安全カバー	マンセル値 2.5Y8/14

製造台数	1台
製造番号	P-233

50	排気機	SS400	1式	
49	ドレンバルブ		1	
48	ダストシール (DKB型)		1	
47	点検蓋	透明樹脂	2	
46				
45	ケミカルアンカー	SUS304	5	M20
44	チェーンテンショナー		1	
43	チェーン		1	RS80-2
42	洗浄ノズル	ポリプロピレン	20	
41	洗浄ノズル	ポリプロピレン	6	
40	減速機		1	住友
39	従動歯スプロケット	S45C	1	
38	従動歯スプロケット	SS400	1	
37	マニュアルバルブ		1	
36	油圧シリンダー		2	φ40、ロッドSUS304
35	キー	SF540	1	
34	リング		1	
33	リング		1	
32	オイルシール (ZF型)		1	
31	オイルシール (TC型)		1	
30	ダストシール (LBH型)		1	
29	スタスト玉軸受		1	51126
28	スタスト玉軸受		1	51211
27	ブラシ	CAC403	1	
26	ブラシ	CAC403	1	
25	ブラシ	CAC403	1	
24	ブラシ	CAC502A	1	
23	ブラシ	CAC502A	1	
22	ブラシ	CAC403	1	
21	フランジユニット		1	UCFCX13
20	カッター	SUS304	1	ステライト内蔵
19	アジャストボルト	SUS304	1	
18	本体カバー (2)	SUS304	1	
17	本体カバー (1)	SUS304	1	
16	ろ液槽	SUS304	1	
15	コモンベッド	SS400	1	
14	ハウジング (2)	FC250	1	
13	ハウジング (1)	FC250	1	
12	連結金具	FC250	1	
11	プレッサー	SUS304	1	
10	洗浄水管	SUS304	2	
9	給水管	SUS304	1	
8	出口ショート	SUS304	1	
7	出口フレーム (2)	SS400	1	
6	出口フレーム (1)	SS400	1	水切SUS304
5	チェーンカバー	SS400	1	
4	入口フレーム	SS400	1	水切SUS304
3	テーパードラム	SUS304	1	
2	入口ドラム	SUS304	1	
1	スクリーシャフト	SUS304	1	ステライト内蔵

高圧清掃施設組合殿		縮尺	1/15、1/30
DH130A スクリュープレス		製図年月日	
EP-100L		投写法	



処理能力

処理量 (質量)	1080 kg · h <sup>-1</sup> (水分90%)
----------	-----------------------------------

ユーティリティ

洗浄水 (E)	110 l · min <sup>-1</sup> (圧力0.2MPa)
洗浄水 (F)	30 l · min <sup>-1</sup> (圧力0.2MPa)
排気	2.0 ~ 3.0 m <sup>3</sup> · min <sup>-1</sup>

機器仕様

スクリー寸法	φ200 ~ φ350
回転数	13 min <sup>-1</sup>

動力仕様

周波数	50Hz
電圧	動力: 400V 計装: 100V
保護構造	全閉外扇型
減速機	サイクロ減速機 住友重機械 CHHM 5-6165-59 3.7kW 4P

ノズルリスト

符号	名称	口径	フランジ・規格
A	入口	312x312	
B	出口	300x500	
C	ろ液口	100A	JIS10k
D	臭気口	100A	JIS10k
E	洗浄水口	R1 1/4	
F	給水口	R1/2	

機器質量	1200 kg
運転荷重	14.1 kN

塗装色

本体 (SS部のみ)	マンセル値	7.5GY6/2
安全カバー	マンセル値	2.5Y8/14

製造台数	1台
製造番号	P-234

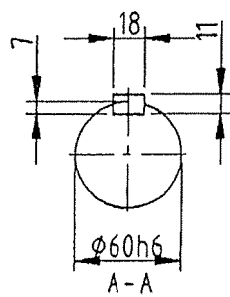
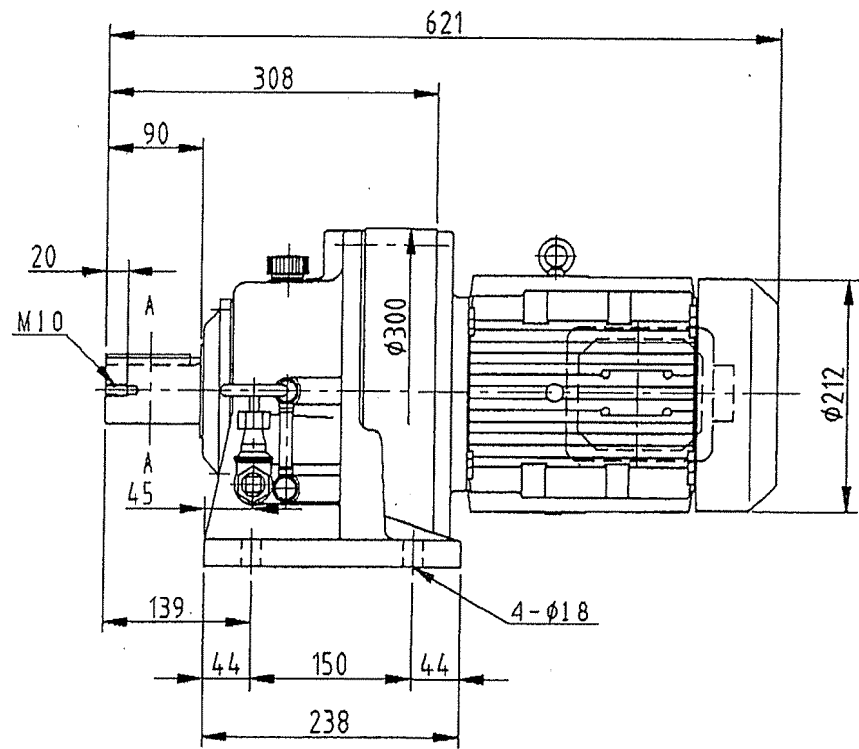
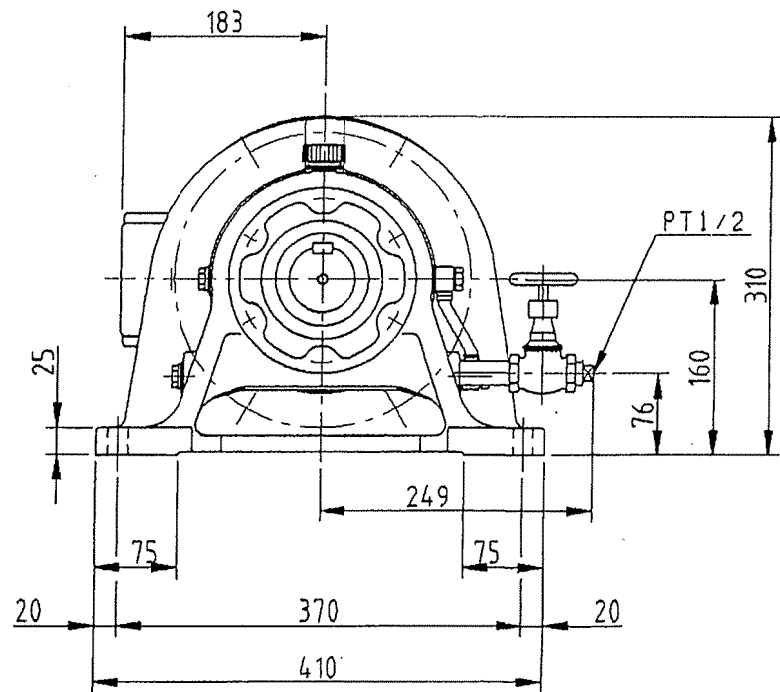
No.	部品名称	材質	数量	単位	備考
50	脚付脚	SS400	1	式	
49	ドレンバルブ		1		
48	ダストシール (DKB型)		1		
47	点検蓋	透明樹脂	2		
46					
45	ケミカルアンカー	SUS304	5		M20
44	チェーンテンショナー		1		
43	チェーン		1		RS80-2
42	洗浄ノズル	ポリプロピレン	20		
41	洗浄ノズル	ポリプロピレン	6		
40	減速機		1		住友
39	駆動側スプロケット	S45C	1		
38	従動側スプロケット	SS400	1		
37	マニュアルバルブ		1		
36	軸圧シリンダー		2		φ40、OFF SUS304
35	キー	SF540	1		
34	Oリング		1		
33	Oリング		1		
32	オイルシール (ZF型)		1		
31	オイルシール (TC型)		1		
30	ダストシール (LBH型)		1		
29	スタスト玉軸受		1		S1126
28	スタスト玉軸受		1		S1211
27	ブッシュ	CAC403	1		
26	ブッシュ	CAC403	1		
25	ブッシュ	CAC403	1		
24	ブッシュ	CAC502A	1		
23	ブッシュ	CAC502A	1		
22	ブッシュ	CAC403	1		
21	フランジユニット		1		UCFCX13
20	カッター	SUS304	1		ステライト内蔵
19	アジャストボルト	SUS304	1		
18	本体カバー (2)	SUS304	1		
17	本体カバー (1)	SUS304	1		
16	ろ液槽	SUS304	1		
15	ロモンベッド	SS400	1		
14	ハウジング (2)	FC250	1		
13	ハウジング (1)	FC250	1		
12	連結金具	FC250	1		
11	プレッシャー	SUS304	1		
10	洗浄水管	SUS304	2		
9	給水管	SUS304	1		
8	出口シーム	SUS304	1		
7	出口フレーム (2)	SS400	1		
6	出口フレーム (1)	SS400	1		水切SUS304
5	チェーンカバー	SS400	1		
4	入口フレーム	SS400	1		水切SUS304
3	チェーンドラム	SUS304	1		
2	入口ドラム	SUS304	1		
1	スクリーシャフト	SUS304	1		ステライト内蔵

高座清掃施設組合 敬

DH130B スクリュープレス

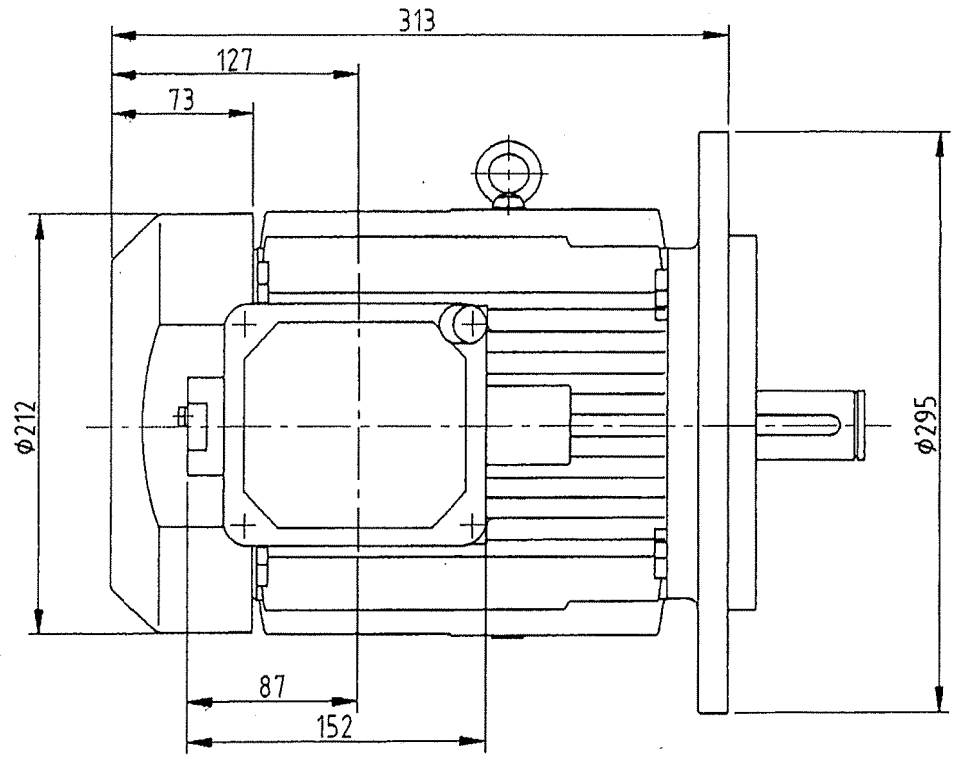
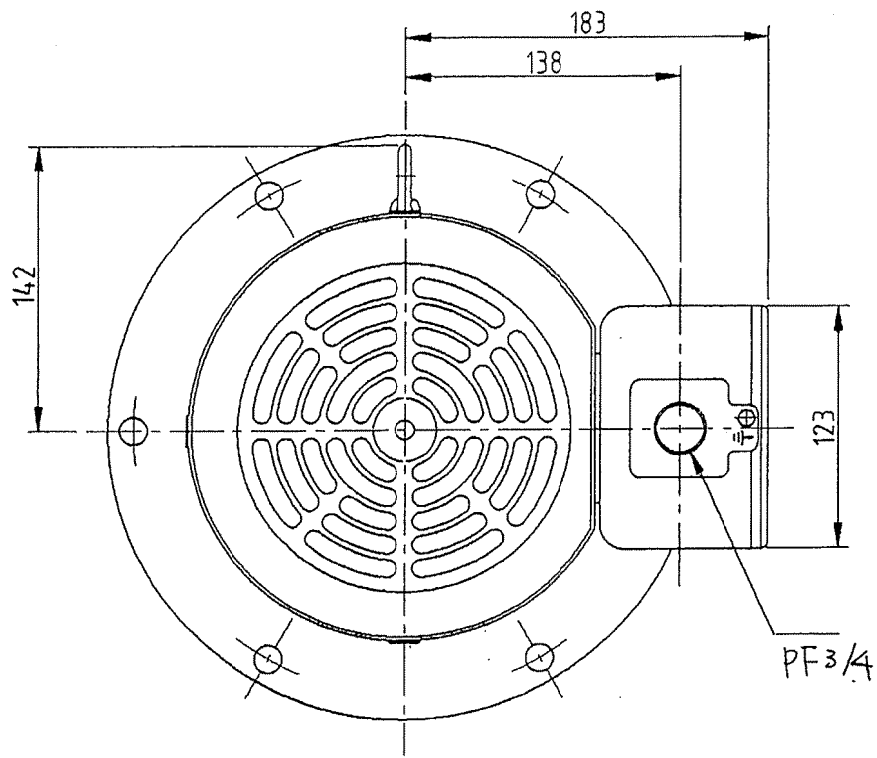
EP-100R

縮尺	1/15、1/30
製図年月日	
投影法	

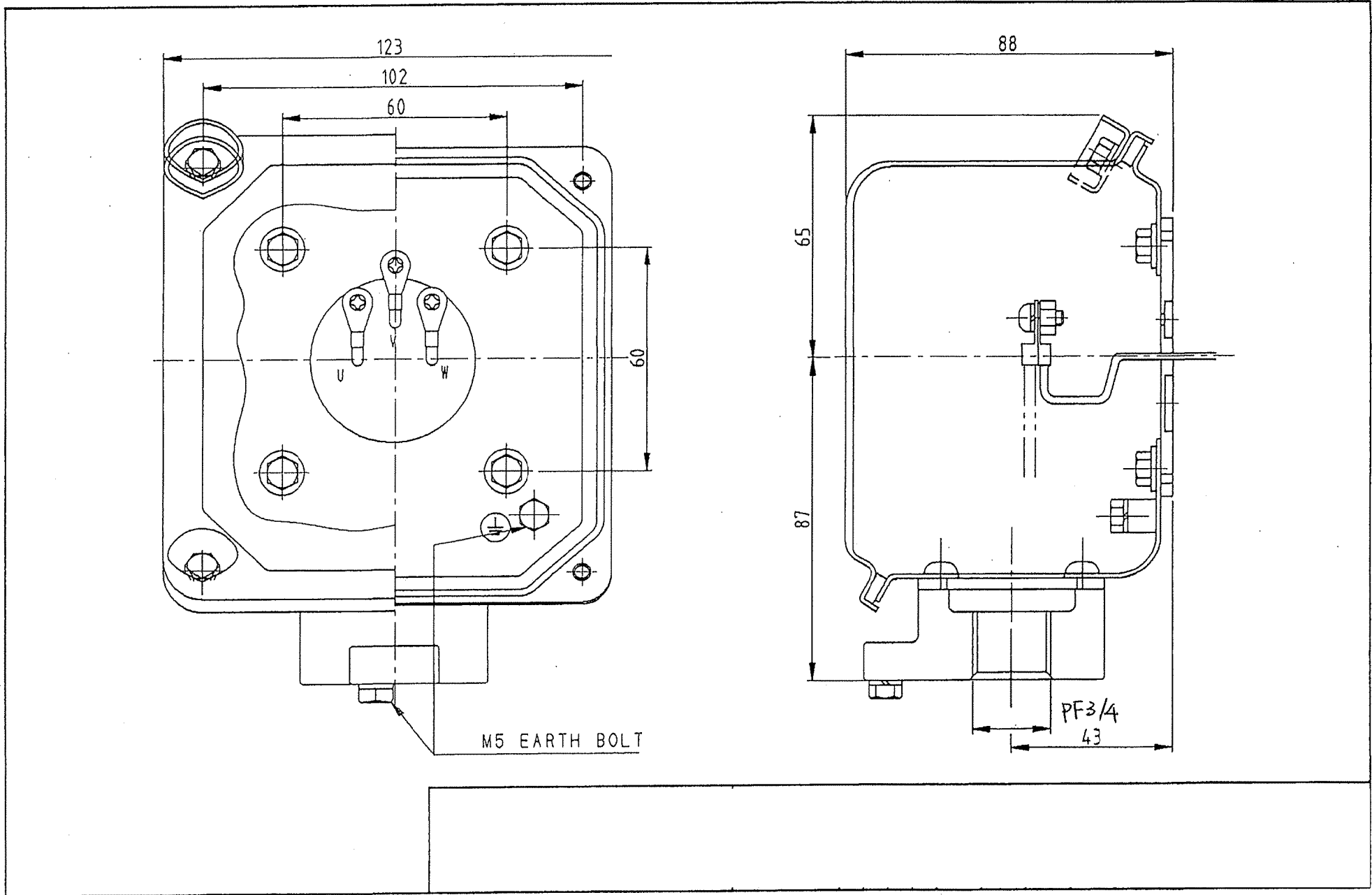


DH130A, B

スクリュープレス サイクロ減速機 CHHM5-6165-59

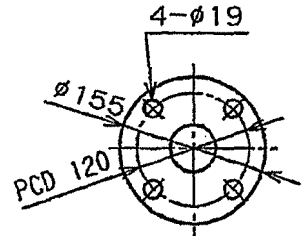
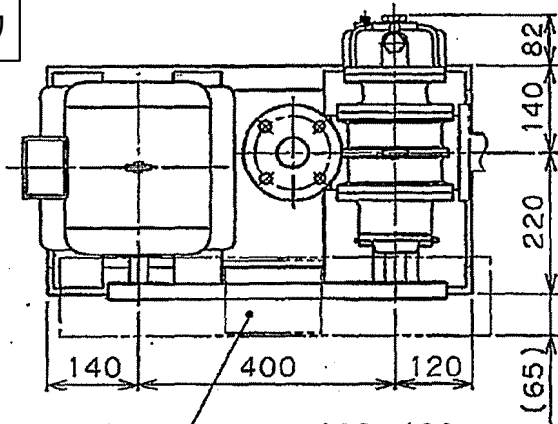


DH130A, Bスクリープレス サイクロ減速機モータ CHHM5-6165-59

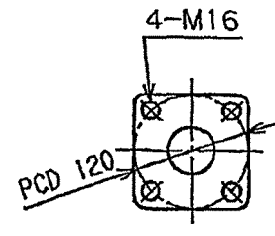


DH130A, Bスクリュープレス サイクロ減速機端子箱 CHHM5-6165-59

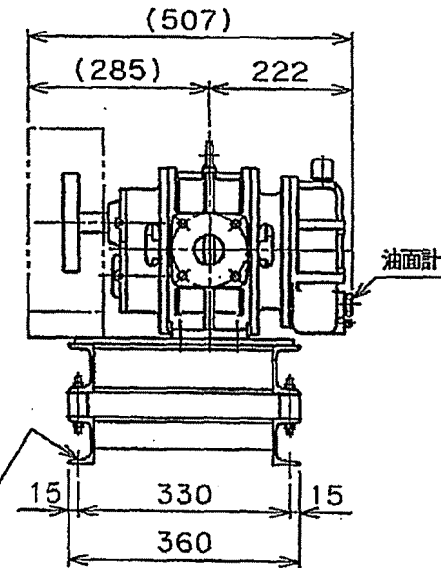
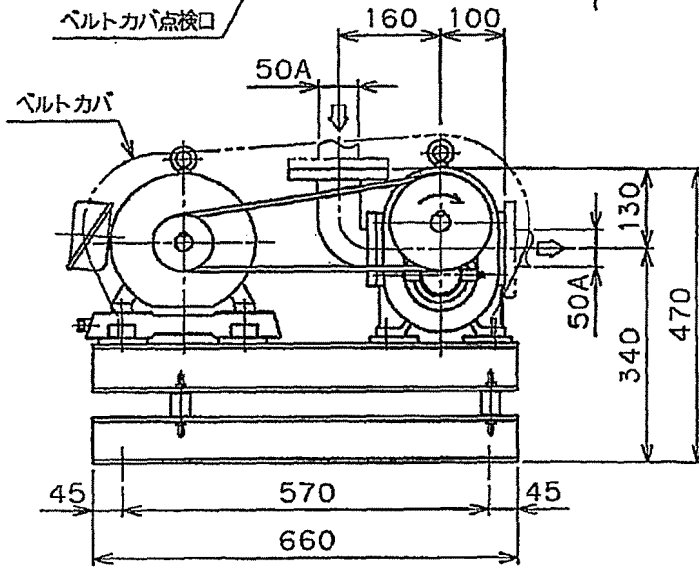
曝気ブロウ



取合 吸入フランジ  
50A JIS10KFF相



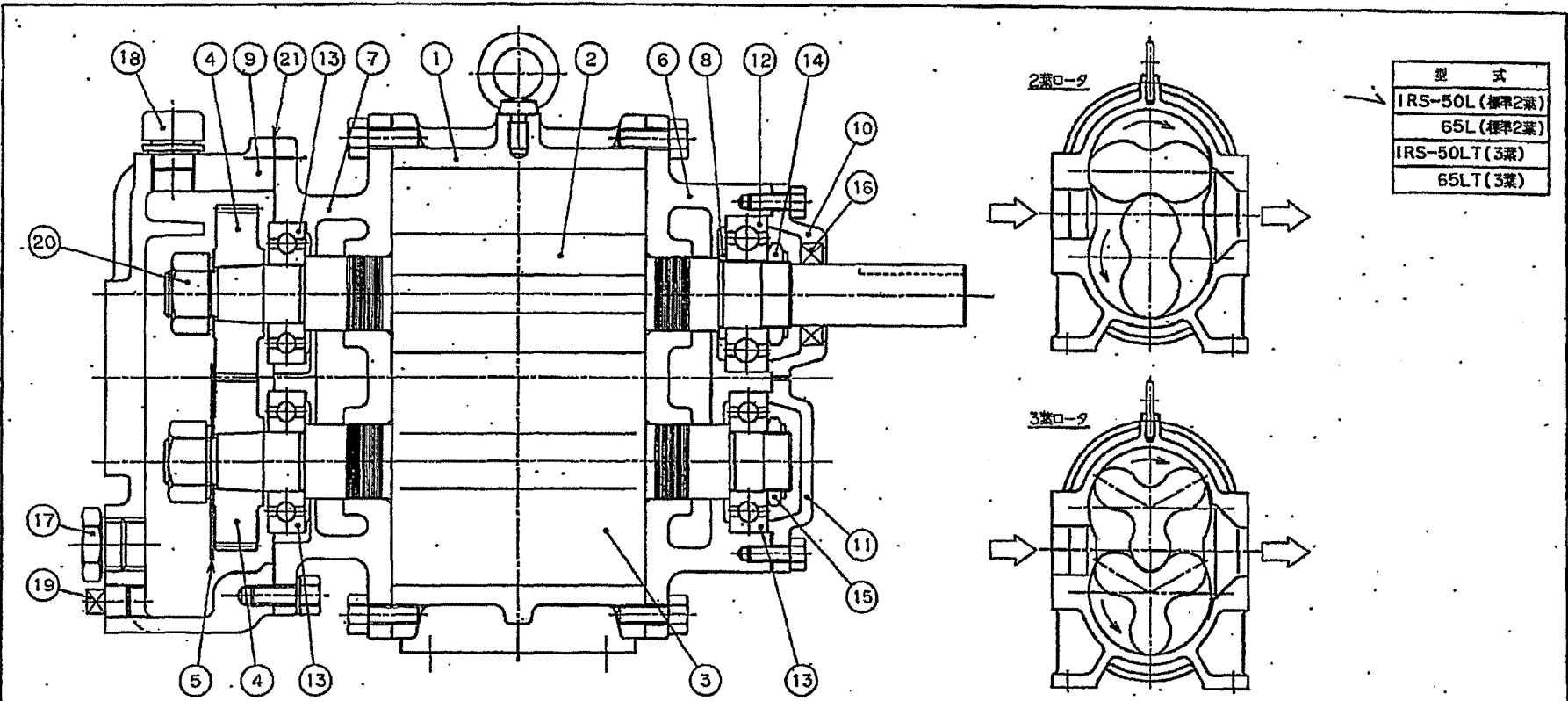
取合 吐出フランジ  
50A JIS10KFF相



注記:

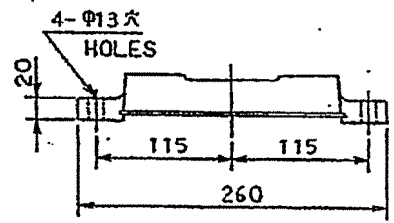
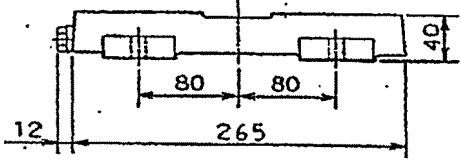
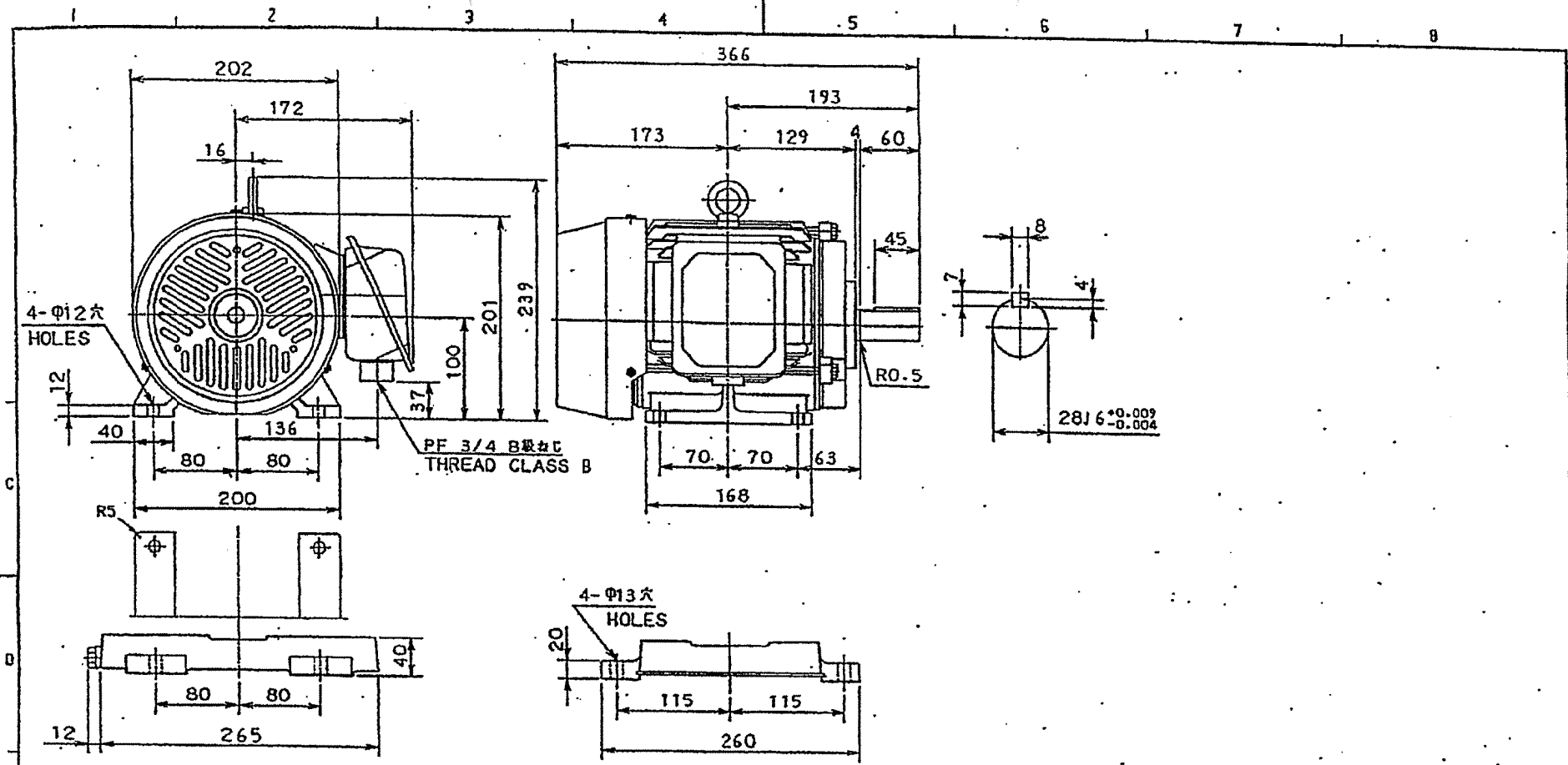
1. 吸入・吐出口高さは、防振ゴムのたわみにより  
3~5mm低くなります

B200 曝気ブロウ	TYPE	TITLE
		IRS-50L型ブロウ 据付外形図(防振台床付)
	IRS-50L	



No.	名 称	材 質	員 数	備 考	No.	名 称	材 質	員 数	備 考	No.	名 称	材 質	員 数	備 考
1	ケーシング	FC250	1		9	ギヤ側オイルケース	FC250	1		17	オイルゲージ	C3604B	1	
2	駆動ロータ	FCD450	1		10	ベアリング押さえ(1)	FC250	1		18	オイルフィーラ	プラスチック	1	給油口
3	従動ロータ	FCD450	1		11	ベアリング押さえ(2)	FC250	1		19	プラグ	SWCH10R	1	排油口
4	ギヤ	SCM415H	2		12	ベアリング(1)	SUJ2	1	6307 片側調整用	20	ギヤ締付ナット	SS400	2	
5	ギヤ側スプラッタ	SS400	1		13	ベアリング(2)	SUJ2	3	6306 片側調整用	21	シートパッキン	合紙	1	スリーシート
6	フロントサイドカバー	FC250	1		14	ベアリングナット(1)	SS400	1	FU07SS					
7	ギヤサイドカバー	FC250	1		15	ベアリングナット(2)	SS400	1	FU06SS					
8	ディスタンスカラー	S35C	1		16	オイルシール	NBR	1	SB325211					

B200 曝気ブロウ	TYPE	1300	TITLE
			1300 シリーズ 組立断面図(L型・標準)



リウ動距離 50  
SLIDING DISTANCE

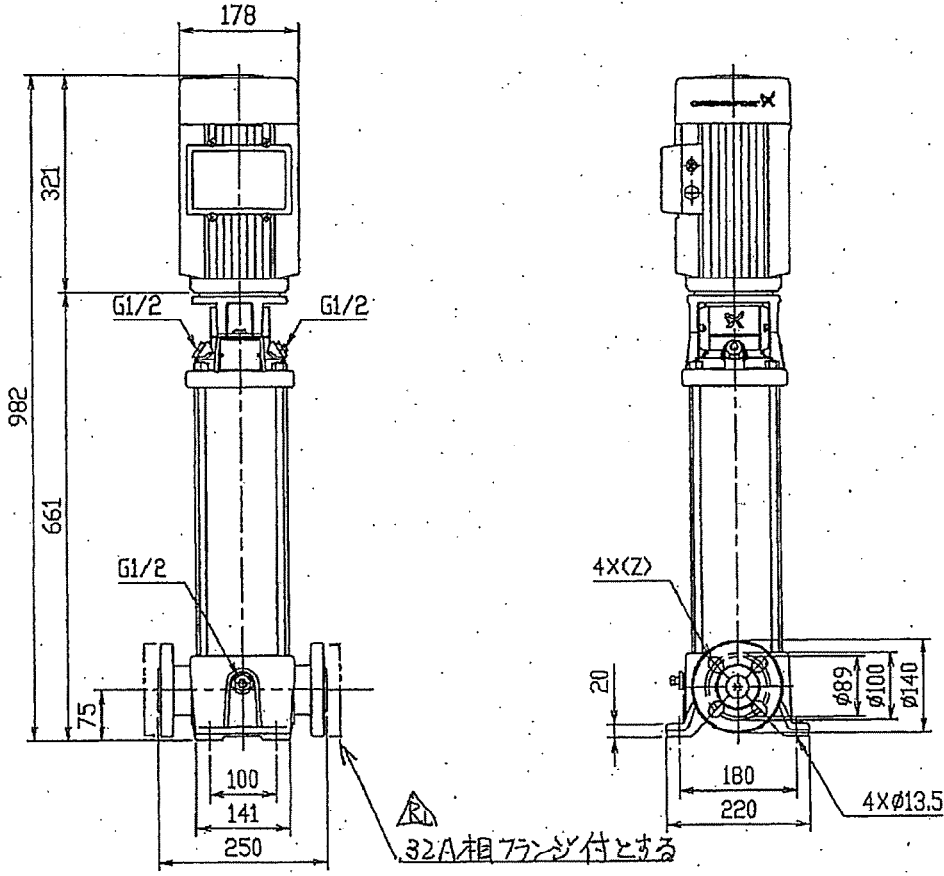
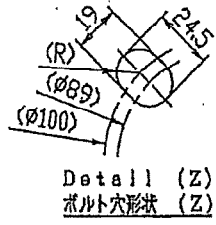
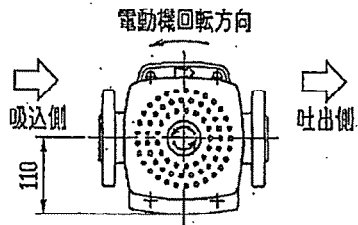
出力 OUTPUT	極数 POLES	電圧 VOLTS	周波数 FREQ.	回転速度 FULL LOAD SPEED	軸受 BEARING	保護方式 PROTECTION
2.2kW	4	400/400/440 V	50/60/60 Hz	1440/1730/1740 min <sup>-1</sup>	軸側 LOAD SIDE 6206ZZ	IP44
形 TYPE	式 FORM	耐熱クラス THERMAL CLASS	定格 RATING	枠番号 FRAME	反対側 OPPL. SIDE 6205ZZ	機軸質量 MOTOR WEIGHT kg
IKH	FBKWBG	E	S1	100L	ベース BASE 3 kg	

軸系キーおよびキー溝は、JIS B 1301 (沈みキーおよびキー溝) に  
よります。キー溝の寸法許容差は並級 (N9) です。  
ALL SHAFT EXTENSION KEYS  
AND KEYWAYS ARE MACHINED TO JIS B 1301  
AND ALL KEYWAYS TO JIS B0401, FIT N9

名体 TITLE  
三相誘導電動機外形図  
OUTLINE FOR THREE PHASE INDUCTION MOTOR

Dwg. No. 図番 31-50D55

<p>注意事項</p> <p>本図面はGrundfosポンプ株式会社の所有につき、複写、トレース、図面の無断使用、あるいは他の目的へ流用することを厳禁する。但し、Grundfosポンプ株式会社の承認がある場合はこの限りではない。</p>	Mark 記号	Alterations 訂正事項	Date 訂正日付	Sign 署名	Appr. 承認
	△	32A相フランジ付とする	11.08.19	TKD	Go



P220A, B 脱水機洗浄ポンプ

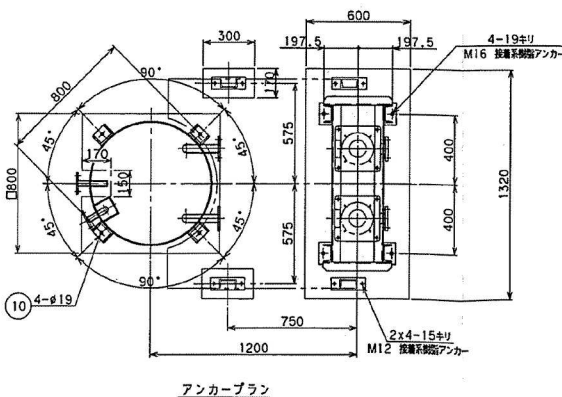
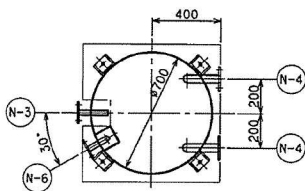
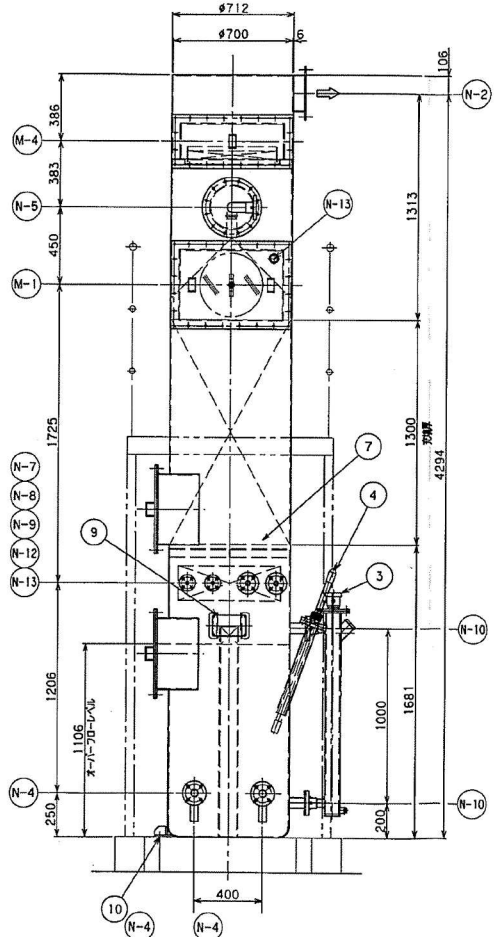
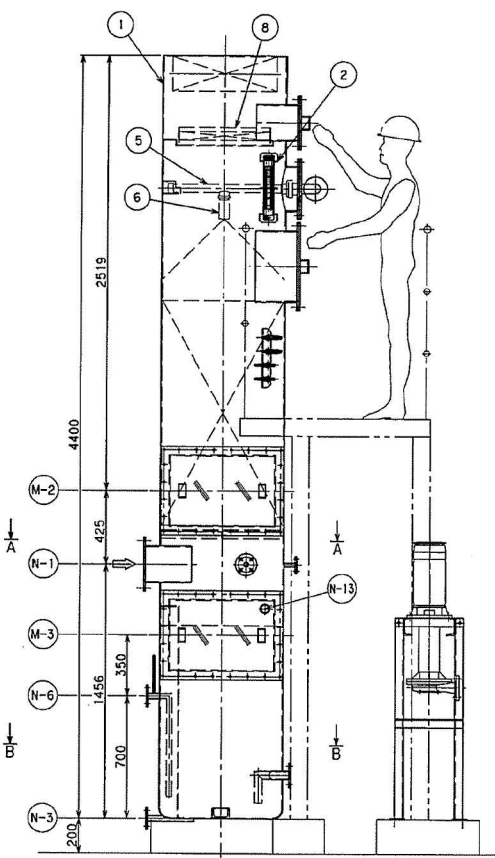
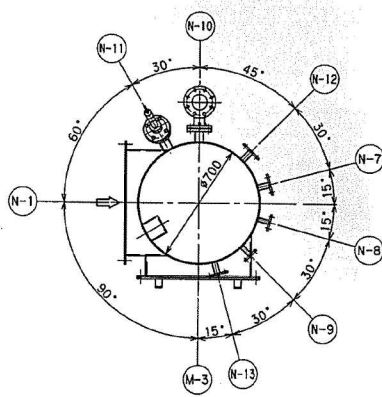
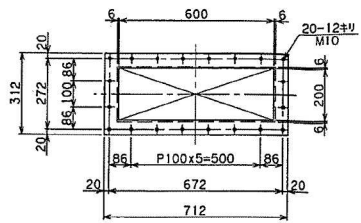
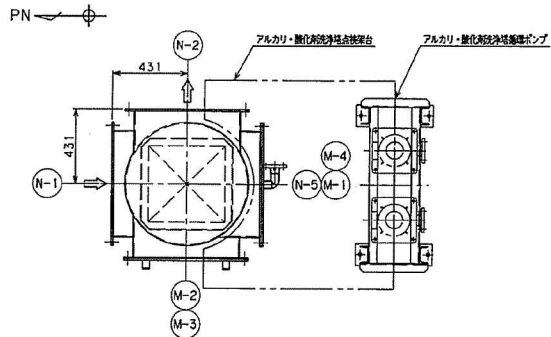
Ref.No参照番号  
電動機仕様：  
Grundfos MG 高効率  
2.2kW 50Hz △  
保護方式：IP55 32A  
接合：JIS20K相当フランジ 255A  
Grundfosポンプ株式会社

外形寸法図

GR3-23 A-FGJ-A-HQQV

Design 設計	Check 検回	Appr. 承認
KTS	KIH	NBO
Scale 尺度		Date 作成日付
1:10		10.06.30
GRUNDFOS		
Dwg. No. 図番		
31-50D55 △		

# アルカリ・酸化剤洗浄塔



仕 様	
形 式	縦型洗塔
処理風量	30m <sup>3</sup> /min.
空塔速度	約1.3m/sec
換気時間	約1.0sec
充填層厚	1300mm
圧力損失	0.6kPa
寸 法	φ700x4400H
材 質	FRP
数 量	1基
付属品	ドレン弁: 1式, マノメーター(配管用): 1式, PH計: 1式, レベル計: 1式 臭気検出器: 1式, FRPグレーチング: 1式, 洗剤注液機設計: 1式 ボルト・ナット・ワッシャー類: 1式, 基礎ボルト: 1式
仕上げ色	マンセル 7.5GY6/2 近白色
重 量	本体重量: 150kg 運搬重量: 820kg

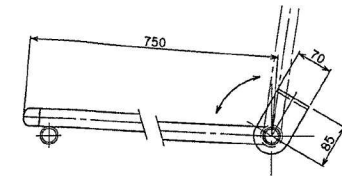
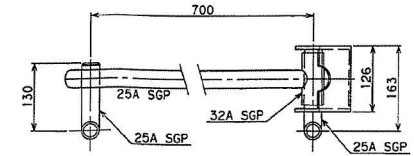
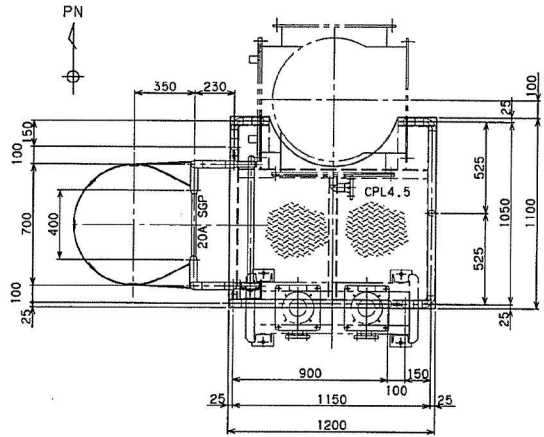
番号	名 称	数 量	材 質	備 考
1	本体	1	FRP	t6
2	マノメーター	1	ガラス管	0~2.0kPa
3	レベル計	1	チタン電極	
4	PH計	1	ガラス電極+樹脂ホルダー	
5	スプレー管	1	YP	φ40
6	スプレーノズル	1	PVC	
7	グレーチング	1式	FRP	t25
8	デミスター	1式	ポリ塩化ビニル	
9	給板	1	SUS304	産別FRP
10	基礎ボルト	4	SUS304	M16 換気系統用アンカー

ノズルリスト					
符号	名 称	数 量	口 径	材 質	備 考
N-1	ガス入口	1	600x200	FRP	
N-2	ガス出口	1	600x200	FRP	
N-3	ドレン口	1	25A JIS10k	FRP	
N-4	液出口	2	40A JIS10k	FRP	
N-5	排水口	1	40A JIS10k	FRP	
N-6	オーバーフロー口	1	25A JIS10k	FRP	
N-7	給水口	1	25A JIS10k	FRP	
N-8	苛性ソーダ注入口	1	15A JIS10k	FRP	
N-9	臭気検出器ナトリウム注入口	1	15A JIS10k	FRP	
N-10	レベル計取付座	2	50A JIS10k	FRP	
N-11	PH計座	1	50A JIS10k	FRP	
N-12	臭気検出器ナトリウム取付口	1	25A JIS10k	FRP	
N-13	予備口	1	25A JIS10k	FRP	BF件
N-14	臭気検出器(サンプリング管用)	2	40A継口	FRP	ワンタッチ継手付

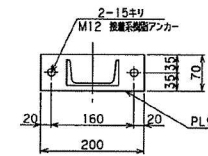
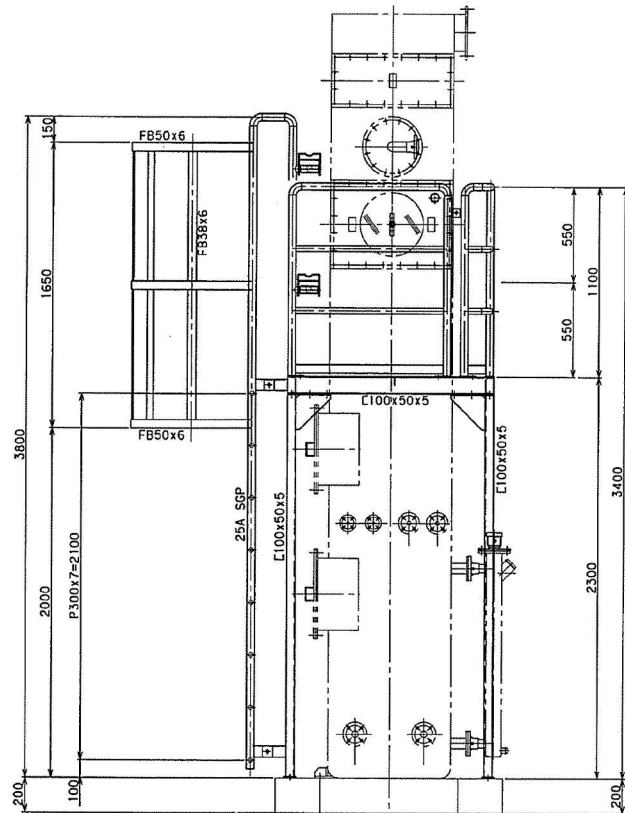
M-1	スプレーノズル点検口	1	600x400	FRP	蓋: 透明PVC
M-2	充填材取出口	1	600x400	FRP	蓋: 透明PVC
M-3	水露点検口	1	600x400	FRP	蓋: 透明PVC
M-4	デミスター取出口	1	600x200	FRP	

注 記  
1. 指定なし材質は、FRPとします。  
2. ボルト・ナット類は、SUS304とします。

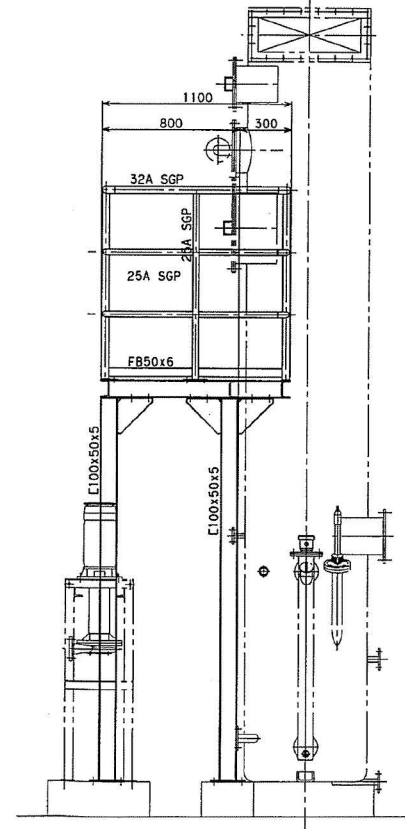
製造元	高圧清掃施設組合 殿
図 説 表	
図 説 表	T310 アルカリ・酸化剤洗浄塔組立図



セーフティバー詳細  
S=1/5



脚ベースプレート詳細  
S=1/5



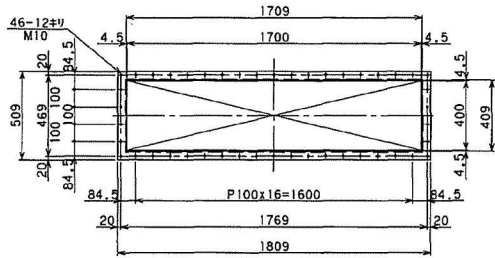
架台塗装仕様			
下地処理	第2種ケレン	標準膜厚	施工場所
プライマ	エッチングプライマ	15μm	工場
下塗	鉛クロムフリー-錆止め塗料	35μm	工場
下塗	鉛クロムフリー-錆止め塗料	35μm	工場
中塗	無鉛性フタル酸樹脂塗料(中塗り用)	30μm	工場
上塗	無鉛性フタル酸樹脂塗料(上塗り用)	25μm	工場
仕上り色	マンセル:7.5GY6/2(無磁色)	計140μm	

注 記

1. 指定なき部材材質は、SS400・SGPとします。
2. 指定なき部材接合部の溶接は、国内溶接、炭素鋼溶接とします。
3. ボルト・ナット類は、SUS304とします。
4. 総重量は280kgとします。

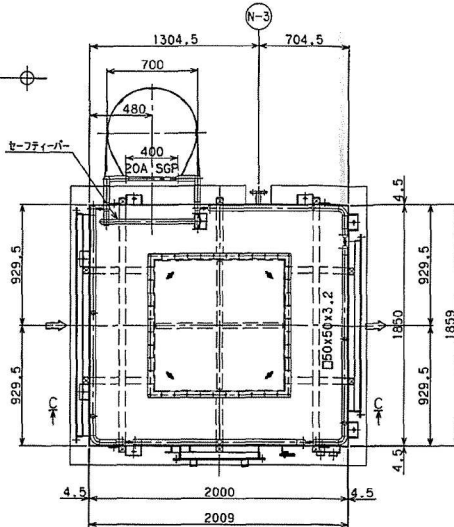
製造元	高圧清掃施設組合 設
製品名	脱臭装置
品番	T310 アルカリ・酸化剤洗身塔脱臭架台

活性炭吸着塔

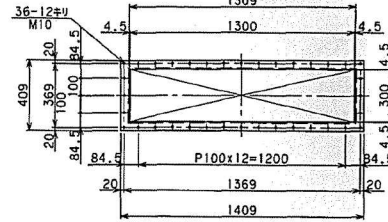


N-1 ガス入口詳細  
S=1/15

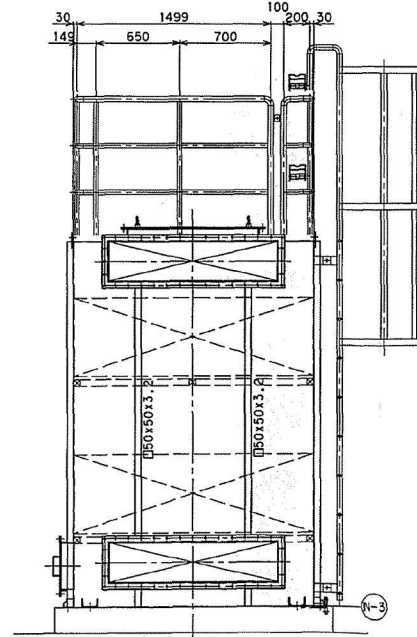
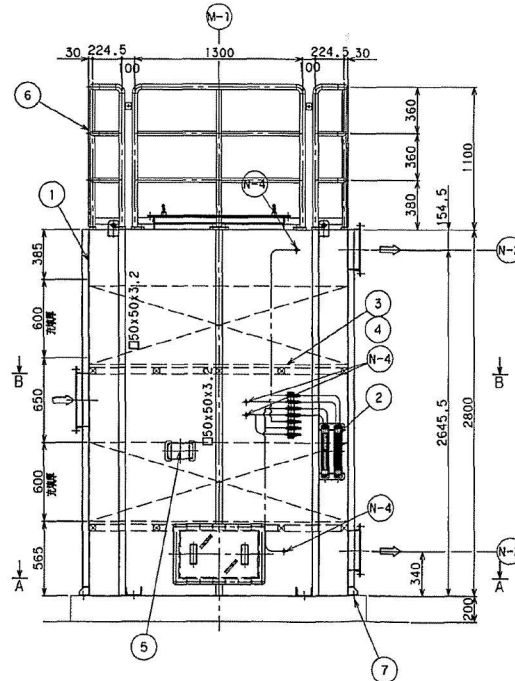
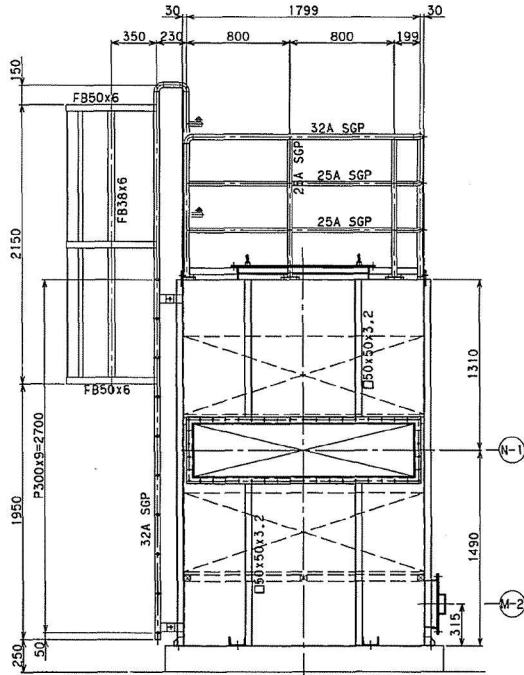
PN



N-2 ガス入口詳細  
S=1/15



N-3 ガス入口詳細  
S=1/15



仕 様	
形 式	活性炭吸着方式
処理風量	220m <sup>3</sup> /min.
空 塔 速 度	0.5m/sec
接触時間	1.2sec
寸 法	1850x2000x2800H
取組等本体	材質 SS400+内面FRPライニング+内装換機
数量	1基
付 属 品	ドレン弁: 1台, マノメータ(配管用), フレコン専用弁器具: 1式 ボルト・ナット・ワッシャー: 1式 基礎ボルト: 1式
重 量	本体重量: 約1550kg (本体のみ)      運搬重量: 約4200kg (活性炭含む)

符号	名称	数量	材質	備考
1	本 体	1	SS+内面FRPライニング	4.5t
2	マノメータ	2	ガラス管	0~2.0kPa
3	PEネット	1式	PE	
4	ブレーチング	1式	FRP	25t
5	焼 板	1	SUS304	
6	手 摺	1式	SGP+塗装	
7	基礎ボルト	8	SUS304	M16 鉄線鉄筋アンカー

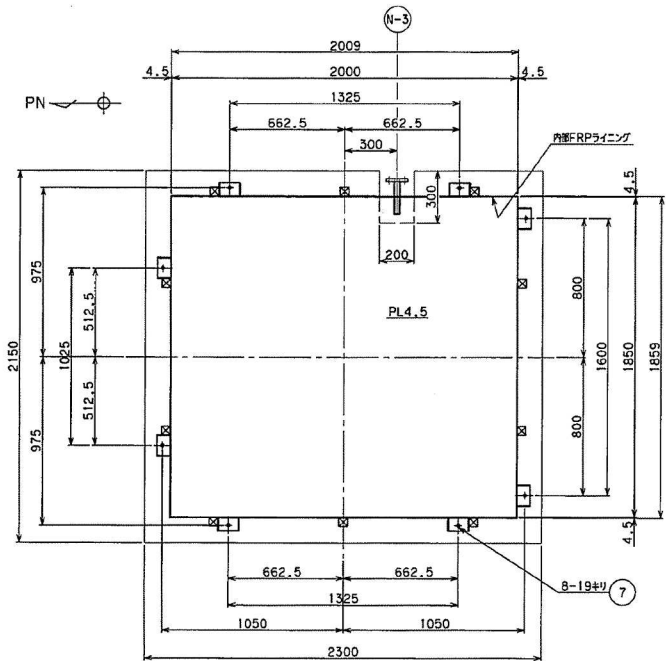
JISリスト					
符号	名称	数量	材質	呼 径	備 考
N-1	ガス入口	1	SS+内面FRPライニング	1700x400	
N-2	ガス出口	2	SS+内面FRPライニング	1300x300	
N-3	ドレン口	1	SS+内面FRPライニング	25A JIS10K	
N-4	差圧, サンプリング口	4	SUS304	3/8"ナット	PVCコック付
M-1	活性炭吸入口	1	SS+内面FRPライニング	1000x1000	
M-2	点検口	1	SS+内面FRPライニング	350x600	蓋: 透明PVC, 10t

活性炭仕様 (活性炭メーカー: (株)一光)						
用途	充填高さ	充填期間	充填容量	充填密度	粒度	メーカー品番
第1層	600mm	1.2抄	4.44m <sup>3</sup>	約220kg	500kg/m <sup>3</sup>	2~4メッシュ G1C247

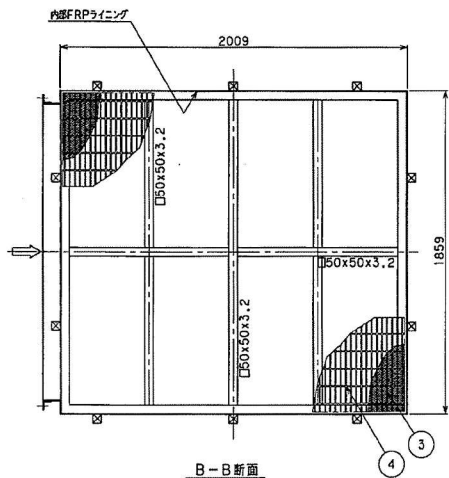
外 面 塗 装 仕 様			
下地処理	第2種サレン	塗布回数	施工場所
プライマ	エポキシプライマ	15μm	工場
下 塗	鉛クロムフリー錆止め塗料	35μm	工場
下 塗	鉛クロムフリー錆止め塗料	35μm	工場
中 塗	長寿命アクリル樹脂塗料(中塗り用)	30μm	工場
上 塗	長寿命アクリル樹脂塗料(上塗り用)	25μm	工場
仕上り色	マンセル: 7.5GY6/2 (青緑色)	計140μm	

- 注 記
1. 指定鋼材材質は、SS400、STKR400、STK400とします。
  2. 指定鋼材仕様の溶接は、隣内溶接、完全溶接とします。
  3. ボルト・ナット等は、SUS304とします。
  4. 鋼材の内面の下地処理は第1種サレンとします。
  5. 断面寸法は、数値寸法を示します。

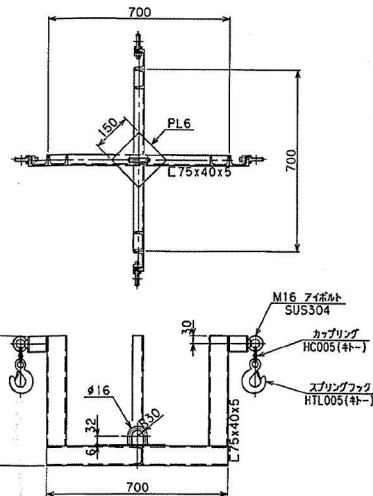
製法次第	高圧洗浄機設置組合 用
製機設備	T340 活性炭吸着塔組立図



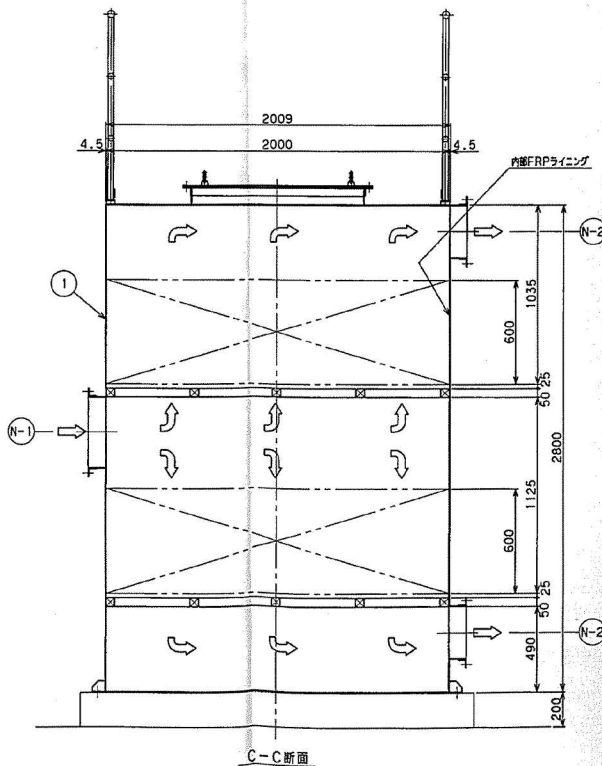
A-A断面



B-B断面



フレコン専用吊り金具 S=1/10  
数量=1 材質=SS40+塗装



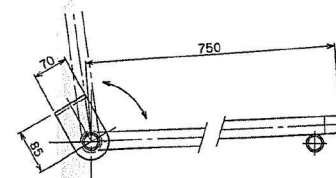
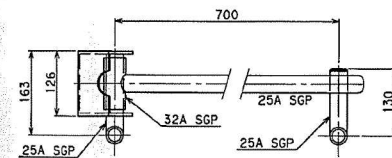
C-C断面

行号	名称	数量	材質	備考
1	本 体	1	SS+内部FRPライニング	4.5t
2	マニプレータ	2	ガラス管	0~2.0kPa
3	PEネット	1式	FRP	25t
4	グレーチング	1式	FRP	
5	筋 板	1	SUS304	
6	手 摺	1式	SGP+塗装	
7	基礎ボルト	8	SUS304	M16 投機社規格アンカー

ノズルリスト					
行号	名称	数量	材質	呼 径	備 考
N-1	ガス入口	1	SS+内部FRPライニング	1700x400	
N-2	ガス出口	2	SS+内部FRPライニング	1300x300	
N-3	フレコン	1	SS+内部FRPライニング	25A JIS10K	
N-4	蓋板、サンプリングロ	4	SUS304	3/8インチ	PVCコック付き
M-1	活性炭投入口	1	SS+内部FRPライニング	1000x1000	
M-2	点検口	1	SS+内部FRPライニング	350x600	蓋:透明PVC、10t

活性炭仕仕 (活性炭メーカー: (株)一志)						
用途	充填高さ	換気時間	充填容量	充填密度	枚 数	メーカー名称
第1層	600mm	1.2秒	4.44m <sup>3</sup>	約2220t/g	500kg/m <sup>3</sup>	2~4メッシュ イトロンコーポ G1624T

外面塗装仕様			
下地処理	第1種ケレン	塗膜厚	施工場所
プライマ	エッチングプライマ	15μm	工場
下 塗	鉛クロムフリー-亜止め塗料	35μm	工場
下 塗	鉛クロムフリー-亜止め塗料	35μm	工場
中 塗	長寿命フタル酸樹脂塗料(中塗り用)	30μm	工場
上 塗	長寿命フタル酸樹脂塗料(上塗り用)	25μm	工場
仕上り色	マンセル: 7.5GY6/2(青藍色)	計140μm	

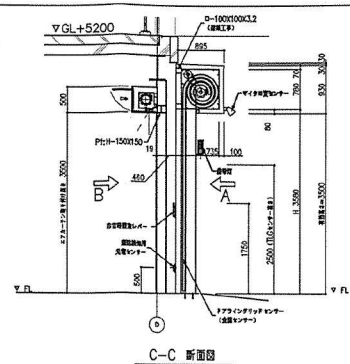
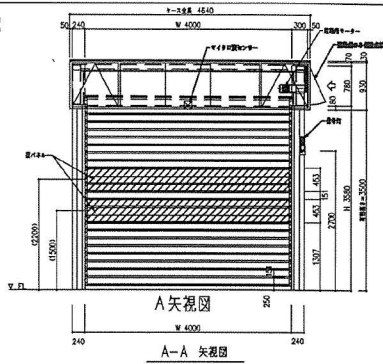
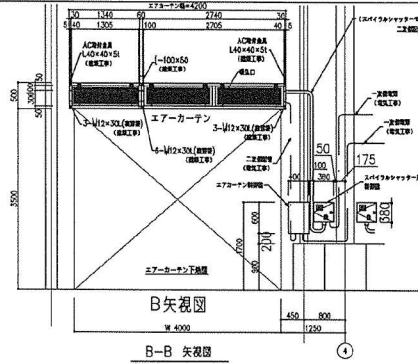


セーフティバー詳細  
S=1/5

- 注 記
1. 指定鋼材材質は、SS400、STKR400、STK400とします。
  2. 指定鋼材組合せの溶接は、機种的に、突き合わせ溶接とします。
  3. ボルト・ナット類は、SUS304とします。
  4. 鋼材の下地処理は第1種ケレンとします。
  5. 図面寸法は、製図寸法を示します。

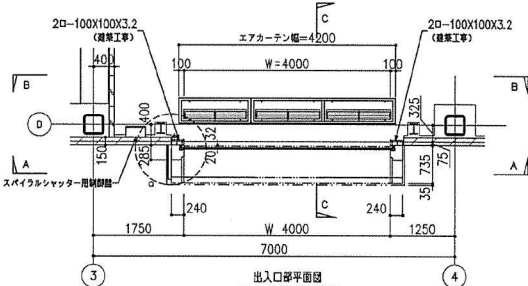
製造元	高産清浄施設組合 殿
製図者	製図設備
図名	T340 活性炭吸着塔詳細図

高速シャッター、エアカーテン詳細図



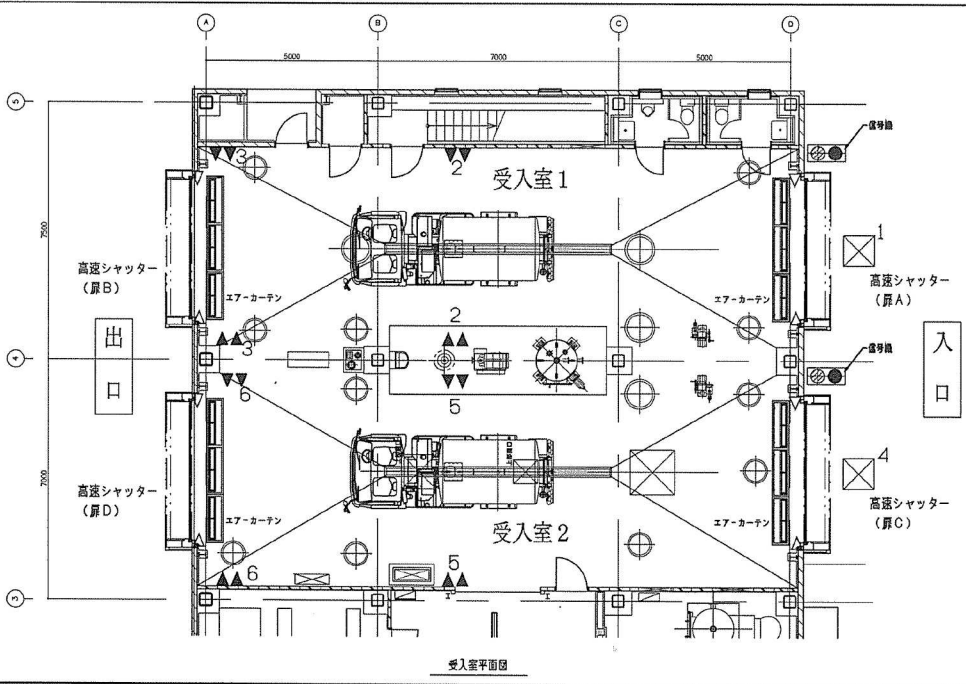
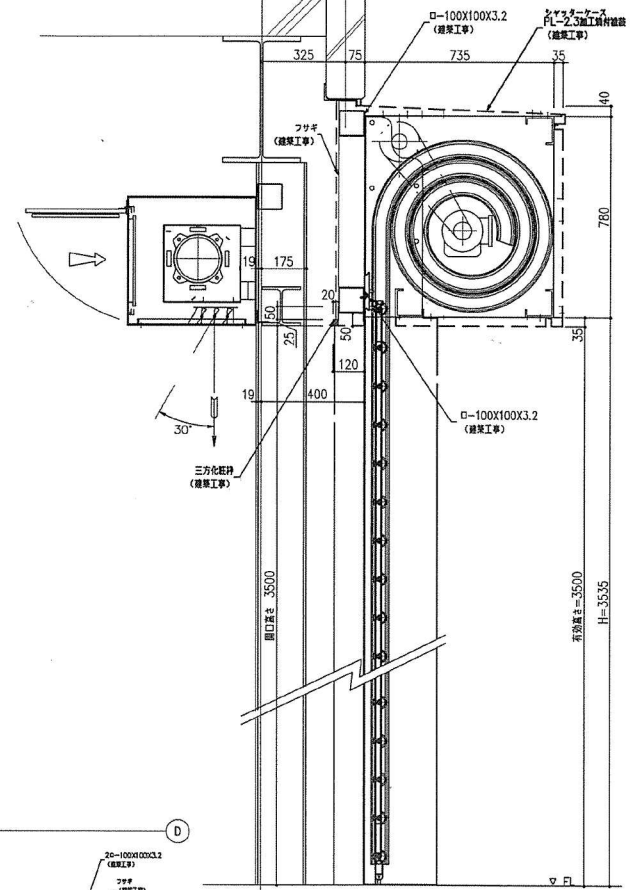
吹降し式エアカーテン仕様仕様

開口寸法	4000W x 500H
型式	JO4035-20
風量	約270 m³/min
平均吹降速度	平均12.0 m/sec
切断風速	約3.0 m/sec
電圧	3相 200V 50Hz
消費電力	2.25kW
送風機	クオトロファン φ200
吸込口	パンチングメタル
吸込口	フィルター SUS#20アルミ
吹出口	0-30度手動にて可変
ケーシング	SS400 t=1.6
塗装	メラミン焼付塗装
塗装色	2011年日産 F22-90B

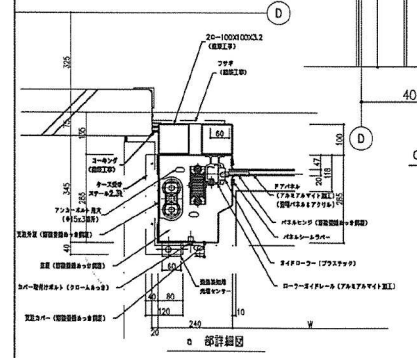


スパイラルシャッター仕様 (SST-L/R)

電源	φ3 200/220V 50/60Hz 15A
インバータによる最大電流は最大35mA (インバータ用ブレーカ使用の場合 (2倍以上使用の場合))	
駆動方式	電動機直結式 (カウンターバランス方式)
電動機	φ3 AC200V ポートモータ (インバータモータ 1.5kW)
開閉速度	開 (上昇) : 1.5m/sec 閉 (下降) : 0.6m/sec
安全部材	パルセリアブルデュアル (パルス抑制) 圧縮空気安全装置 (自動アラーム付)
閉鎖検知	本体支柱、上乗せセンサー (設置可能仕様)
閉鎖検知	押しボタンスイッチ
補助装置	安全閉ドアラインリッドセンサ (T.L.G. 標準設置)
付属装置	排気扇及レバー



- ＜動作モード1＞  
全扉インターロック  
いずれかの扉が閉まっているときは、他の扉が開かない (特設)  
・特設の扉 (扉Aは、センリーの設置)
- ＜動作モード2＞  
入口・出口両インターロック  
・扉Aが閉鎖、扉Bは開くことが出来るが、扉Dは開かない  
・扉Bが閉鎖、扉Aは開くことが出来るが、扉Dは開かない  
・扉Cが閉鎖、扉Dは開くことが出来るが、扉A・Bは開かない  
・扉Dが閉鎖、扉A・Bは開くことが出来るが、扉Cは開かない
- ＜動作モード3＞  
出入室別インターロック  
・扉A・Bはそれぞれ個別に動作  
・入口扉閉鎖時、出口扉閉鎖出来ない  
・扉Aが閉鎖、扉Bは開かないが、扉Dは開くことが出来る  
・扉Bが閉鎖、扉Aは開かないが、扉Dは開くことが出来る  
・扉Cが閉鎖、扉Dは開かないが、扉A・Bは開くことが出来る  
・扉Dが閉鎖、扉Aは開かないが、扉A・Bは開くことが出来る
- ＜動作モード4＞  
インターロック無し  
・各の扉の閉鎖状態に関わらず、センリーの動作で開く
- ＜入室モード＞  
・エアカーテンは高風シャッターに連動する
- 凡例
- ☑ 1: 受入室1 用入口扉センサ1
  - ▲ (Y) 2: 受入室1 用圧着センサ
  - ▲ (Y) 3: 受入室1 用出口扉センサ
  - ☑ 4: 受入室2 用入口扉センサ1
  - ▲ (Y) 5: 受入室2 用圧着センサ
  - ▲ (Y) 6: 受入室2 用出口扉センサ
  - ▲ (Y) 7: 各扉用閉鎖センサー



# ポンプ付受水槽

ステンレス製ポンプ

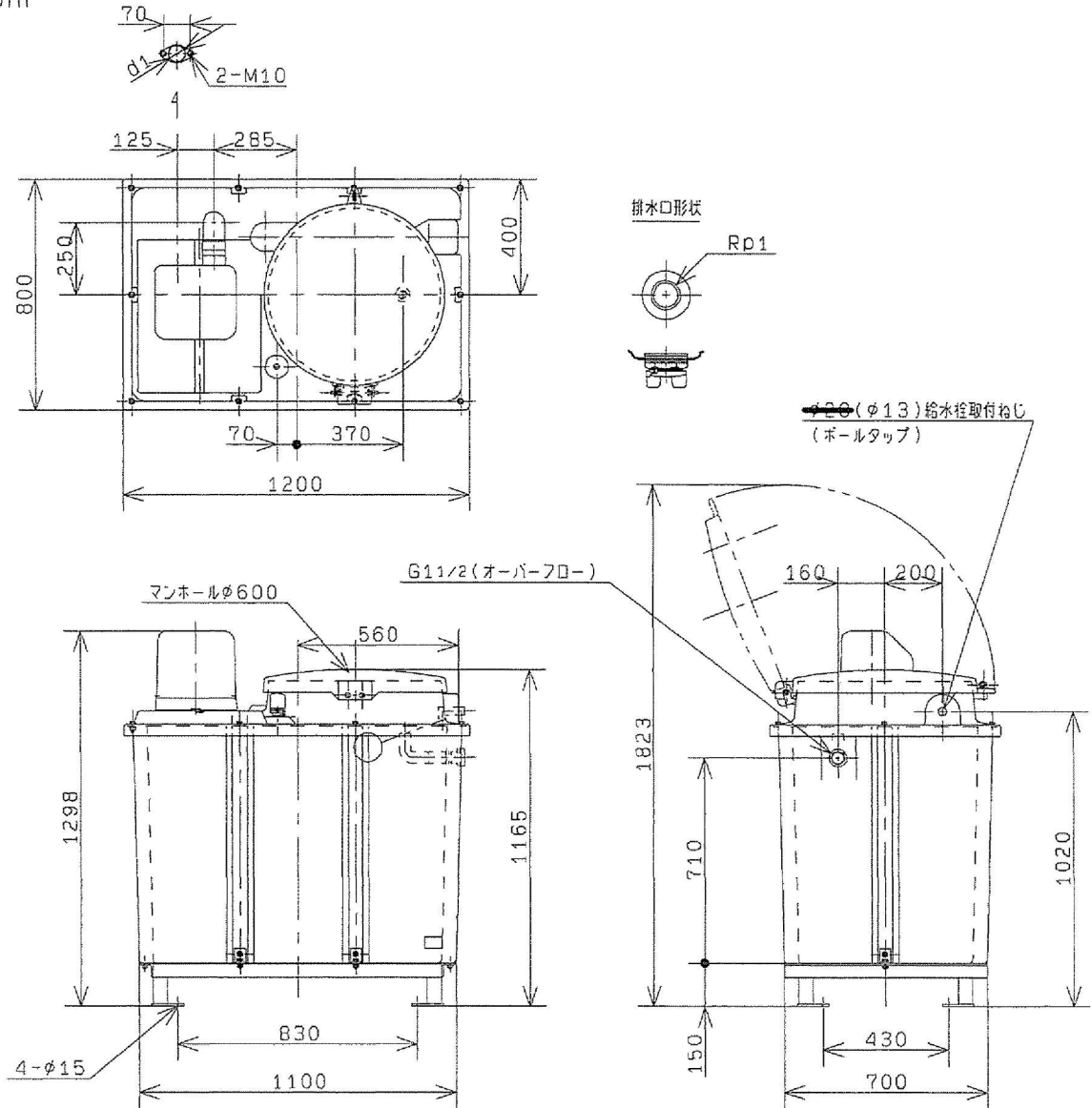
Specification  
仕様

Serial No.  
機器番号 WTP-1

Use  
用途 ポンプ付受水槽

Model 形 式	Suction Bore 吸込口径 mm	Unit Bore ユニット口径 mm	Capacity 吐出し量 l/min	Total Head 全揚程 m 0.16 MPa	Head for starting 始動揚程 m	Volume for stopping 停止流量 l/min	Motor Output モータ出力 kW	Quantity 台数
NF2-750K+TAK4-50	32	32	60	16.3 0.16 MPa		4	0.75	1

Storage water tank  
受水槽 0.5m<sup>3</sup>

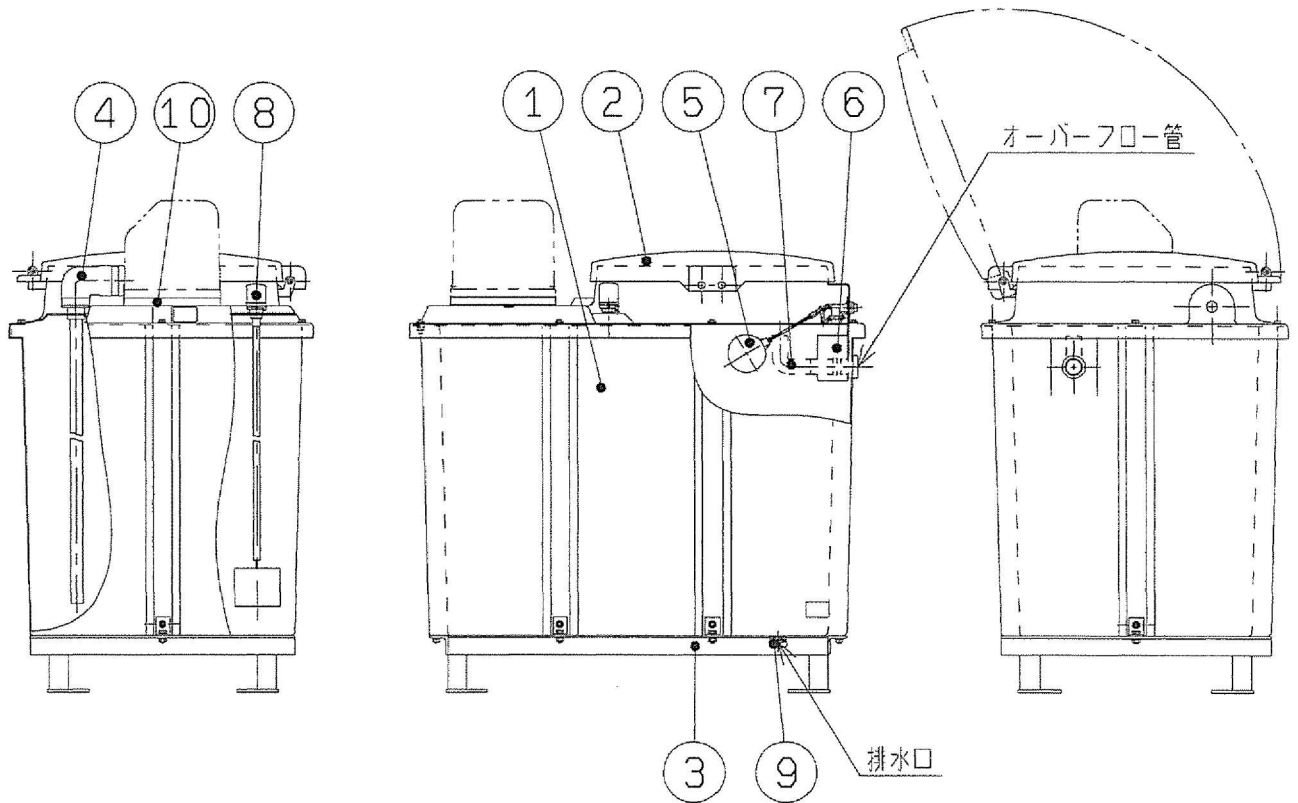
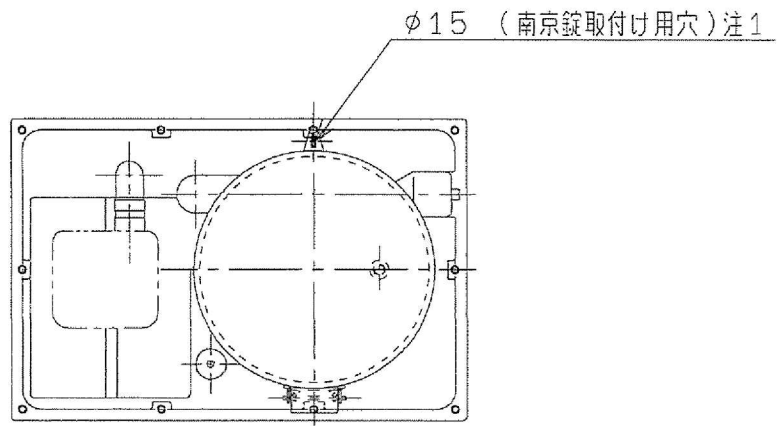


※ 現地組立式です。

※ ( ) 寸法は 0.75 kW の場合です。

Unit  
(単位: mm)

Bore 口径 d1	Model 形式	Source 電源		Motor モータ (kW)	Flange フランジ d1	Mass 質量 (kg)
		Phase 相	Voltage 電圧			
20	NF2-150SK+TAK4-50	単相 Single	100	0.15	RC3/4	59.8
25	NF2-250SK+TAK4-50	単相 Single	100	0.25	RC1	60
25	NF2-400SK+TAK4-50	単相 Single	100	0.4	RC1	60.5
25	NF2-400S2K+TAK4-50	単相 Single	200	0.4	RC1	60.5
32	NF2-750S2K+TAK4-50	単相 Single	200	0.75	RC1 1/4	68
25	NF2-400TK+TAK4-50	三相 Three	200	0.4	RC1	60.5
32	NF2-750K+TAK4-50	三相 Three	200	0.75	RC1 1/4	68



※. 現地組立式です。

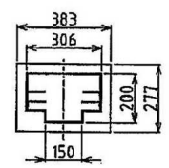
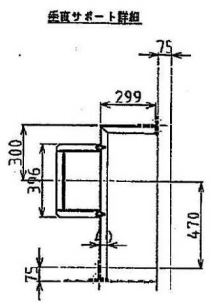
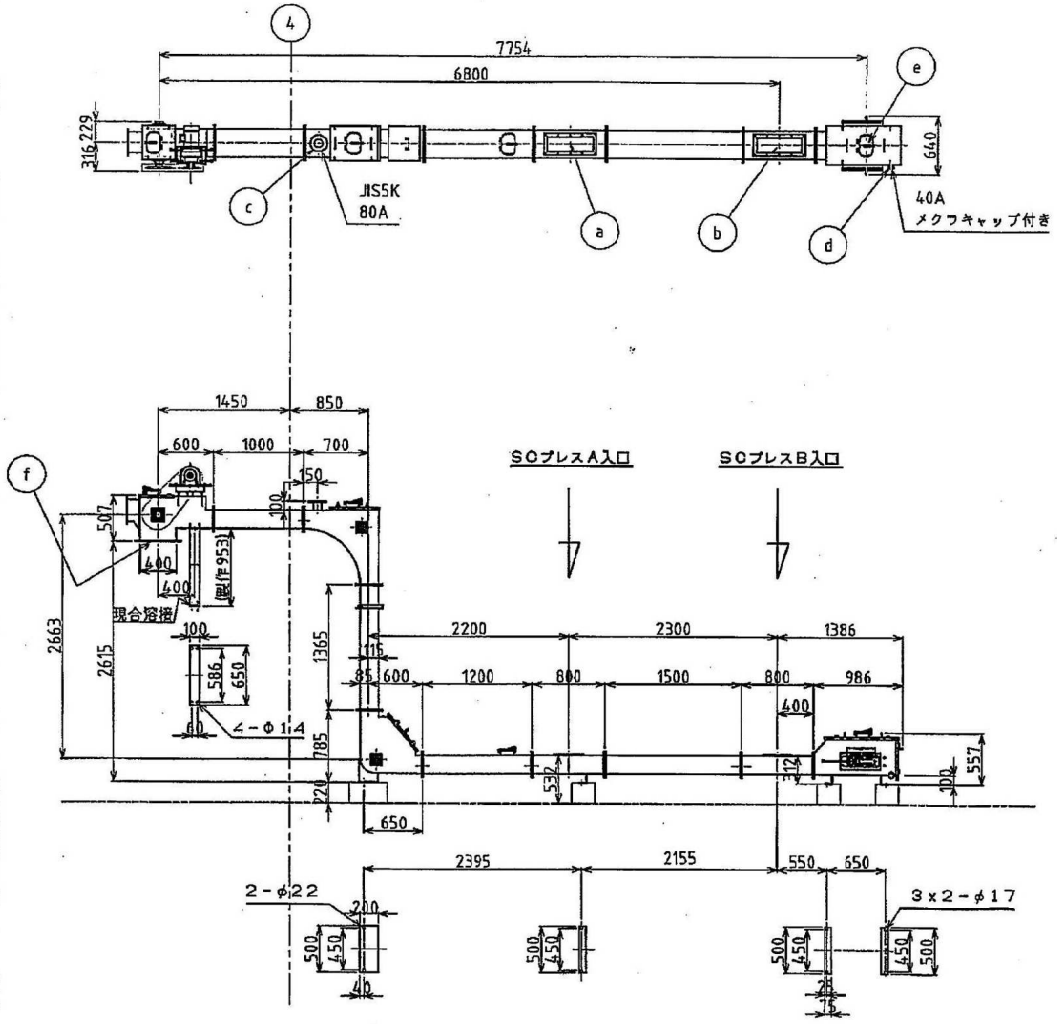
注1) 南京錠は別途お買い求めください。

NO.	部品名	数量	材質	備考	NO.	部品名	数量	材質	備考
1	受水槽	1	(FRP)	500l	6	セパレータ	1	PVC	
2	ふた	1	(FRP)		7	曲管	1	PVC	
3	架台	1	(SS400)		8	フロートスイッチ	1		
4	防寒カバー	1組	PS		9	排水口プラグ	1	(PC)	
5	ボールタップ	1		注2	10	ベース	1	PP	注3

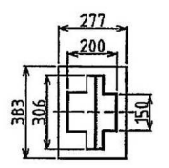
注2) 組合せポンプの出力により異なります。

注3) 組合せポンプの出力により付属有無が異なります。

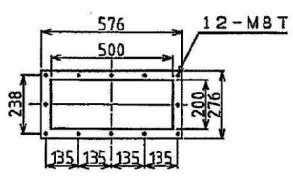
# 脱水し渣移送装置



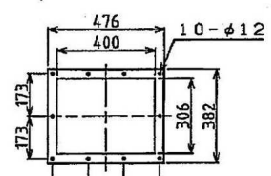
水平ケース断面



垂直ケース断面



入口フランジ



出口フランジ

ノズル仕様					
記号	口径	数量	型式	長さ	名称
a	500x200	1	12t x 38幅		SCプレスA側入口
b	500x200	1	12t x 38幅		SCプレスB側入口
c	80A	1	JIS5KFF	100H	脱水ノズル
d	40A	1	キャップ付き	100L	ドレンノズル
e	180x200	4	CMD-Q1-G		点検口
f	400x306	1	9t x 38幅		移送装置出口

仕様	
型式	NSS-Z型
構造材	SUS304
チェーン速度	8 m/min
チェーン型式	NS-65P08-302
駆動装置	サイクロ減速機 1/59 (住友) 4P 1.1Kw 屋内 CNHM1H-6120-59
電源	3φ 400V 50Hz
搬送品名	脱水し渣
見掛比重	0.5 t/m <sup>3</sup>
粒度	
水分	60 %
温度	常温
搬送量	0.64 m <sup>3</sup> /H
製作数	1 台
塗装色	SUS部: 酸洗い SS部 仕上色: 7.5Y6/2 チェーンカバー: 2.5Y8/14
付属品	ショックリレー TSBSS06 サポート金具X1SET ケース締結用ボルト ケース締結用パッキン 出口サポート(SS)
備考	設置場所 屋内 安全装置 ショックリレー式 軸部オイルシール式 軸受無給油式 ケミカルアンカー M12x140LWナット M16x180LWナット

# テクセル耐蝕送風機・データシート

注文主： 殿

工事名称： 高座清掃施設組合 し尿処理施設建設工事 殿

機器名称： 高中濃度臭気ファン

機器番号： F320 台数： 1 台

データシートNo.	
作成日	平成 24年 11月 20日
図面番号： 外形図	F-55862C
断面図	F-55921C-1

送風機運転条件			
用途設置条件	屋内設置	運転時間	24 h連続、 h/d断続
取扱いガス	高・中濃度臭気	吸込・吐出静圧	- kPa、 + kPa
吸込ガス温度	20 °C	注：吐出静圧は全体静圧の65%以下にて	
ガス密度	1.2 kg/m <sup>3</sup>	圧力損失をご検討下さい。	
混入物の有無	無		
送風機仕様			
型式	FTF203-LH1-S	送風機の種類	ターボ形
風量	30 m <sup>3</sup> /min	吸込風量の換算	at °C m <sup>3</sup> /min
送風機静圧	2.74 kPa	送風機回転数	4310 min <sup>-1</sup>
軸動力	2.49 kW	仕様限界温度	80 °C
電動機	付属	塗装色	
メーカー・形式	東芝製 全閉外扇屋外形	ファン+SS部	マンセル2.5G6/3近似
	3.7 kW・3φ・400 V・50 Hz・2P	ベクトル・軸ガード	マンセル2.5Y8/14
駆動方法		付属品	
Vベルト掛	A (R)×1本掛×NO:62	共通ベース	<input type="checkbox"/> 主軸ガード <input type="checkbox"/>
※インバーター駆動		Vベルト、Vプーリ	<input type="checkbox"/> ベクトル (点検口付) <input type="checkbox"/>
主要部構造・材質・品番		ケミカルカラー (SUS製)	<input type="checkbox"/>
羽根車	1段クローズド形 FRP製		
ケーシング	片吸込式 FRP製	防振スプリング架台	<input type="checkbox"/>
主軸	S45C製	ファン点検口 (100×60)	<input type="checkbox"/> 図面NO: F-59954C
軸スリーブ	FRP製 (羽根車と一体成形)	ファン軸封 (ラビリンス)	<input type="checkbox"/> 図面NO: F-58680C
架台	SS400製	オイルW配管	<input type="checkbox"/> 図面NO: F-51802C-1
軸受装置	ラビリンスシール方式		
軸受	6308/6307		
軸受箱	FCD450 (当社製 Be-4形)	予備品リスト (1年分)	<input type="checkbox"/>
潤滑油	昭和シェル石油(株)製 シャルテラスS2-M32	送風機総重量	156 kg (電動機含む)
		送風機試験方法	JIS B8330、JIS B8346 による
ボルト・ナット	SUS304 (ただし、電動機部分、基礎ボルトを除く)	備考： 電動機塗装色は電動機メーカー標準色です。	



セイコー化工機株式会社

大阪営業所

# テクセル耐蝕送風機予想性能曲線

作成年月日 2012年11月19日

送風機形式 FTF203

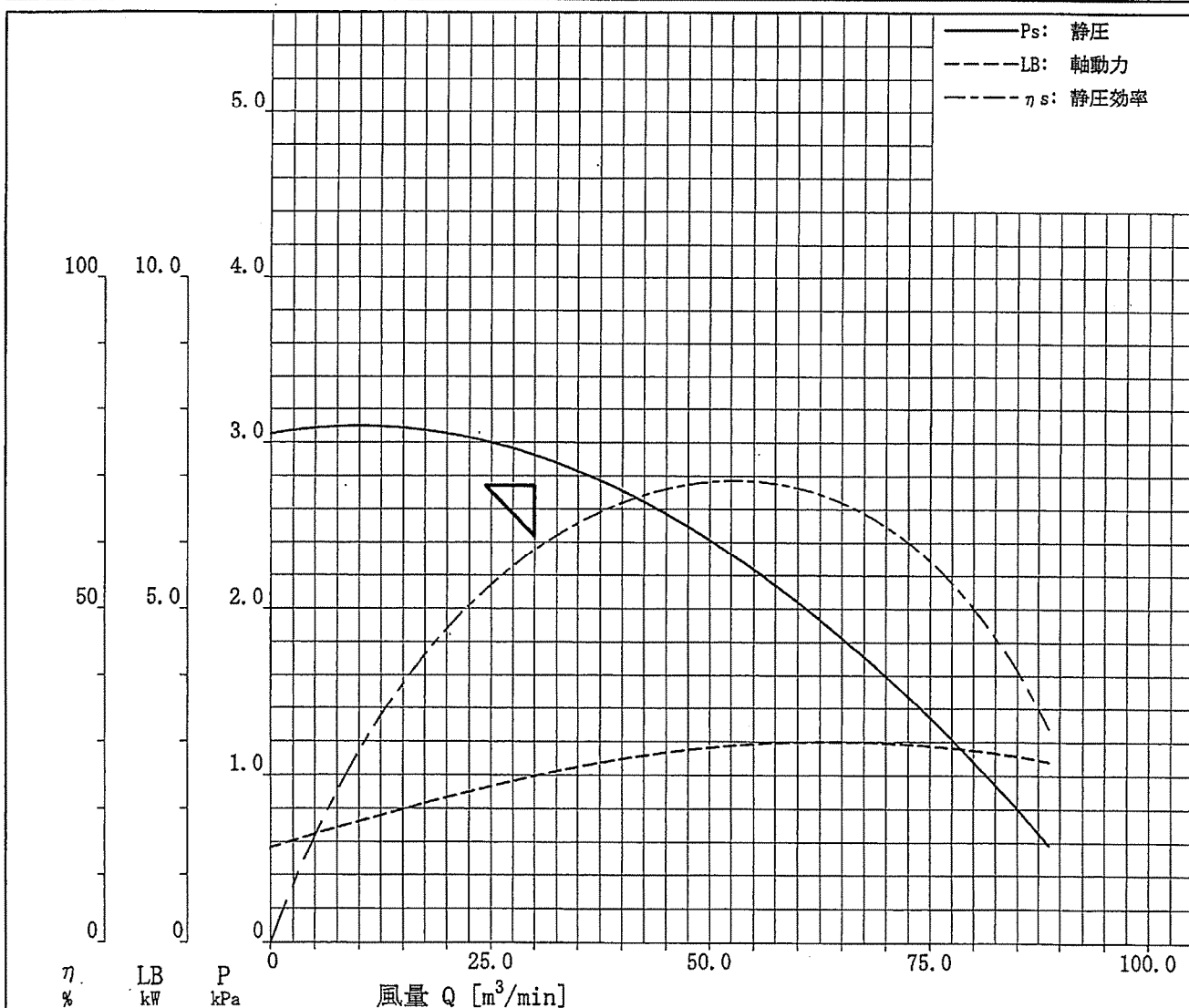
高中濃度臭気ファン

規定仕様

F320

吸込口径	風量	静圧	回転数	駆動法	電動機
300 mm	30 m <sup>3</sup> /min	2.74 kPa	4310 min <sup>-1</sup>	Vベルト	3.7 kW 2P 3 φ 400 V 50 Hz

ガス組成	ガス温度	ガス密度
臭気	20 ℃	1.2 kg/m <sup>3</sup>



備考



セイコー化工機株式会社

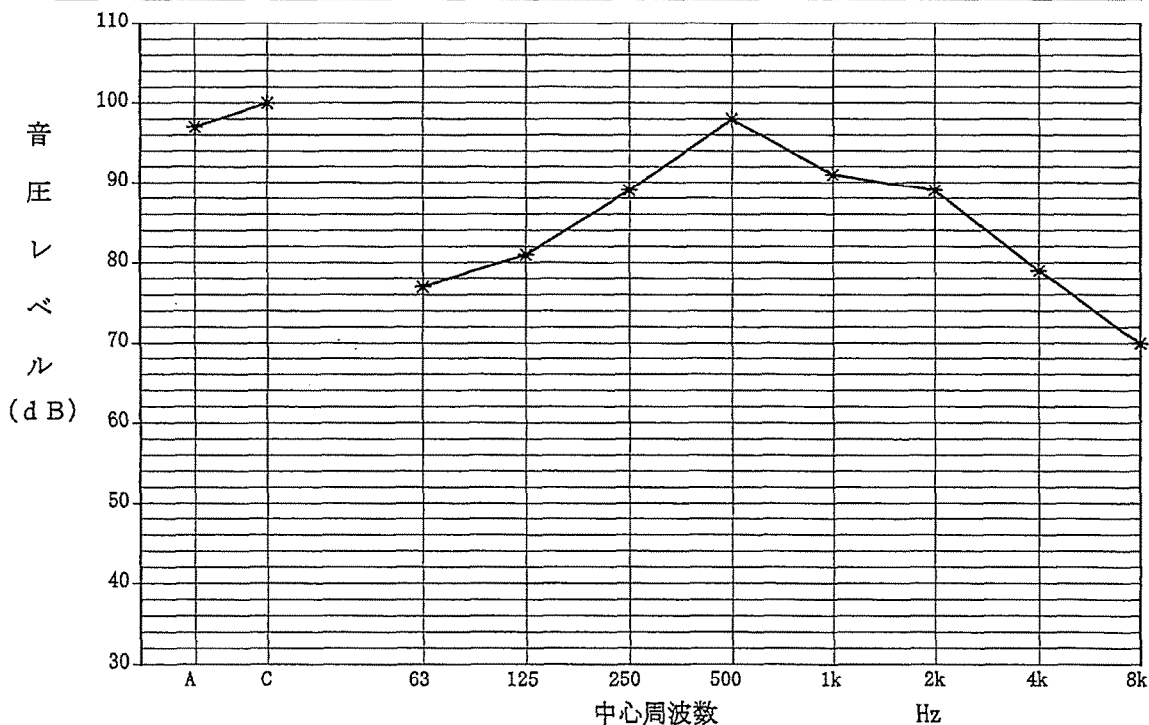
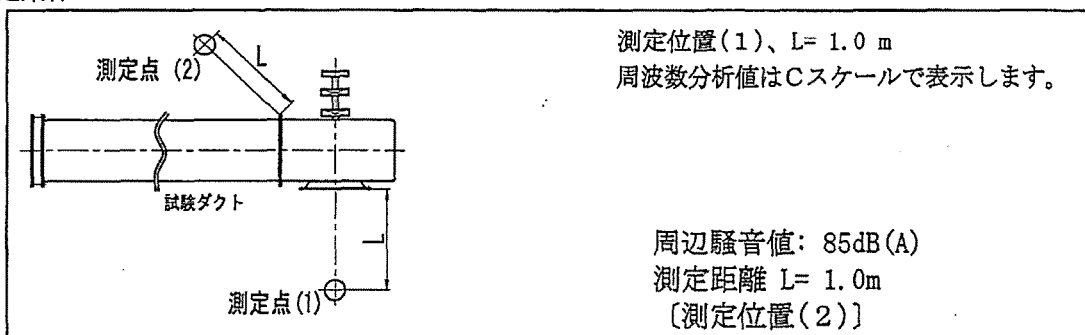
作成： 2012年11月19日

# テクセル耐蝕送風機・予想騒音表 (周波数分析表)

## 送風機仕様

形式	FTF203	機器番号	F320
風量	30 m <sup>3</sup> /min	静圧	2.74 kPa
回転数	4310 min <sup>-1</sup>		
電動機	3.7 kW × 3 φ × 400 V × 50 Hz × 2 P		

## 測定条件

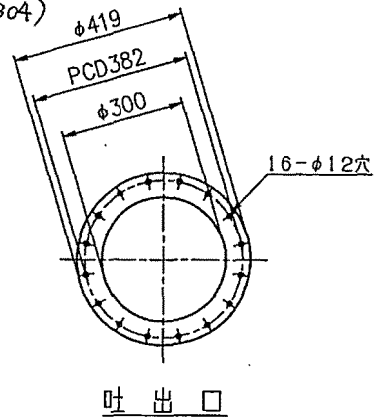
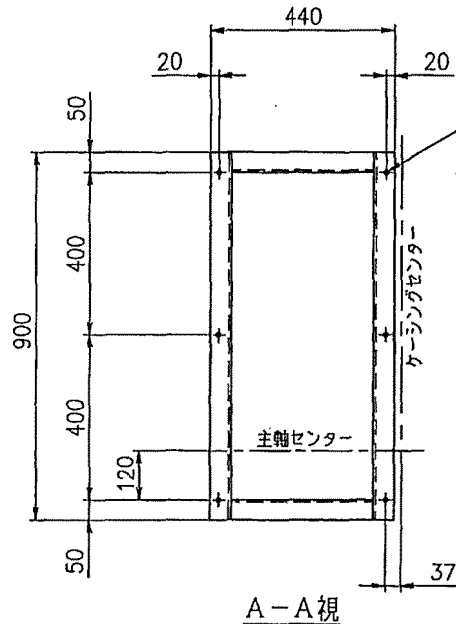
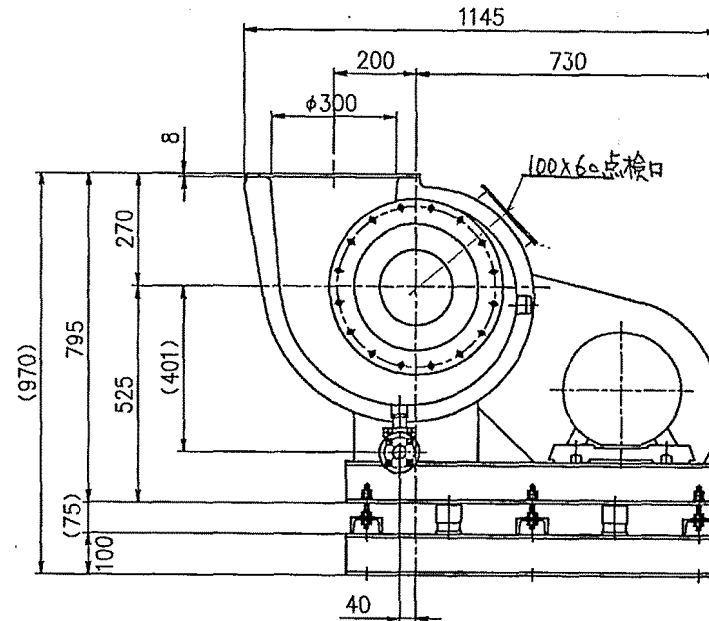
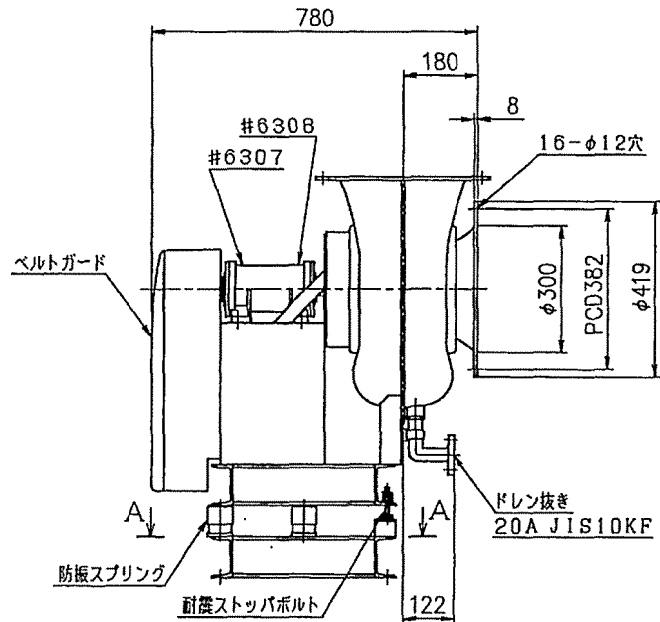


測定位置：測定位置(1)、L= 1.0mにて


オーバーオール		周波数分析値							
dB(A)	dB(C)	dB(C)							
		63	125	250	500	1k	2k	4k	8k
97	100	77	81	89	98	91	89	79	70



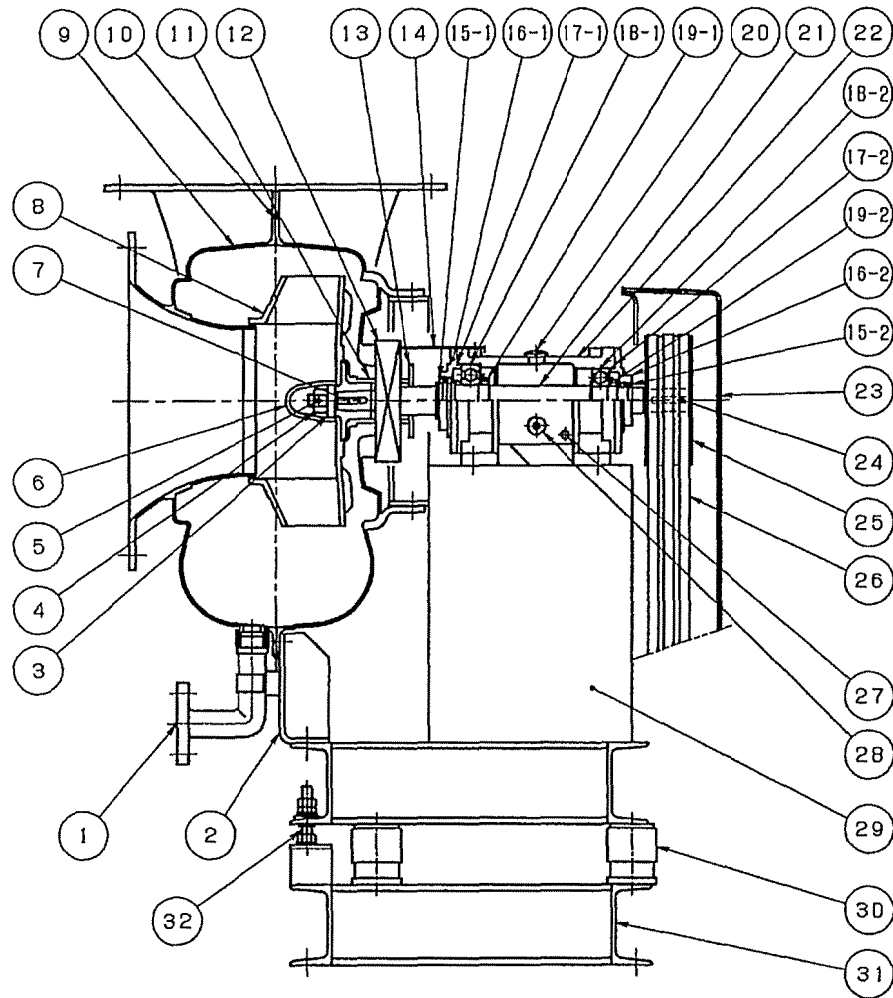
セイコー化工株式会社



形 式 FTF203-LH1-S

名 称	テクセル耐蝕送風機・ターボファン・組立外形図		
	尺 度 1/12	第3角法	
	図面番号	F-55862C	
整理番号	 セイコー化工機株式会社		

記 号 記 事 日 付 担 当 承 認



適用機種：FTF203-S

本図は標準図です。

ベルト本数等は実際と異なる場合があります。

下部水平吐出方向 (RL, LR) の場合 ① のドレン抜きは、付属しません。


32	耐震ストッパボルト	SUS304	1式	
31	防護架台	SS400	1	
30	防護スプリング	SWRH77A	1式	
29	架台	SS400	1	
28	オイルゲージ	Brass	1	PF1/2
27	オイル抜き	SS400	1	PT1/4
26	Vベルト	----	1式	
25	Vプーリ	----	1式	
24	Vプーリキー	S45C	1	
23	ベルトガード	FRP	1	
22	軸受箱	FCD450	1	
21	主軸	S45C	1	
20	注油口プラグ	PP	1	PF3/8
19-2	ロックナット、座金 (R)	SS400	1組	AN07, AW07
19-1	ロックナット、座金 (F)	SS400	1組	AN08, AW08
18-2	軸受 (R)	SUJ2	1	#6307
18-1	軸受 (F)	SUJ2	1	#6308
17-2	O-リング (R)	NBR	1	S-80
17-1	O-リング (F)	NBR	1	S-90
16-2	軸受カバー (R)	FC200	1	
16-1	軸受カバー (F)	FC200	1	
15-2	V-リング (R)	NBR	1	V-32A
15-1	V-リング (F)	NBR	1	V-45A
14	軸ガード	FRP	1	
13	ガス切リング	HTPVC	1	
12	グランド	---	1	
11	軸スリーブ	FRP	1	
10	ガスケット (ケーシング用)	EPT	1	
9	ケーシング	FRP	1	
8	羽根車	FRP	1	
7	羽根車キー	S45C	1	
6	ナットカバー	FRP	1	
5	割りピン	SWRM6	1	
4	ミソ付ナット	S25C	1	M16
3	座金	SS400	1	
2	ケーシングサポート	FRP	1	
1	ドレン抜きフランジ	PVC	1	JIS10KF 20A
部品No.	部品名	材質	個数	摘要

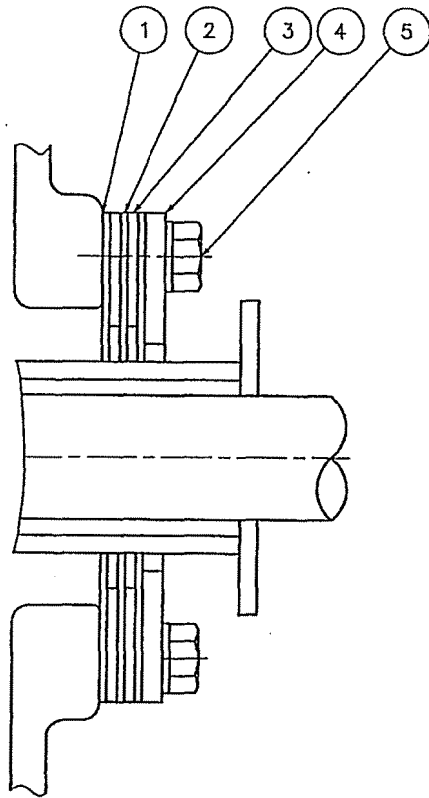
名称 テクセル耐蝕送風機・ターボファン・断面構造図


尺 寸 1/6 第3角法

図面番号

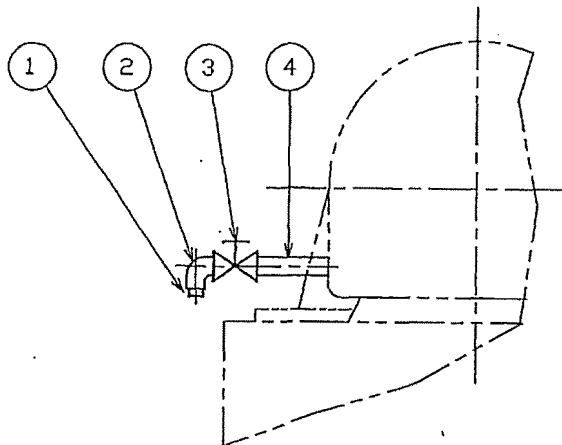
F-55921C

整理番号  セイコー化工機株式会社




5	グランドボルト	SUS304	1式	
4	シール板押さえ	FRP	1	
3	スペーサ	HTPVC	2	
2	シール板	PE	3	
1	グランドガスケット	EPT	1	
部品No.	部 品 名	材 質	個数	摘 要
名 称	テフセル耐蝕送風機・ラビリンスシール構造図			
	尺 度	NTS	第3角法	
	図面番号			
	F-58680C			
整理番号	 セイコー化工機株式会社			

記号 記 本 日 付 担 当 承 認



適用機種: FTF152~602, FTB202~501 : ニップルPT1/4 ② Brass  
 FTF153~603 : ニップルPT1/4 ② Brass  
 FTF702~902, FTB601~701 : ニップルPT1/2 ② FC  
 FTF703~903 : ニップルPT1/2 ② FC

4	両長ニップル	SS400	1																
3	バルブ	Brass	1																
2	オスメスエルボ	Brass 又は FC	1																
1	プラグ	SS	1																
部品No.	部 品 名	材 質	個数	摘 要															
名 称		Be3-12 形 軸受箱 ドレン配管図 (プラグ式)																	
		尺 度 1:1	第3角法																
		図面番号	F-51802C																
<table border="1"> <tr> <td>△</td> <td>訂正</td> <td>2010.03.01</td> <td>高永</td> <td>(印)</td> </tr> <tr> <td>記号</td> <td>記</td> <td>日</td> <td>付</td> <td>担当</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>承認</td> </tr> </table>		△	訂正	2010.03.01	高永	(印)	記号	記	日	付	担当					承認	整理番号	 セイコー化工機株式会社	
△	訂正	2010.03.01	高永	(印)															
記号	記	日	付	担当															
				承認															

テクセル耐蝕送風機・予備品リスト						
工事名称		高座清掃施設組合 し尿処理施設建設工事			機器台数	予備品数
機器名称		高中濃度臭気ファン	機器番号	F320	1 (台)	1 (式)
送風機形式		FTF203				
No.	部品名	サイズ	材質	数量		備考
				組込数	予備数	
1	軸 受 (ファン側)	6308	SUJ2	1	1	
2	軸 受 (駆動側)	6307	SUJ2	1	1	
3	Vベルト	A (R)*1本*#62	ゴム	1式	1式	1式×1本
4	O リング (ファン側)	S-90	NBR	1	1	
5	O リング (駆動側)	S-80	NBR	1	1	
6	Vリング (ファン側)	V-45A	NBR	1	1	
7	Vリング (駆動側)	V-32A	NBR	1	1	
8	潤滑油		オイル	1	2	1缶 (130CC)

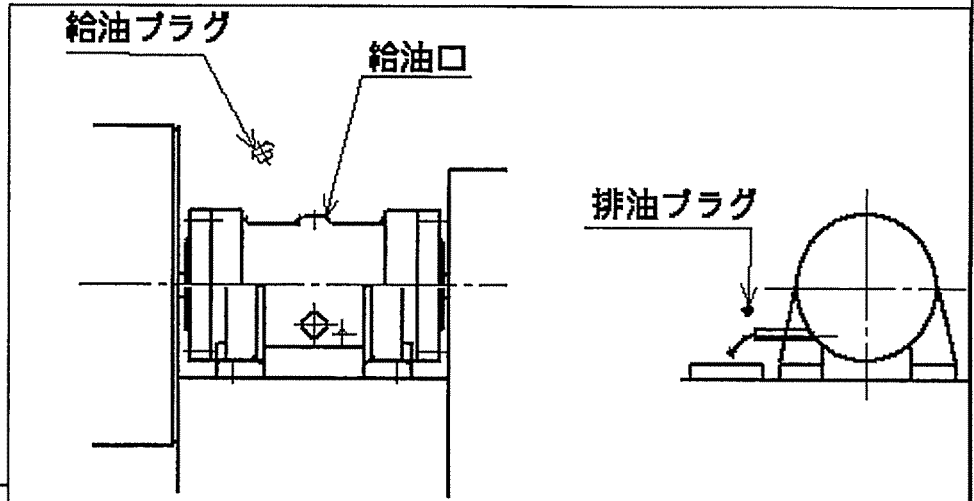


セイコー化工機株式会社

送風機事業部

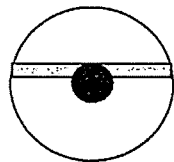
テクセル耐蝕送風機・給油リスト			
工事名称	高座清掃施設組合 し尿処理施設建設工事		
機器名称	F320	機器番号	高中濃度臭気ファン
送風機形式	FTF203		
軸受番号	軸受箱	羽根車側	駆動側
	Be-4	6308	6307
潤滑油銘柄	昭和シェル石油（株式会社） シェルテラスS2-M32		
組立時充填量	1300C		
交換	時期	6ヶ月	
	油量	全量	
補給	時期	オイルの漏洩状況、劣化状況による	
	油量		
給油方法	手差し		

給油箇所略図



備考

1. 潤滑油は適量入っていますか。日常の保守点検を行なって下さい。



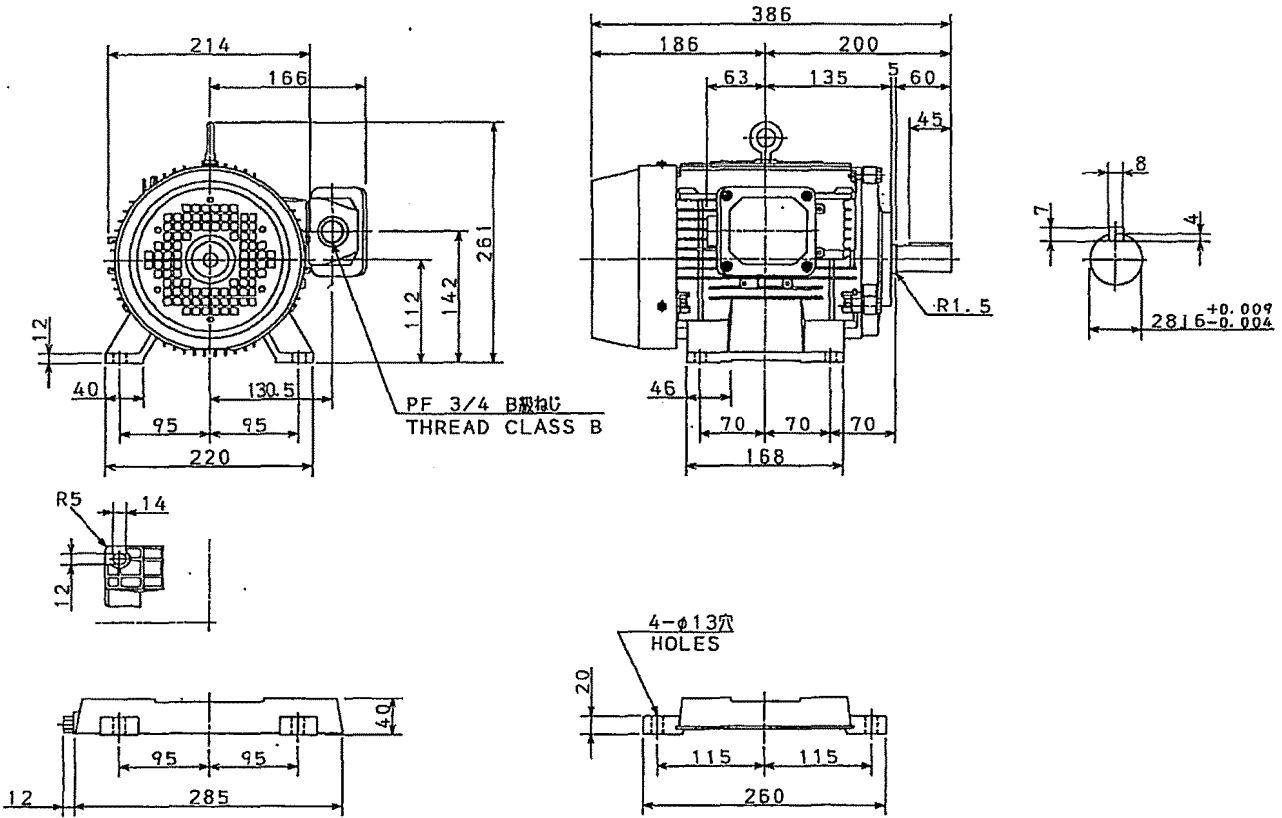
油量は、ゲージ中央のマークの中心以上にして下さい。マーク以上に入れすぎますと、オイル漏れの原因となりますのでご注意下さい。

2. 潤滑油は早めに、少なくとも半年に一度は全量交換して下さい



セイコー化工株式会社  
送風機事業部

図面番号 DRAWING NO.  
M 7600550  
REV. MARK  
①



しゅう動距離 50  
SLIDING DISTANCE

軸端キ-及びキ-みぞは、JIS B 1301 (沈みキ-及びキ-みぞ) によります。キ-みぞの寸法許容差は、並級 (N9) です。  
ALL SHAFT EXTENSION KEYS AND KEYWAYS ARE MACHINED TO JIS B 1301 AND ALL KEYWAYS TO JIS B 0401, FIT N9.

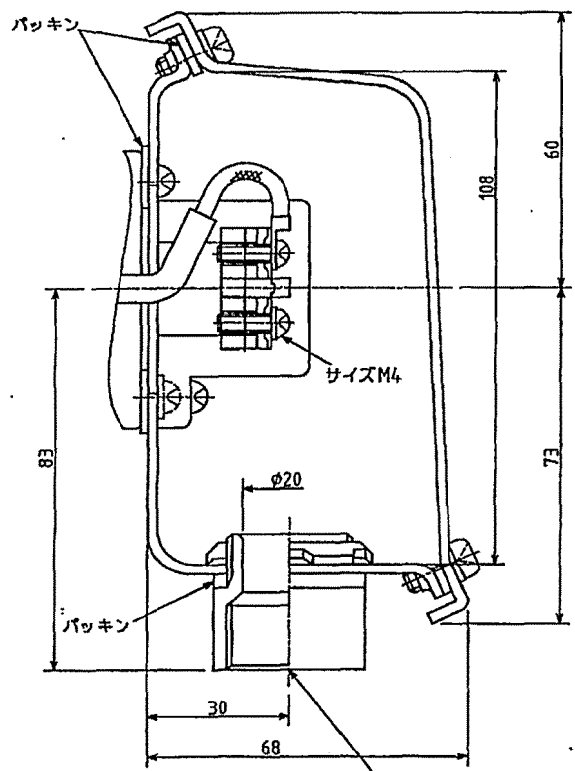
出力 OUTPUT	極数 POLES	電圧 VOLTS	周波数 FREQ.	回転速度 FULL LOAD SPEED	軸受 BEARING	概略質量 APPROX. MASS
3.7kW	2	380/400/415/ 400/440 V	50/50/50/ 60/60 Hz	2810/2830/2840/ 3400/3440 min <sup>-1</sup>	負荷側 LOAD SIDE 6207ZZ 反負荷側 OPP. L. SIDE 6305ZZ	本体 MOTOR 26 kg ベース BASE 3.5 kg
形 TYPE	式 FORM	耐熱クラス THERMAL CLASS	定格 RATING	枠番号 FRAME	フランジ番号 FLANGE	
IK	FCKAW21	B	S1	112M	—	
①	記号 MARK	単位 UNITS	名称 TITLE			
2003.3.22	年月日 DATE	mm	三相誘導電動機外形図			
承認 APPROVED BY	承認者 REVISED BY		OUTLINE FOR THREE PHASE INDUCTION MOTOR			
変更者 REVISED BY	記事 CONTENTS					
社名および 新規格 による変更	記事 CONTENTS					
CHG	記事 CONTENTS					
DESCR	記事 CONTENTS					
登録 REGISTERED	記事 CONTENTS					

保護方式 PROTECTION  
IP44

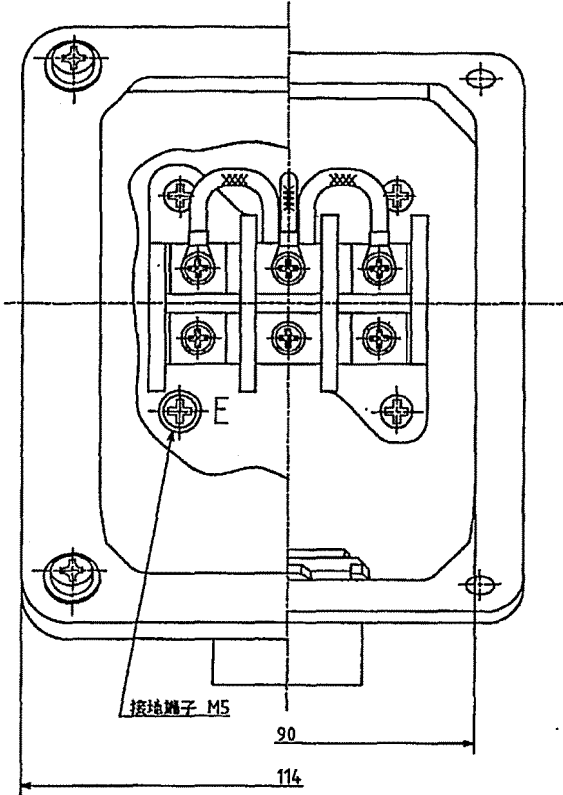
図面番号 DRAWING NO.  
M 7600550  
REV. MARK  
①

図面番号 DRAWING NO.  
**M7300082**

REV. MARK  
**5**



PF 3/4 B級ネジ  
有効ネジ長さ12.5



適用枠番号 100L,112M

概略内容積 540 cm<sup>3</sup>

			⑤	④	③	記号MARK
			04-02-15	04-10-1	02-9-24	年月 EDATE
			鎌山	遠山	滝川	承認 APPROVED BY
			鈴木	鈴木	鈴木	変更者 REVISED BY
			記事変更	多量変更	社名変更	記事 CONTENTS
			%			保管 REGISTERED

尺廣 SCALE

単位 UNITS  
mm

**TOSHIBA** 東芝産業機器製造株式会社  
TOSHIBA INDUSTRIAL PRODUCTS  
MANUFACTURING CORPORATION

名称 TITLE  
端子箱詳細図

鋼板製 屋外形

図面番号 DRAWING NO.  
**M7300082**

REV. MARK  
**5**

保管 REGISTERED 86.8.8 M

配布先 PRESENT TO  
7 ○○○○ 8

2012年11月20日

## ポンプ負荷・接点リスト

セイコー化工機株式会社

NO.	機器番号	機器名称	用途名	品名	数量	容量	定格電圧	定格電流	始動電流	備考
							φ × (V)	(A)	(A)	
1	F320	高中濃度臭気ファン	負荷	電動機	1	3.7kW	φ3×400V	7.2	57	東芝産業機器製造株式会社 3.7kW×2P×50Hz 全閉外扇屋外型
2	F330	低濃度臭気ファン	負荷	電動機	1	11kW	φ3×400V	21.4	148	東芝産業機器製造株式会社 11kW×4P×50Hz 全閉外扇屋外型



# テクセル耐蝕送風機・データシート

注文主： 殿

工事名称： 高圧清掃施設組合 し尿処理施設建設工事 殿

機器名称： 低濃度臭気ファン

機器番号： F330 台数： 1 台

データシートNo.	
作成日	平成 24年 11月 20日
図面番号： 外形図	F-42265C
断面図	F-42277C-1

送風機運転条件			
用途設置条件	屋内設置	運転時間	24 h連続、 h/d断続
取扱いガス	低濃度臭気	吸込・吐出静圧	- kPa、 + kPa
吸込ガス温度	20 °C	注：吐出静圧は全体静圧の65%以下にて	
ガス密度	1.2 kg/m <sup>3</sup>	圧力損失をご検討下さい。	
混入物の有無	無		
送風機仕様			
型式	FTF303-LH1-S	送風機の種類	ターボ形
風量	190 m <sup>3</sup> /min	吸込風量の換算	a t °C m <sup>3</sup> /min
送風機静圧	1.67 kPa	送風機回転数	2810 min <sup>-1</sup>
軸動力	9.6 kW	仕様限界温度	80 °C
電動機	付属	塗装色	
メーカー・形式	東芝製 全閉外扇屋外形	77ソ +SS 部	マンセル2.5G6/3近似
	11 kW・ 3 φ・ 400 V・ 50 Hz・ 4 P	ベルトカバー・軸ガード*	マンセル2.5Y8/14
駆動方法		付属品	
Vベルト掛	A (R)×3本掛×N0:92	共通ベース	○ 主軸ガード ○
*インバーター駆動		Vベルト、Vプーリ	○ ベルトガード* (点検口付) ○
主要部構造・材質・品番		ケミカルカラー (SUS製)	○
羽根車	1段クローズド形 FRP製	防振スプリング架台	○
ケーシング	片吸込式 FRP製	ファン点検口 (φ100)	○
主軸	S45C製	ファン軸封 (ラビリンス)	○ 図面N0: F-58680C
軸スリーブ	FRP製 (羽根車と一体成形)	オイルワ配管	○ 図面N0: F-51802C-1
架台	SS400製		
軸受装置	ラビリンスシール方式		
軸受	6310/6308		
軸受箱	FCD450 (当社製 Be-5形)	予備品リスト (1年分)	○
潤滑油	昭和シェル石油㈱製 シャルテラスS2-M32	送風機総重量	319 kg (電動機含む)
		送風機試験方法	JIS B8330、JIS B8346 による
ボルト・ナット	SUS304 (ただし、電動機部分、基礎ボルトを除く)	備考： 電動機塗装色は電動機メーカー標準色です。	

承認	審査	担当



セイコー化工機株式会社

大阪営業所

# テクセル耐蝕送風機予想性能曲線

工事名称	高座清掃施設組合
	し尿処理施設建設工事
機器名称	低濃度臭気ファン
機器番号	F330

作成年月日 2013年 2月 6日

送風機形式 FTF303

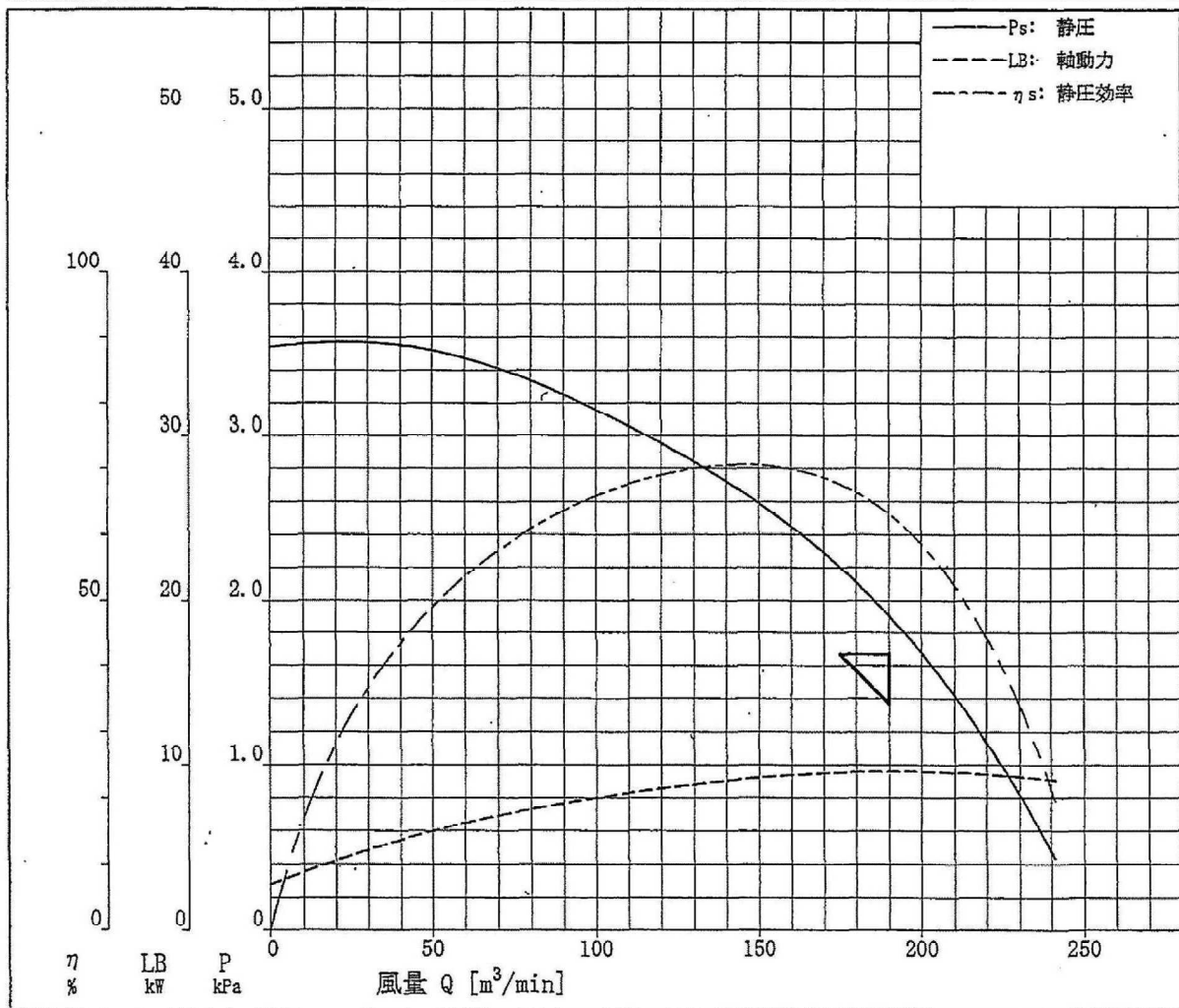
低濃度臭気ファン

規定仕様

F330

吸込口径	風量	静圧	回転数	駆動法	電動機
450 mm	190 m <sup>3</sup> /min	1.67 kPa	2810 min <sup>-1</sup>	Vベルト	11 kW 4P 3 φ 400 V 50 Hz

ガス組成	ガス温度	ガス密度
臭気	20 °C	1.2 kg/m <sup>3</sup>



備考

承認

審査

担当



セイコー化工機株式会社

工事名称	高圧清掃施設組合 し尿処理施設建設工事
機器名称	低速度異気ファン
機器番号	F330

FB5-

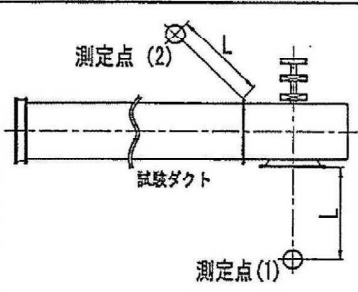
作成： 2013年 2月 6日

## テクセル耐蝕送風機・予想騒音表 (周波数分析表)

送風機仕様

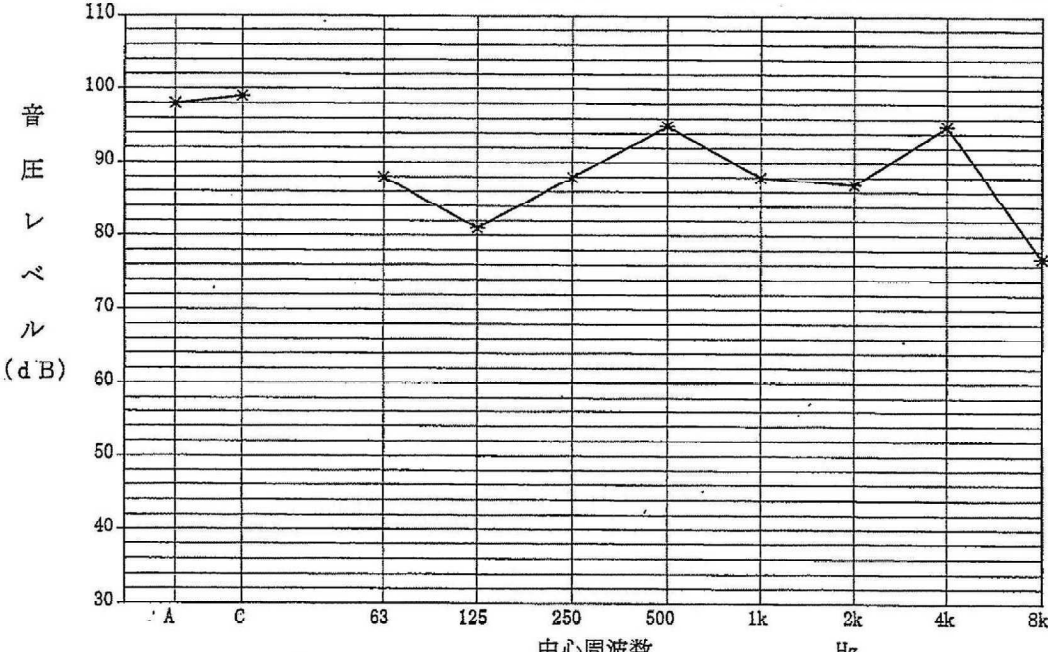
形式	FTF303	機器番号	F330
風量	190 m <sup>3</sup> /min	静圧	1.67 kPa
回転数	2810 min <sup>-1</sup>		
電動機	11 kW × 3 φ × 400 V × 50 Hz × 4 P		

測定条件



測定位置(1)、L= 1.0 m  
周波数分析値はCスケールで表示します。

周辺騒音値：84dB(A)  
測定距離 L= 1.0m  
〔測定位置(2)〕



音圧レベル (dB)

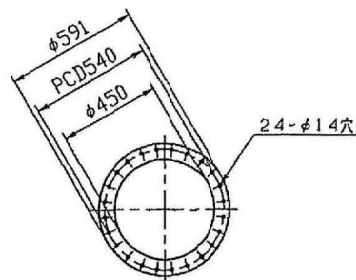
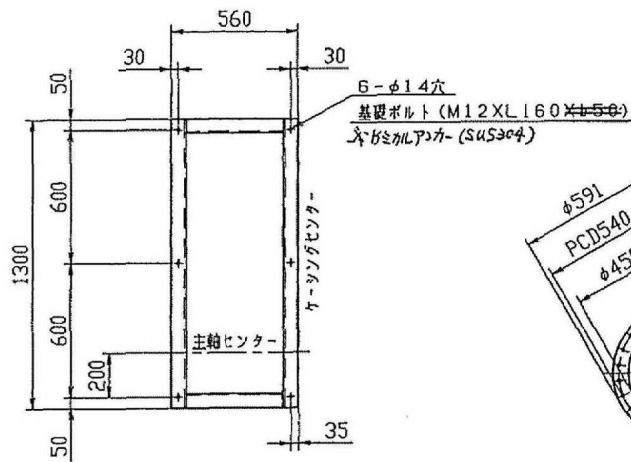
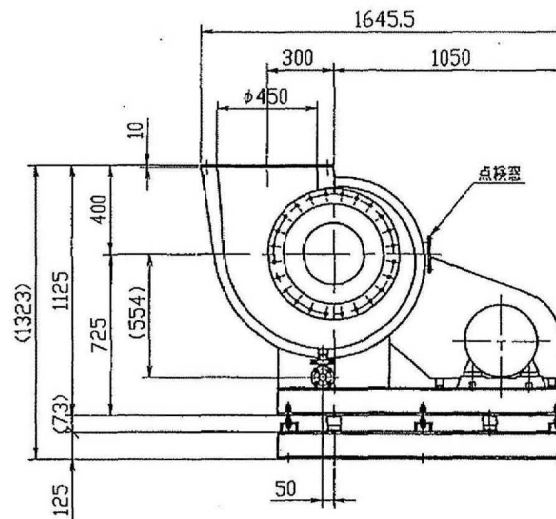
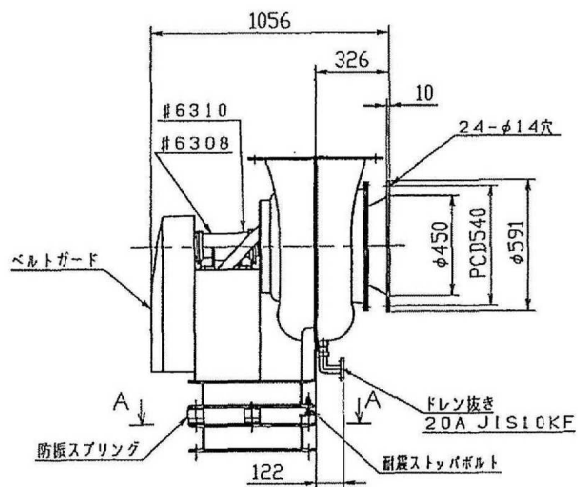
中心周波数 Hz

測定位置：測定位置(1)、L= 1.0mにて

オーバーオール		周波数分析値							
dB(A)	dB(C)	dB(C)							
		63	125	250	500	1k	2k	4k	8k
98	99	88	81	88	95	88	87	95	77



セイコー化工機株式会社




A-A 視

吐出口

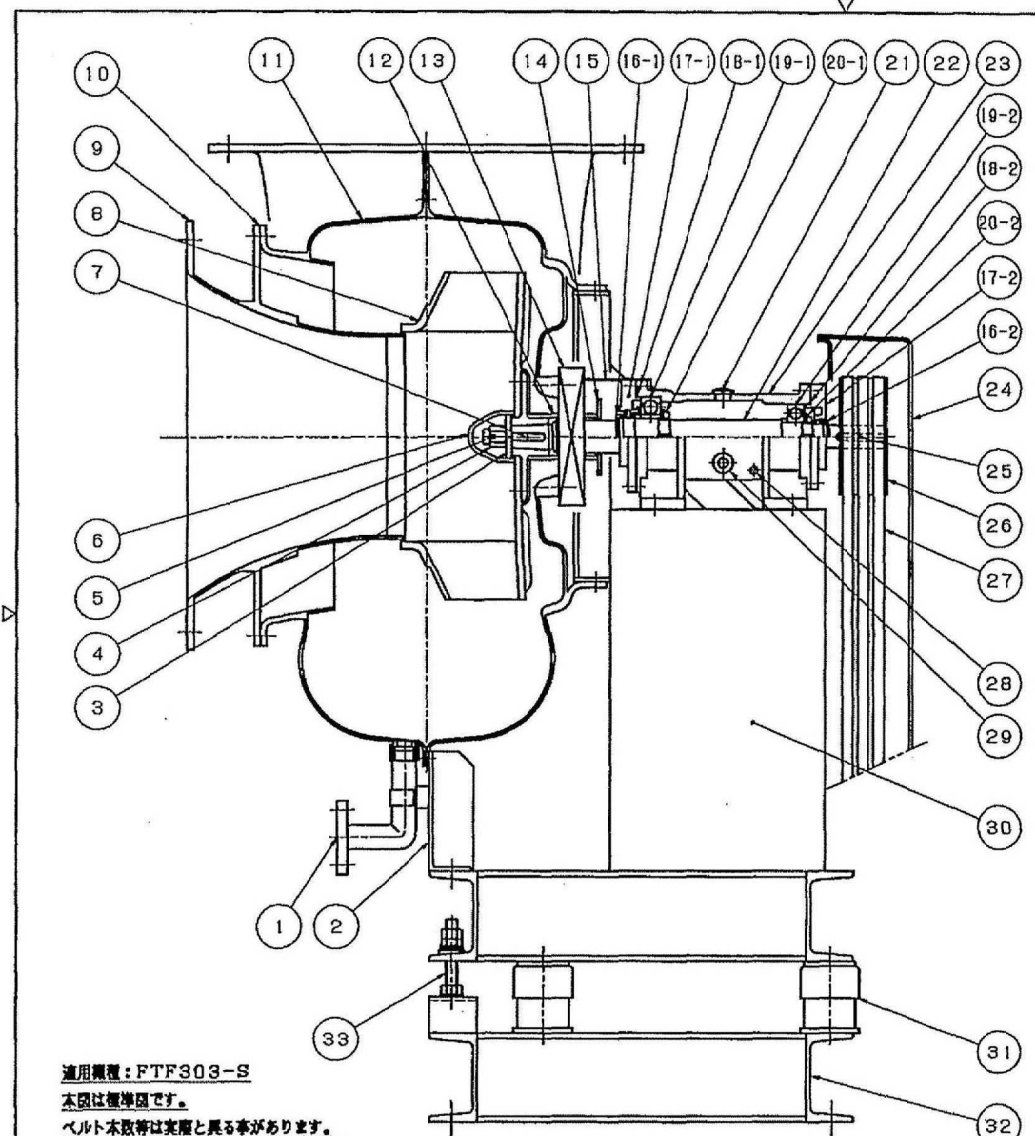
工事名称	高座清浄施設組合
	し尿処理施設建設工事
機器名称	低濃度臭気ファン
機器番号	F330

形式 FTF303-LH1-S

名称	テクセル耐蝕送風機・ターボファン・組立外形図			
承認	検閲	担当	尺度	1/20 第3角法
			図面番号	
			F-42265C	
整理番号	 セイコー化工機株式会社			

記号 記 率 B 付 担当 承認

工事名称	高圧清掃施設組合
	し尿処理施設建設工事
機器名称	低濃度臭気ファン
機器番号	F330

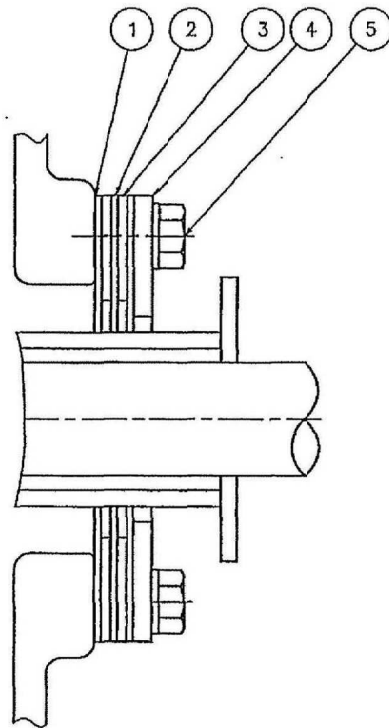


33	耐震ストップボルト	SUS304	1式	
32	防護架台	SS400	1	
31	防護スプリング	SWRH77A	1式	
30	架台	SS400	1	
29	オイルゲージ	Brass	1	PF3/4
28	オイル抜き	SS400	1	PT1/4
27	Vベルト	----	1式	
26	Vプーリ	----	1式	
25	Vプーリキー	S45C	1	
24	ベルトガード	FRP	1	
23	輸送箱	FCD450	1	
22	主軸	S45C	1	
21	注油口プラグ	PP	1	PF1/2
20-2	ロックナット、底金(R)	SS400	1組	AN08, AW08
20-1	ロックナット、底金(F)	SS400	1組	AN10, AW10
19-2	輸受(R)	SUJ2	1	#630B
19-1	輸受(F)	SUJ2	1	#631D
18-2	O-リング(R)	NBR	1	S-90
18-1	O-リング(F)	NBR	1	S-110
17-2	輸受カバー(R)	FC200	1	
17-1	輸受カバー(F)	FC200	1	
16-2	V-リング(R)	NBR	1	V-95A
16-1	V-リング(F)	NBR	1	V-55A
15	輸ガード	FRP	1	
14	ガス切リング	HTPVC	1	
13	グラッド	----	1	
12	輸スリーブ	FRP	1	
11	ケーシング	FRP	1	
10	ガスケット(機込コン用)	BPT	1	
9	機込コン	FRP	1	
8	羽根車	FRP	1	
7	羽根車キー	S45C	1	
6	ナットカバー	FRP	1	
5	留りピン	SWRM6	1	
4	ミソ付ナット	S25C	1	M20
3	底金	SS400	1	
2	ケーシングサポート	FRP	1	
1	ドレン抜きフランジ	PVC	1	JIS10KF 20A


適用機種：FTF303-S  
 本図は標準図です。  
 ベルト本数等は実態と異なる場合があります。  
 下部水平吐出方向(RL, LR)の場合(1)のドレン抜きは、付属しません。

△	主軸材質改良	08.07.01	長尾 村川
記号	記	日付	担当承認

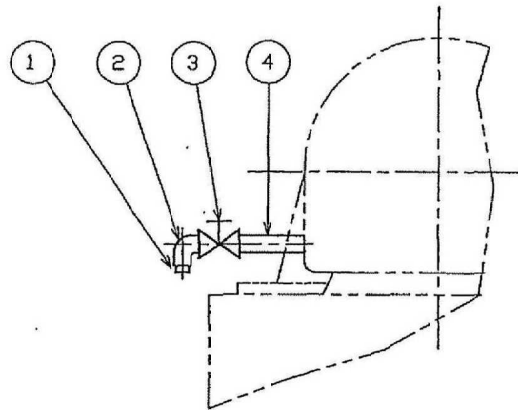
名称	テフセル耐蝕送風機・ターボファン・断面構造図		
承認	検印	担当	尺度 1/6 第3画法
00 9 11	00 9 11	00 9 11	図面番号
F-42277C			
整理番号	<b>セイコー化工機株式会社</b>		



工事名称	高圧清掃施設組合
	し尿処理施設建設工事
機器名称	低濃度臭気ファン
機器番号	F33D

5	グランドボルト	SUS304	1式	
4	シール板押さえ	FRP	1	
3	スペーサ	HTPVC	2	
2	シール板	PE	3	
1	グランドガスケット	EPT	1	
品No.	部品名	材質	個数	摘要
名称	テフセル耐蝕送風機・ラビリンスシール構造図			
承認	検閲	担当	尺度 NTS	第3角法
			図番	F-58680C
製理番号			 セイコー化工機株式会社	

記号 記 号 日 付 担 当 承 認




適用機種: FTF152~602, FTB202~501 : ニップルPT1/4 ② Brass  
 FTF153~603 : ニップルPT1/4 ② Brass  
 FTF702~902, FTB601~701 : ニップルPT1/2 ② FC  
 FTF703~903 : ニップルPT1/2 ② FC

工事名称	高座清掃施設組合 し尿処理施設建設工事
機器名称	低濃度臭気ファン
機器番号	F330

4	両長ニップル	SS400	1	
3	バルブ	Brass	1	
2	オスメスエルボ	Brass 又は FC	1	
1	プラグ	SS	1	
部品No.	部品名	材質	数量	摘要
名称		Be3-12 形 軸受箱 ドレン配管図 (プラグ式)		
承認	検印	担当	尺度 1:1	第3角法
'04 12 16	'04 12 16	'04 12 16	図面番号	
F-51802C				

△	訂正	2010.03.01	吉永	②
記号	記	日	付	担当承認

整理番号  セイコー化工機株式会社

テクセル耐蝕送風機・予備品リスト						
工事名称		高座清掃施設組合 し尿処理施設建設工事			機器台数	予備品数
機器名称		低濃度臭気ファン	機器番号	F330	1 (台)	1 (式)
送風機形式		FTF303				
No.	部品名	サイズ	材質	数量		備考
				組込数	予備数	
1	軸 受 (ファン側)	6310	SUJ2	1	1	
2	軸 受 (駆動側)	6308	SUJ2	1	1	
3	Vベルト	A (R) *3本*#92	ゴム	1式	1式	1式×3本
4	O リング (ファン側)	S-110	NBR	1	1	
5	O リング (駆動側)	S-90	NBR	1	1	
6	Vリング (ファン側)	V-55A	NBR	1	1	
7	Vリング (駆動側)	V-35A	NBR	1	1	
8	潤滑油		オイル	1	2	1缶 (200CC)



セイコー化工機株式会社

送風機事業部

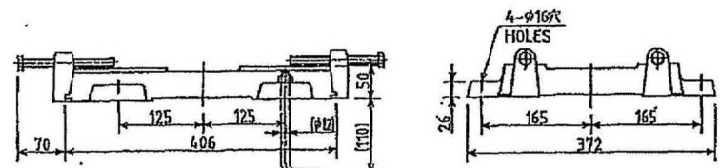
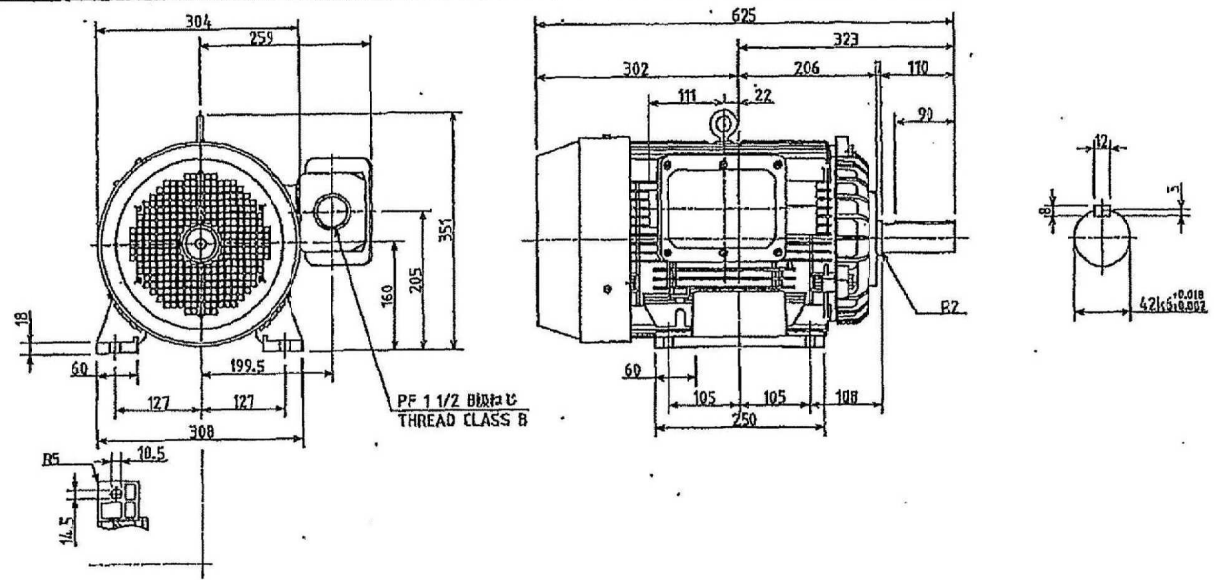
テクセル耐蝕送風機・給油リスト					
工事名称	高座清掃施設組合 し尿処理施設建設工事			機器台数	
機器名称	F330	機器番号	低濃度臭気ファン		1(台)
送風機形式	FTF303				
軸受番号	軸受箱	羽根車側	駆動側		
	Be-5	6310	6308		
潤滑油銘柄	昭和シェル石油(株式会社) シェルテラスS2-M32				
組立時充填量	200CC				
交換	時期	6ヶ月			
	油量	全量			
補給	時期	オイルの漏洩状況、劣化状況による			
	油量				
給油方法	手差し				
給油箇所略図					
備 考					
<p>1. 潤滑油は適量入っていますか。日常の保守点検を行なって下さい。</p> <p>油量は、ゲージ中央のマークの中心以上にして下さい。マーク以上に入れすぎますと、オイル漏れの原因となりますのでご注意下さい。</p>					
<p>2. 潤滑油は早めに、少なくとも半年に一度は全量交換して下さい</p>					



セイコー化工機株式会社

送風機事業部

図面番号 DRAWING NO. M7600750  
 承認印 REV. MARK (4)



工事名称	高圧清掃施設組合
	し尿処理施設建設工事
機器名称	低濃度臭気ファン
機器番号	F330

保護方式 PROTECTION  
IP44

出力 OUTPUT	11kW	極数 POLES	4	電圧 VOLTS	380/400/416/ 400/440 V	周波数 FRQN.	50/50/50/ 60/60 Hz	回転速度 FULL LOAD SPEED	1430/1440/1440/ 1730/1740 min <sup>-1</sup>	軸受 BEARINGS	規格書 REFERENCE
形 TYPE	IKK	式 FORM	FBKAW21	絶縁クラス INSULATION CLASS	B	定格 RATIO	S1	枠番号 FRAME	180M	フランジ FLANGE	反負荷側 OPPOSITE SIDE
											6310ZZ 77 kg
											ベース BASE 8.5 kg

軸間キー及びキー溝は、JIS B 1301 (キー及びキー溝) に よります。キー溝の寸法許容差は普通形 (N9) です。 ALL SHAFT EXTENSION KEYS AND KEYWAYS ARE MACHINED TO JIS B 1301 AND ALL KEYWAYS TO JIS B 0401, FIT N9

承認 APPROVED BY	T. Kaito	検閲 CHECKED BY	N. Aikura
設計 DESIGNED BY	K. Amano	製図 DRAWN BY	K. Amano
承認日 DATE	SEP. 11 98	検閲日 DATE	SEP. 11 98
設計日 DATE	SEP. 11 98	製図日 DATE	SEP. 11 98
単位 UNITS	mm	縮尺 SCALE	N.T.S.
備考 REGISTERED	保管 REGISTERED	保管 REGISTERED	保管 REGISTERED

名称 TITLE  
三相誘導電動機外形図  
OUTLINE FOR THREE PHASE INDUCTION MOTOR

**TOSHIBA** 東京産業機器製造株式会社  
TOSHIBA INDUSTRIAL PRODUCTS  
HARUO ALUMINUM CORPORATION  
図面番号 DRAWING NO. M7600750  
承認印 REV. MARK (4)

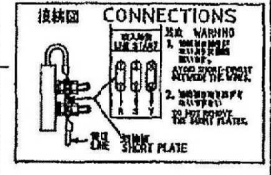
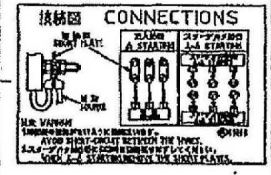
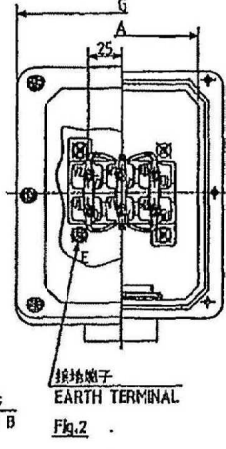
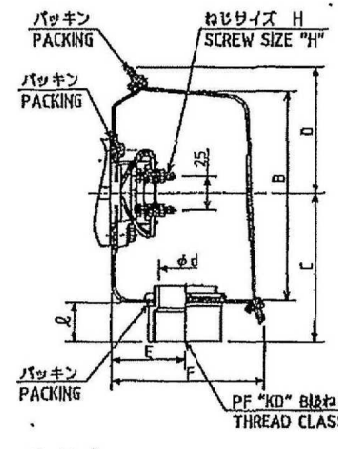
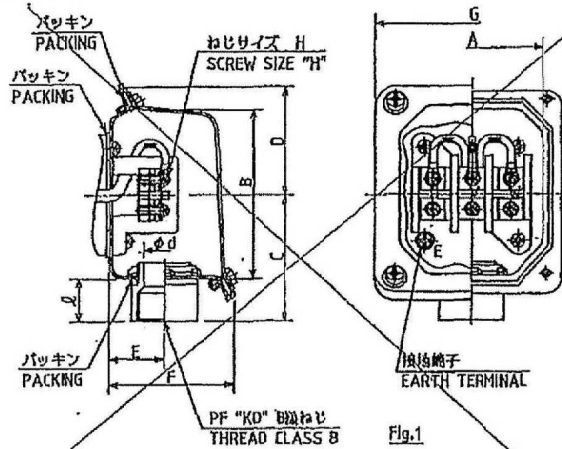
REF. M7311780(WMP), M7326192

寸法の単位はmmです。

配布先 PRESENT TO  
7 8 CAD-AC

M9427701

REV. MARK (2)



端子台変更指定

名称	シグ式
構造	
仕掛コード	N70

PNo.	FRAME NO.	Fig. NO.	A	B	C	D	E	F	G	H	KD	d	φ	NOTE
1	90L~112M	1	72	83	63	53	27	62	96	M4	3/4	20	21	DIRECT ONLINE
2	132S~160L	2	116	155	111	92	55	116	158	M5	1 1/2	40	29	A-Δ
3	132S~160L	3	116	155	111	92	55	116	158	M5	1 1/2	40	29	DIRECT ONLINE

工事名称	高度清掃施設組合
	L原処理施設建設工事
機器名称	低速度臭気ファン
機番番号	F330

		(2) Jan. 21-04		(1) Dec. 20-02		記号MARK	承認 APPROVED BY K.MUTO Nov. 5-02		検図 CHECKED BY S.MATSUOKA Nov. 5-02		名称 TITLE	
		承認 APPROVED BY J. Kato		承認 APPROVED BY K.MUTO		年月日 DATE	尺貫 SCALE N.T.S.		設計 DESIGNED BY K.SUZUKI Oct. 31-02		端子箱詳細図 CONSTRUCTION OF TERMINAL BOX	
		変更者 REVISED BY M. Hayashi		変更者 REVISED BY K.SUZUKI		保検 REGISTERED	単位 UNITS mm		検図 DRAWN BY M.TACHIKI Oct. 24-02		WE21(東芝7A4E-1A) FOR OUTDOOR(屋外標準) 新規格	
		ADD DEL		CHG DESCR		保検 REGISTERED	TOSHIBA 東京芝浦川崎製作株式会社 TOSHIBA ELECTRIC INDUSTRIES LTD. TOKYO, JAPAN				図面番号 DRAWING NO. M9427701	
						保検 REGISTERED					REV. MARK (2)	

REF. M7322060 PRESENT TO 〇〇〇〇

2012年11月20日

## ポンプ負荷・接点リスト

セイコー化工機株式会社

NO.	機器番号	機器名称	用途名	品名	数量	容量	定格電圧	定格電流	始動電流	備考
							φ × (V)	(A)	(A)	
1	F320	高中濃度臭気ファン	負荷	電動機	1	3.7kW	φ3×400V	7.2	57	東芝産業機器製造株式会社 3.7kW×2P×50Hz 全閉外扇屋外型
2	F330	低濃度臭気ファン	負荷	電動機	1	11kW	φ3×400V	21.4	148	東芝産業機器製造株式会社 11kW×4P×50Hz 全閉外扇屋外型

令和8年度						

補 修 費 設 計 書

件 名 \_\_\_\_\_ 水処理施設定期整備補修 \_\_\_\_\_

金 \_\_\_\_\_ 円也 \_\_\_\_\_

(消費税及び地方消費税額を含む。)

工 期 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_

# 設 計 書

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
I-I	直接補修費		1	式			設計書P2参照
I-II	発生材処分費		1	式			設計書P2参照
I-III	共通仮設費		1	式			
II-I	計(純補修費)						
II-II	現場管理費		1	式			
III-I	計(補修原価)						
III-II	一般管理費		1	式			
	計						
	計(補修価格)						
	間接費計						
IV-I	補修価格		1	式			
IV-II	消費税	10%	1	式			
IV-III	計(請負補修費)						



# 設計書

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	水処理施設定期整備補修						
1-1	破砕ポンプ	P110A/B	1	式			設計書P4参照
1-2	ドラムスクリーン/スクリーン洗浄ファン	SP130A/F130A	1	式			設計書P4参照
1-3	スクリーンレス	DH130A	1	式			設計書P4参照
1-4	曝気ブロワ	B200	1	式			設計書P4参照
1-5	脱水機洗浄ポンプ	P220A/B	1	式			設計書P5参照
1-6	アルカリ・酸化剤洗浄塔	T310	1	式			設計書P5参照
1-7	活性炭吸着塔	T340	1	式			設計書P5参照
1-8	自動扉	A・B・C・D扉	1	式			設計書P5参照
1-9	ポンプ付受水槽		1	式			設計書P6参照
1-10	脱水し渣移送装置	CV150	1	式			設計書P6参照
1-11	高中濃度臭気ファン	F320	1	式			設計書P6参照
1-12	低濃度臭気ファン	F330	1	式			設計書P6参照
	小 計						
2-1	発生材処分		1	式			設計書P6参照

# 設 計 書

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1-1	破砕ポンプ	P110A/B					
1-1-1	補修費		1	式			1-1-1参照
1-1-2	材料費		1	式			1-1-2参照
	合 計						
1-2	ドラムスクリーン/スクリーン洗浄ファン	SP130A/F130A					
1-2-1	点検費		1	式			1-2-1参照
1-2-2	補修費		1	式			1-2-2参照
1-2-3	材料費		1	式			1-2-3参照
	合 計						
1-3	スクリーブレス	DH130A					
1-3-1	補修費		1	式			1-3-1参照
1-3-2	材料費		1	式			1-3-2参照
	合 計						
1-4	曝気ブロワ	B200					
1-4-1	補修費		1	式			1-4-1参照
1-4-2	材料費		1	式			1-4-2参照
	合 計						

# 設 計 書

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1-5	脱水機洗浄ポンプ	P220A/B					
1-5-1	補修費		1	式			1-5-1参照
1-5-2	材料費		1	式			1-5-2参照
	合 計						
1-6	アルカリ・酸化剤洗浄塔	T310	1	式			
1-6-1	点検費		1	式			1-6-1参照
1-6-2	補修費		1	式			1-6-2参照
1-6-3	材料費		1	式			1-6-3参照
	合 計						
1-7	活性炭吸着塔	T340					
1-7-1	点検費		1	式			1-7-1参照
1-7-2	補修費		1	式			1-7-2参照
1-7-3	材料費		1	式			1-7-3参照
	合 計						
1-8	自動扉	A・B・C・D扉					
1-8-1	点検費		1	式			1-8-1参照
	合 計						

# 設 計 書

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1-9	ポンプ付受水槽						
1-9-1	点検費		1	式			1-9-1参照
	合 計						
1-10	脱水し渣移送装置	CV150					
1-10-1	点検費		1	式			1-10-1参照
	合 計						
1-11	高中濃度臭気ファン	F320					
1-11-1	補修費		1	式			1-11-1参照
1-11-2	材料費		1	式			1-11-2参照
	合 計						
1-12	低濃度臭気ファン	F330					
1-12-1	補修費		1	式			1-12-1参照
1-12-2	材料費		1	式			1-12-2参照
	合 計		1	式			
2-1	発生材処分費		1	式			2-1参照
	合 計						

1-1-1  
水処理施設定期整備補修

### 補修費

破碎ポンプ(P110A/B)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	分解整備（部品交換及び清掃、電動機離線・結線含む）		人				
			人				
2	使用部品の研磨・肉盛溶接加工		人				
			人				
3	モーターの交換		人				
	合 計						

1-1-2  
水処理施設定期整備補修

材料費

破碎ポンプ(P110A/B)

	名称	仕様・型式等	単位	数量	単価	金額	備考
1	Oリング	NBR P35	個	2			
2	切刃	S45C(新刃)	個	2			
3	シュラウトリング	AHF2(新刃)	個	2			
4	サクシヨンカハ <sup>ハ</sup> ッキン	NR t6	個	2			
5	カッター格子	AHF2(新刃)	個	2			
6	Oリング	NBR φ5.7×φ315	個	2			
7	補助切刃	SK3	個	2			
8	六角穴付ボルト	補助切刃用	個	2			
9	Oリング	NBR G50	個	2			
10	ランタンリング <sup>ブ</sup> ッシュ	CAC406	個	2			
11	Oリング	NBR S90	個	2			
12	カッティングインペラ	S45C/ステライト(新刃)	個	1			
13	カッティングインペラ	S45C/ステライト(新刃)	個	1			支給品
14	シャフトスリーブ	SUS420J2	個	2			
15	シールリング	NBR MS60×82×13	個	4			
16	インペラプレート	SUS304	個	2			
17	ストップリングA	NBR	個	2			
18	ストップリングB	NBR	個	2			
19	軸端キー	電動機用	個	2			
20	モーター	東芝製 裃加工あり	台	2			
21	雑材消耗品		式	1			
	合計						





1-2-3  
水処理施設定期整備補修

材料費

ドラムスクリーン(SP130A)/スクリーン洗浄ファン(F130A)

	名称	仕様・型式等	単位	数量	単価	金額	備考
1	グランドパッキン	グリスコットン	個	1			
2	軸受	UCP-210	個	1			
3	軸受	UCP-214	個	1			
4	給液トラフホース(バンド付き)	ネオレンコム	本	1			
5	洗浄水ノズル	ホリプロビレン FM-2	個	11			
6	洗浄水ノズル	ホリプロビレン FM-1	個	2			
7	洗浄水ノズル	ホリプロビレン UT3/8M	個	4			
8	本体ケーシングパッキン	ネオレンコム	式	2			
9	洗浄水配管ホース(バンド付き)	シンフレックス	式	1			
10	アノード電極棒	Zn合金	本	2			
11	電極窓ガラス及びワイパー1	SUS304 180φ	組	1			支給品
12	電極窓ガラス及びワイパー2	SUS304 300φ	組	1			支給品
13	洗浄ファン用軸及びベアリングケース組品	ベアリング、オイルシール、Oリング組品	式	1			
14	洗浄ファン用Vベルト	A-44(赤バンドー)	本	2			
15	洗浄空気ホース(バンド付き)	ネオレンコム	組	1			
16	バリエル減速機用オイル	昭和シェル テラスオイル S2M Ⅱ100 機械油	L	1.8			
17	駆動チェーン	#60	連	1			
18	雑材消耗品		式	1			
	合計						

1-3-1  
水処理施設定期整備補修

補修費

スクレープレス(DH130A)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	分解整備（部品交換及び清掃含む）		人				
			人				
2	スクレーシャフト羽根及びカット部のストレイト溶接		人				
	合 計						















1-6-2  
水処理施設定期整備補修

### 補修費

アルカリ・酸化剤洗浄塔(T310)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	マンホールパッキンの交換		人				
2	残留塩素濃度計電極の交換(校正清掃作業を含む)		人				
	合 計						









### 機械運転費

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	トラック	4t 吊能力2.9t クレーン装置付	7	h			1-7-2-2-1参照
2	フォークリフト	2.5t級	1	日			1-7-2-2-2参照
3	バキューム車	4t	1	日			
	合 計						

1-7-2-2-1  
水処理施設定期整備補修

### 機械運転費

トラック(4t級、吊能力2.9t クレーン装置付)  
運転1時間当たり

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	運転手(特殊)		人				
2	燃料費	軽油 スタンド渡し	ℓ				
3	機械損料	トラック クレーン装置付 トラック4t級 吊能力2.9t	h	1			
	合 計						

1-7-2-2-2  
水処理施設定期整備補修

### 機械運転費

フォークリフト(2.5t級、場内運搬)  
運転1日当たり

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	運転手(特殊)		人				
2	燃料費	ガソリン	ℓ				
3	機械損料	フォークリフト2.5t級	日	1			
4	諸経費		式	1			
	合 計						

1-7-3  
水処理施設定期整備補修

### 材料費

活性炭吸着塔(T340)

	名 称	仕 様 ・ 型 式 等	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	活性炭	イッソコール GIC24SN	kg	2,220			
2	上部マンホールハッキン		式	1			
3	下部マンホールハッキン		式	1			
	合 計						









1-10-1  
水処理施設定期整備補修

### 点検費

脱水し渣移送装置(CV150)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	コンベヤの点検清掃(テンション調整及びローラー・シャフト計測含む)		人				
2	テール部及び立ち上がり部点検清掃		人				
	合 計						



材料費

	名称	仕様・型式等	単位	数量	単価	金額	備考
1	ケーシングカセット	EPT	個	1			
2	ラビリンスシール		個	1			
3	カス切りリング	HTPVC	個	1			
4	Vリング (F)	V-45A NBR	個	1			
5	Vリング (R)	V-32A NBR	個	1			
6	Oリング (F)	S-90 NBR	個	1			
7	Oリング (R)	S-80 NBR	個	1			
8	ファン軸受 (F)	#6308 SUJ2	個	1			
9	ファン軸受 (R)	#6307 SUJ2	個	1			
10	Vプーリー	φ 180	個	1			
11	Vプーリー	φ 118	個	1			
12	Vベルト	A-62 (赤バンダー)	本	1			
13	オイルゲージ	PF1/2 Brass	個	1			
14	オイル	日鉱日石 FBK R032	L	0.16			
15	モーター軸受	6305ZZ	個	1			
16	モーター軸受	6307ZZ	個	1			
17	軸受ナット・ワッシャー		組	1			
18	ナットカバー・座金		組	1			
19	溝付ナット・割ヒソ		組	1			
20	フレキパッキン		式	1			
21	雑材消耗品		式	1			
	合計						

1-12-1  
水処理施設定期整備補修

### 補修費

低濃度臭気ファン(F330)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	分解整備(部品交換及び点検清掃含む)		人				
			人				
2	ドレトラップ透明菅の清掃		人				
3	Vﾌﾟｰﾘ-の交換(ﾓｰﾀｰ側芯出し含む)		人				
4	Vﾊﾞﾙﾄ初期伸び後の張り調整		人				
	合 計						

1-12-2  
水処理施設定期整備補修

材料費

低濃度臭気ファン(F330)

	名 称	仕 様 ・ 型 式 等	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	ケーシングカスケット	EPT	個	1			
2	ラビリンスシール		個	1			
3	カス切りリング	HTPVC	個	1			
4	Vリング (F)	V-55A NBR	個	1			
5	Vリング (R)	V-35A NBR	個	1			
6	Oリング (F)	S-110 NBR	個	1			
7	Oリング (R)	S-90 NBR	個	1			
8	ファン軸受 (F)	#6310 SUJ2	個	1			
9	ファン軸受 (R)	#6308 SUJ2	個	1			
10	Vプーリー	φ280	個	1			
11	Vプーリー	φ140	個	1			
12	Vベルト	A-92(赤バンドー)	本	3			
13	オイルゲージ	PF3/4 Brass	個	1			
14	オイル	日鉱日石 FBK R032	L	0.25			
15	モーター軸受	6310ZZ	個	1			
16	モーター軸受	6208ZZ	個	1			
17	軸受ナット・ワッシャー		組	1			
18	ナットカバー・座金		組	1			
19	溝付ナット・割ヒソ		組	1			
20	フレキパッキン		式	1			
21	雑材消耗品		式	1			
	合 計						







### 建設汚泥処分費

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	中間処理受託料金	建設汚泥	t	2.243			
2	収集・運搬受託料金	4t <sup>ハ</sup> キョ-ム車(片道おおむね25km)	日	1			
	合 計						